

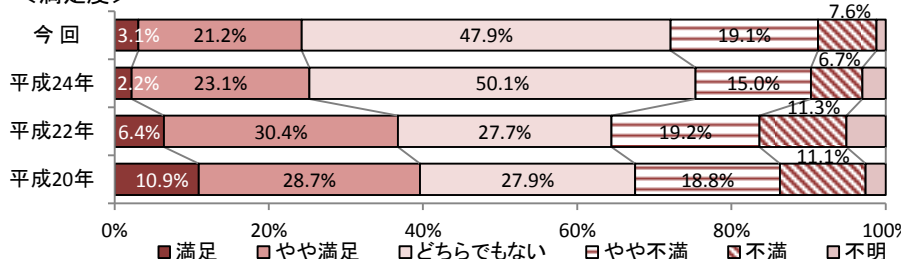
Ⅲ 質問ごとの内容

文化・芸術

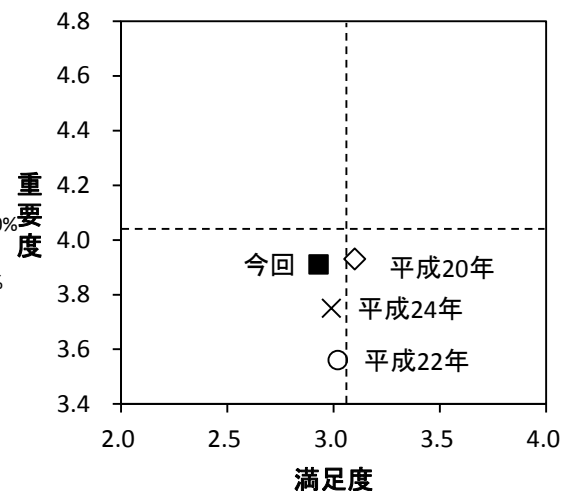
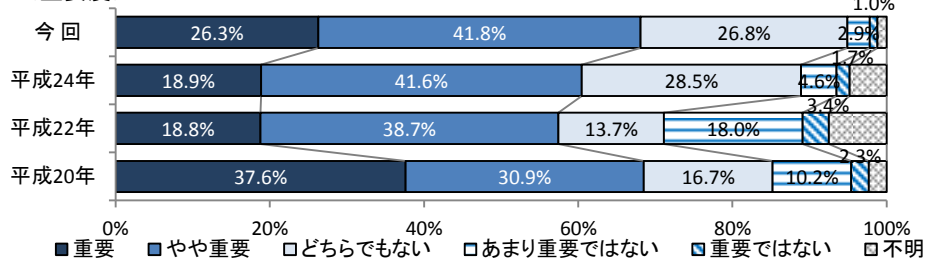
問8 教育・文化について					
①「文化・芸術」について					
【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
満足	16	3.1%	2.2%	6.4%	10.9%
やや満足	109	21.2%	23.1%	30.4%	28.7%
どちらでもない	246	47.9%	50.1%	27.7%	27.9%
やや不満	98	19.1%	15.0%	19.2%	18.8%
不満	39	7.6%	6.7%	11.3%	11.1%
不明	6	1.2%	3.0%	5.1%	2.6%

【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
重要	135	26.3%	18.9%	18.8%	37.6%
やや重要	215	41.8%	41.6%	38.7%	30.9%
どちらでもない	138	26.8%	28.5%	13.7%	16.7%
あまり重要ではない	15	2.9%	4.6%	18.0%	10.2%
重要ではない	5	1.0%	1.7%	3.4%	2.3%
不明	6	1.2%	4.8%	7.5%	2.3%

<満足度>

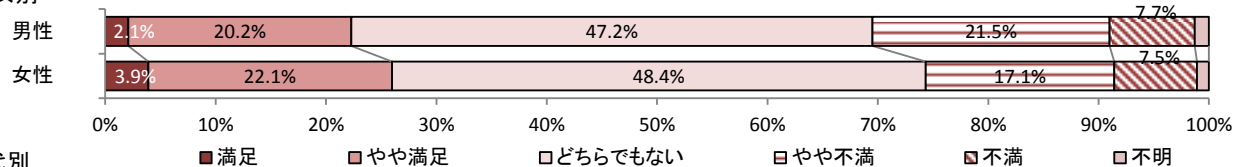


<重要度>

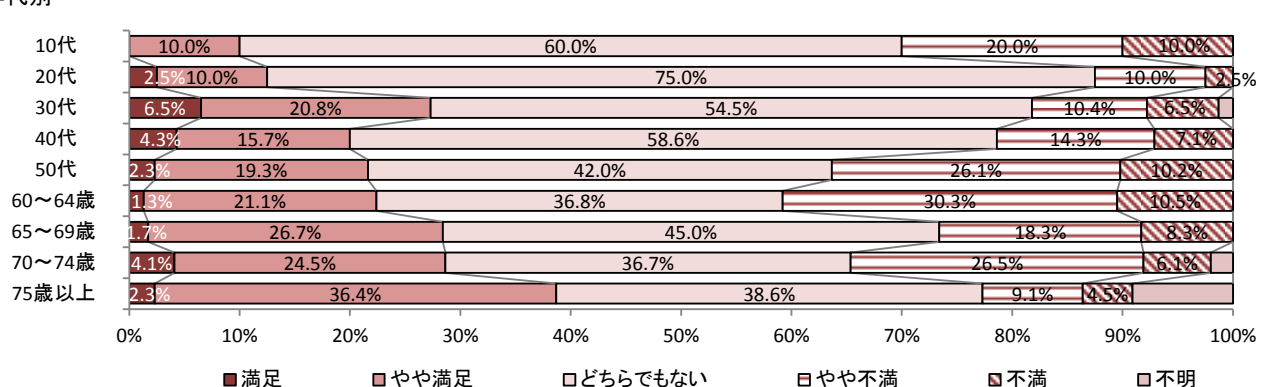


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別



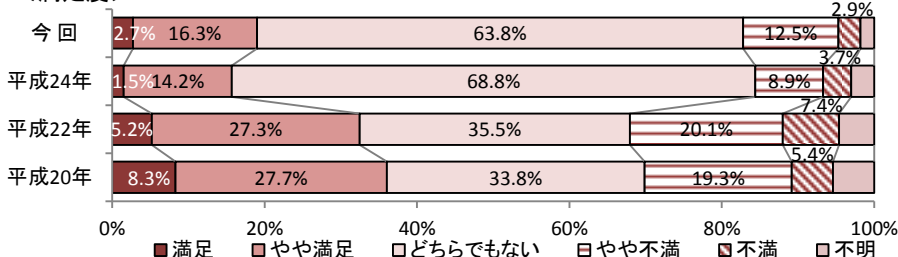
地域間交流・国際交流

②「地域間交流・国際交流」について

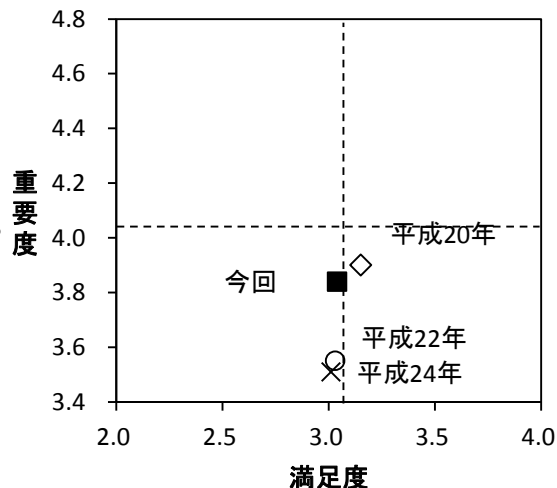
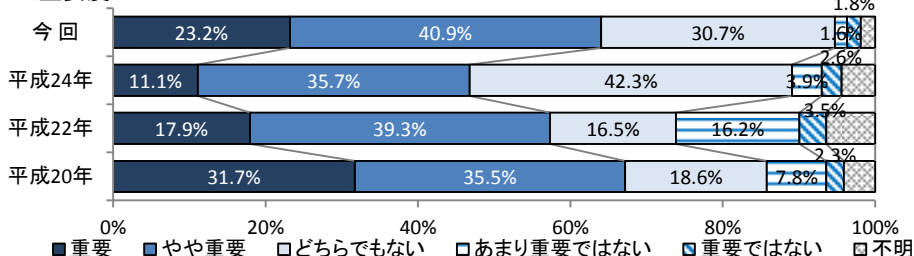
【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
満足	14	2.7%	1.5%	5.2%	8.3%
やや満足	84	16.3%	14.2%	27.3%	27.7%
どちらでもない	328	63.8%	68.8%	35.5%	33.8%
やや不満	64	12.5%	8.9%	20.1%	19.3%
不満	15	2.9%	3.7%	7.4%	5.4%
不明	9	1.8%	3.0%	4.6%	5.4%

【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
重要	119	23.2%	11.1%	17.9%	31.7%
やや重要	210	40.9%	35.7%	39.3%	35.5%
どちらでもない	158	30.7%	42.3%	16.5%	18.6%
あまり重要ではない	8	1.6%	3.9%	16.2%	7.8%
重要ではない	9	1.8%	2.6%	3.5%	2.3%
不明	10	1.9%	4.4%	6.4%	4.1%

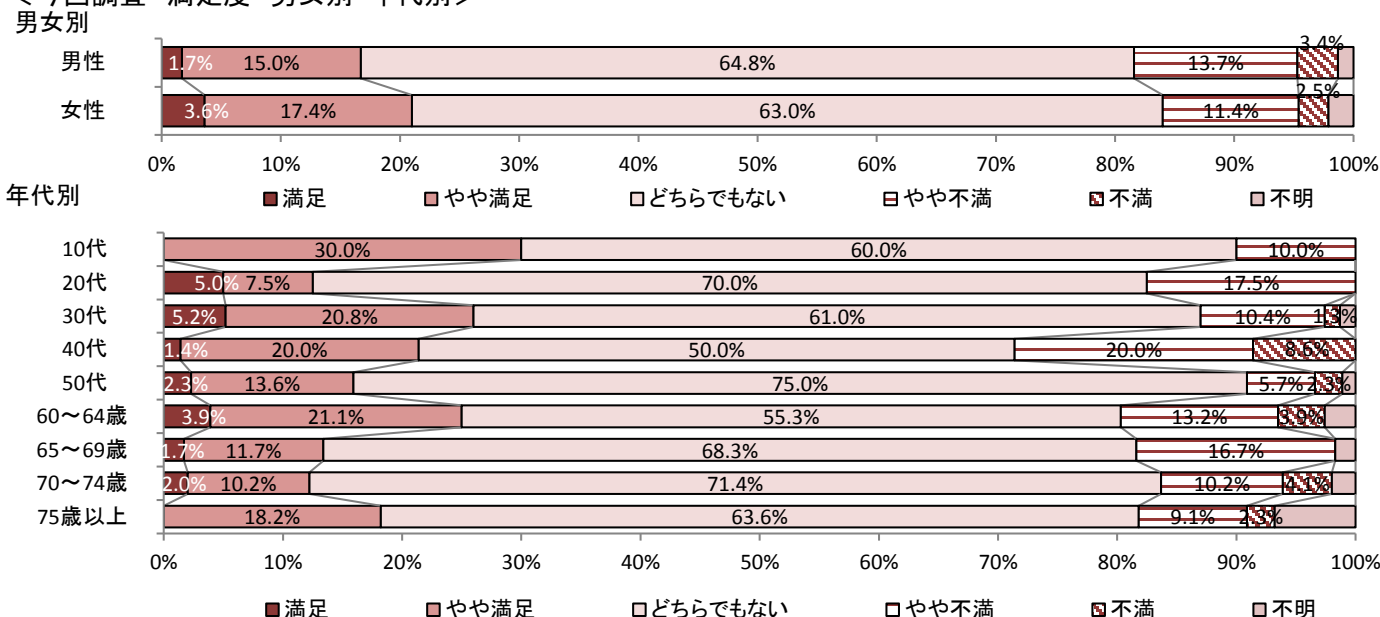
<満足度>



<重要度>



<今回調査 満足度 男女別・年代別>



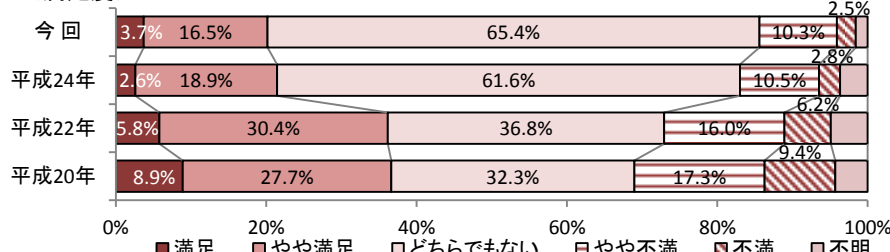
人権尊重社会

③「人権尊重社会」について

【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
満足	19	3.7%	2.6%	5.8%	8.9%
やや満足	85	16.5%	18.9%	30.4%	27.7%
どちらでもない	336	65.4%	61.6%	36.8%	32.3%
やや不満	53	10.3%	10.5%	16.0%	17.3%
不満	13	2.5%	2.8%	6.2%	9.4%
不明	8	1.6%	3.7%	4.9%	4.3%

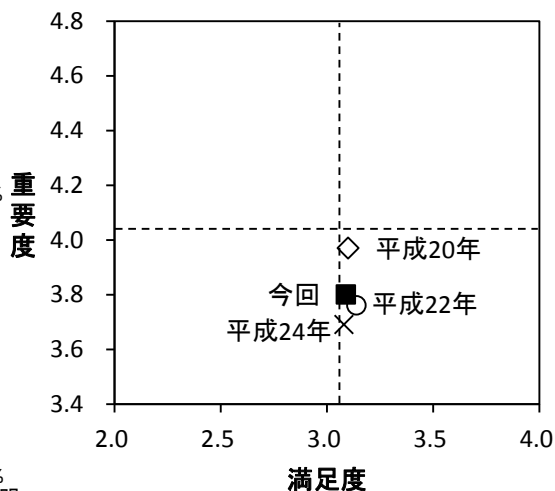
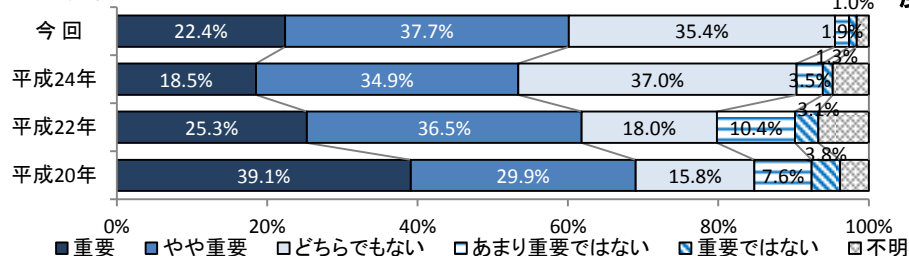
【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
重要	115	22.4%	18.5%	25.3%	39.1%
やや重要	194	37.7%	34.9%	36.5%	29.9%
どちらでもない	182	35.4%	37.0%	18.0%	15.8%
あまり重要ではない	10	1.9%	3.5%	10.4%	7.6%
重要ではない	5	1.0%	1.3%	3.1%	3.8%
不明	8	1.6%	4.8%	6.7%	3.8%

<満足度>



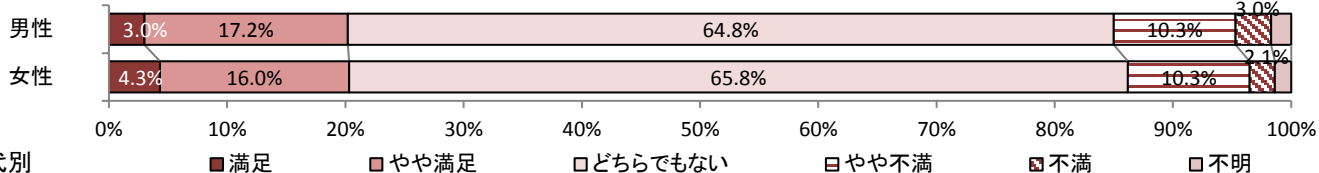
※平成20年は「差別のない社会」と聞いた

<重要度>

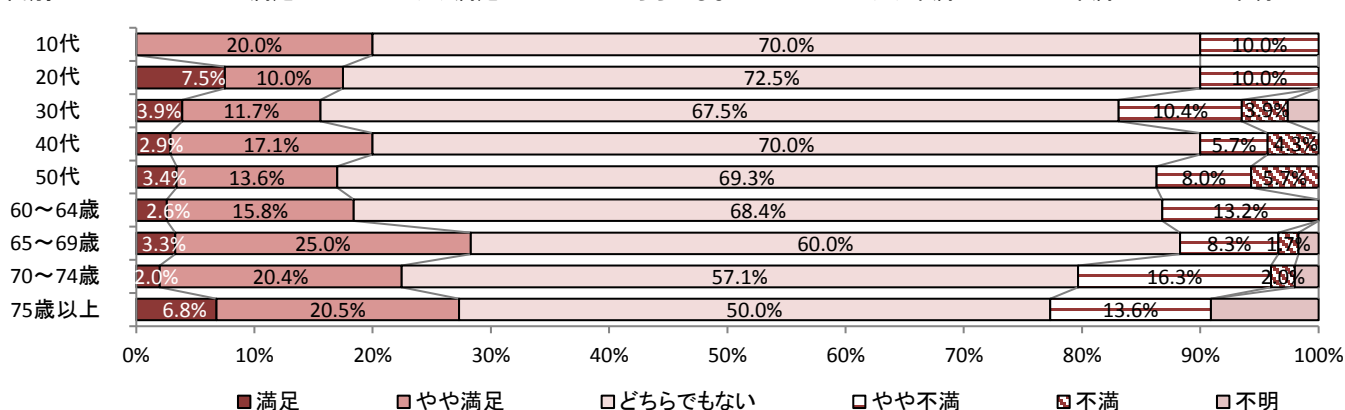


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別



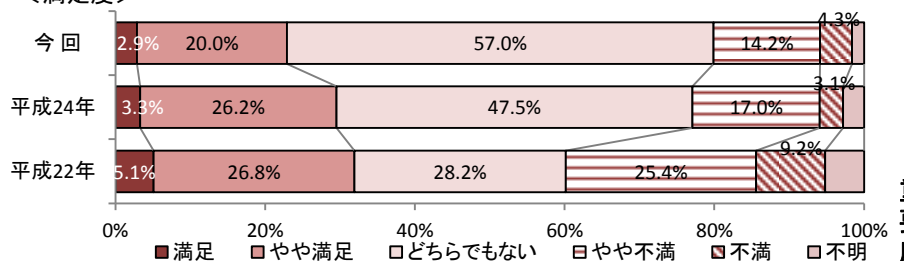
男女共同参画社会

④「男女共同参画社会」について

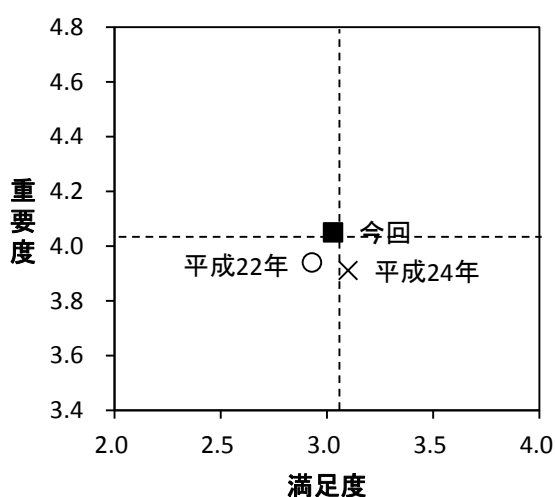
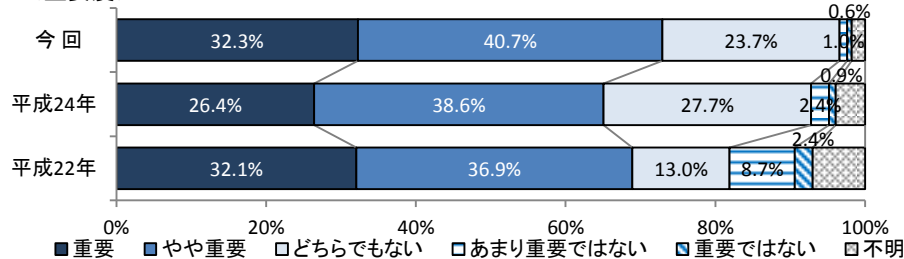
【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年
満足	15	2.9%	3.3%	5.1%
やや満足	103	20.0%	26.2%	26.8%
どちらでもない	293	57.0%	47.5%	28.2%
やや不満	73	14.2%	17.0%	25.4%
不満	22	4.3%	3.1%	9.2%
不明	8	1.6%	2.8%	5.2%

【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年
重要	166	32.3%	26.4%	32.1%
やや重要	209	40.7%	38.6%	36.9%
どちらでもない	122	23.7%	27.7%	13.0%
あまり重要ではない	5	1.0%	2.4%	8.7%
重要ではない	3	0.6%	0.9%	2.4%
不明	9	1.8%	3.9%	7.0%

<満足度>

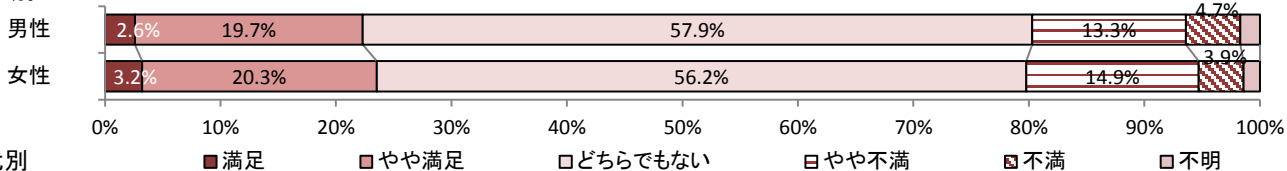


<重要度>

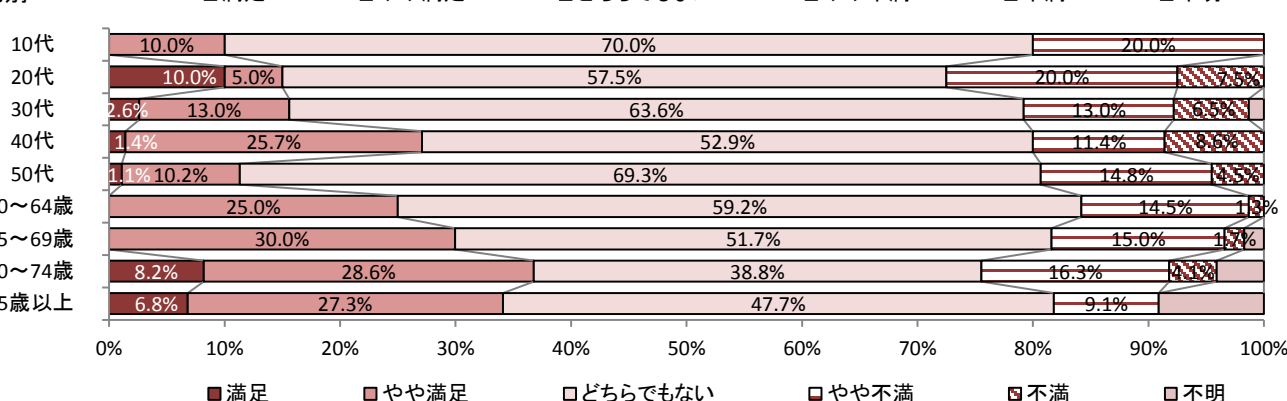


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別



幼児教育

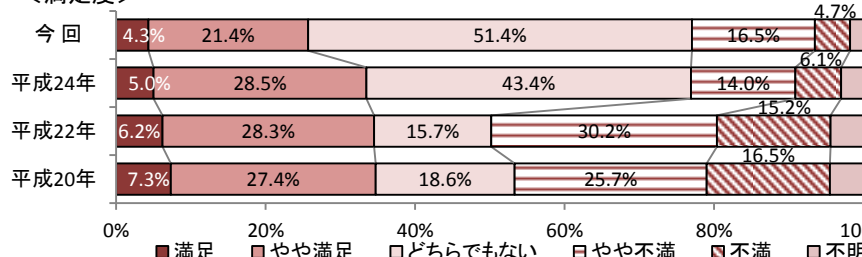
⑤「幼児教育」について

【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
満足	22	4.3%	5.0%	6.2%	7.3%
やや満足	110	21.4%	28.5%	28.3%	27.4%
どちらでもない	264	51.4%	43.4%	15.7%	18.6%
やや不満	85	16.5%	14.0%	30.2%	25.7%
不満	24	4.7%	6.1%	15.2%	16.5%
不明	9	1.8%	3.0%	4.4%	4.5%

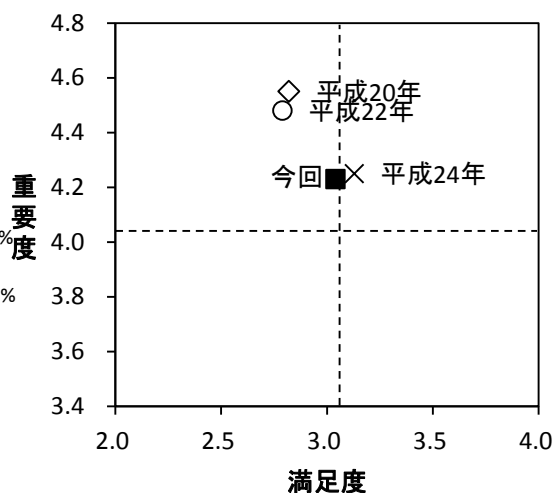
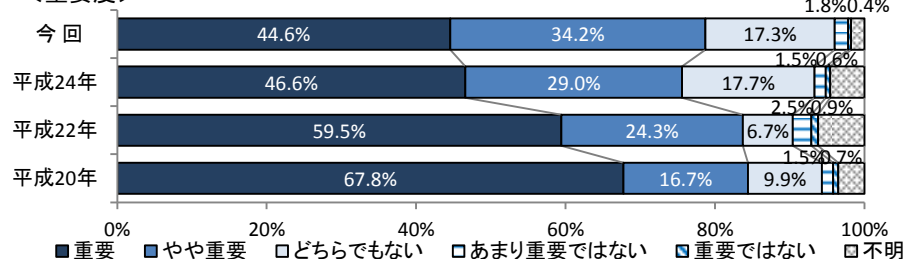
【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
重要	229	44.6%	46.6%	59.5%	67.8%
やや重要	176	34.2%	29.0%	24.3%	16.7%
どちらでもない	89	17.3%	17.7%	6.7%	9.9%
あまり重要ではない	9	1.8%	1.5%	2.5%	1.5%
重要ではない	2	0.4%	0.6%	0.9%	0.7%
不明	9	1.8%	4.6%	6.2%	3.5%

※平成20年、平成22年は「学校教育・幼児教育」と聞いた

<満足度>

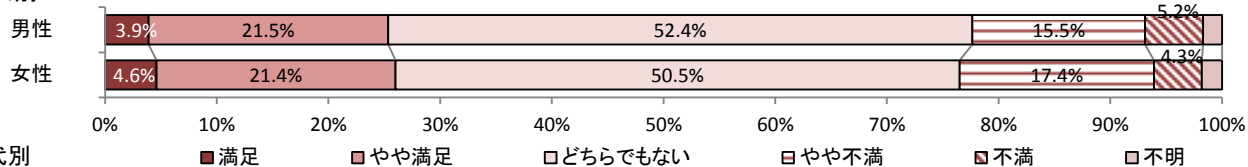


<重要度>

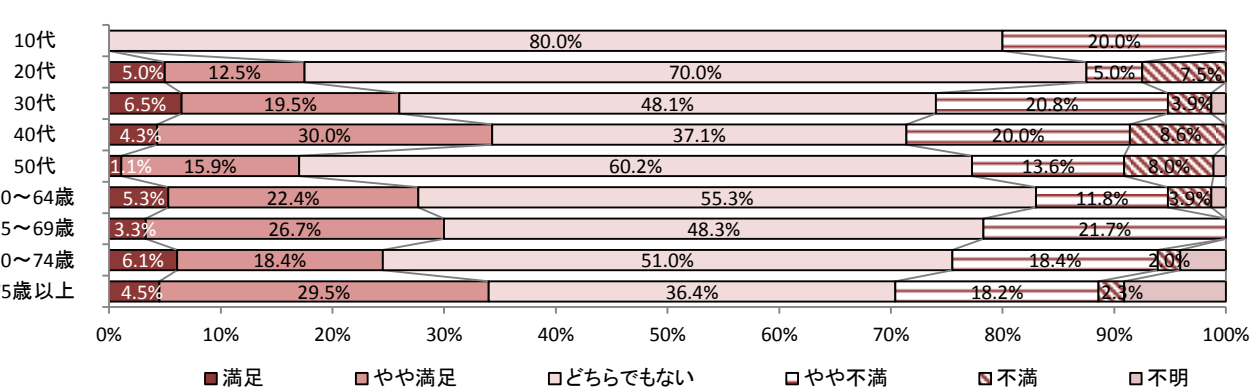


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別



学校教育

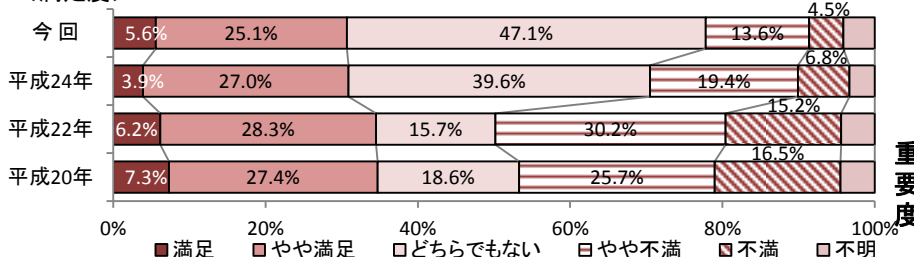
⑥「学校教育」について

【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
満足	29	5.6%	3.9%	6.2%	7.3%
やや満足	129	25.1%	27.0%	28.3%	27.4%
どちらでもない	242	47.1%	39.6%	15.7%	18.6%
やや不満	70	13.6%	19.4%	30.2%	25.7%
不満	23	4.5%	6.8%	15.2%	16.5%
不明	21	4.1%	3.3%	4.4%	4.5%

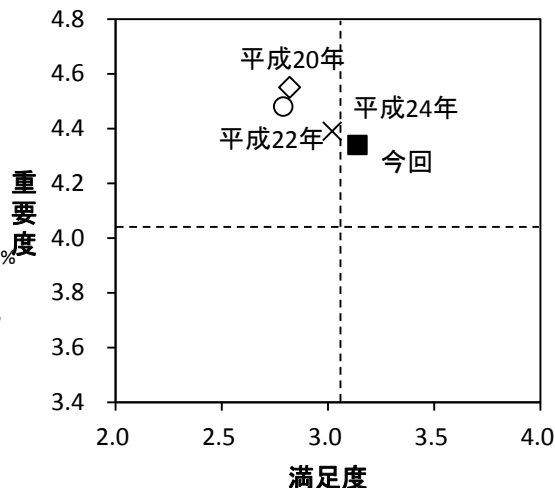
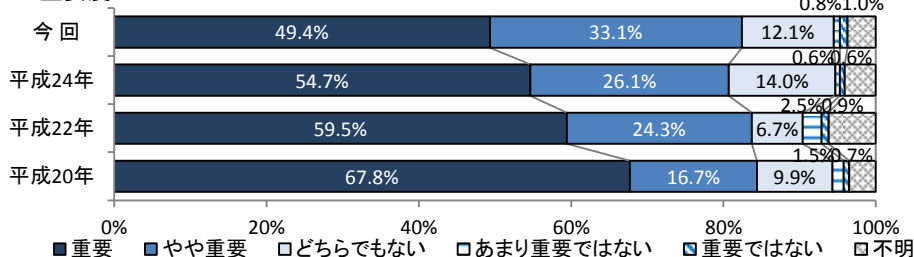
【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
重要	254	49.4%	54.7%	59.5%	67.8%
やや重要	170	33.1%	26.1%	24.3%	16.7%
どちらでもない	62	12.1%	14.0%	6.7%	9.9%
あまり重要ではない	4	0.8%	0.6%	2.5%	1.5%
重要ではない	5	1.0%	0.6%	0.9%	0.7%
不明	19	3.7%	4.1%	6.2%	3.5%

※平成20年、平成22年は「学校教育・幼児教育」と聞いた

<満足度>

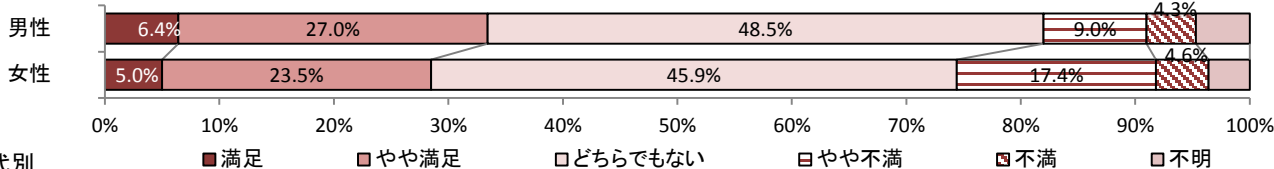


<重要度>

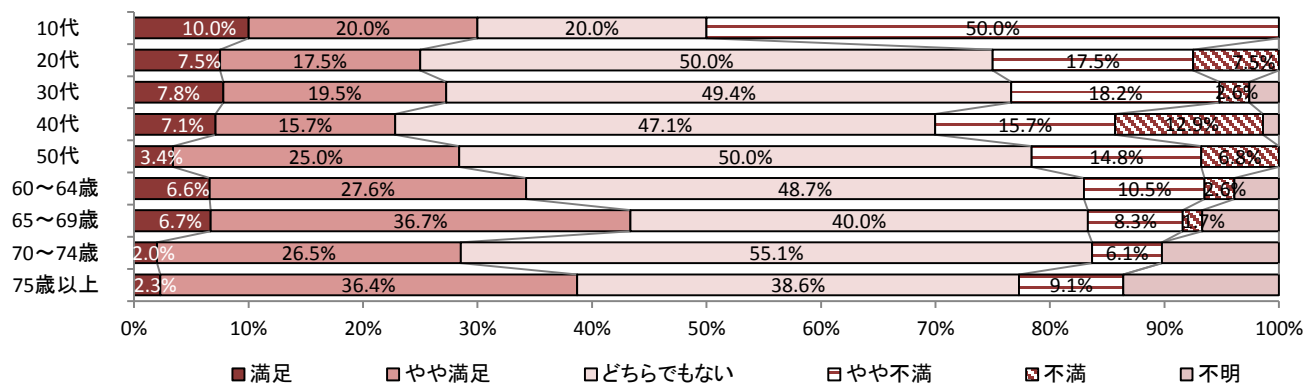


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別

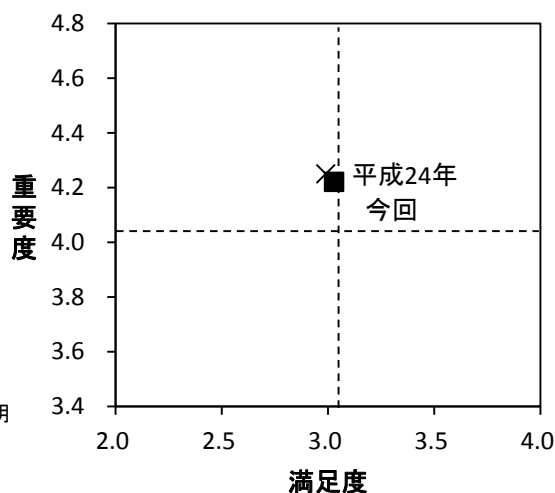
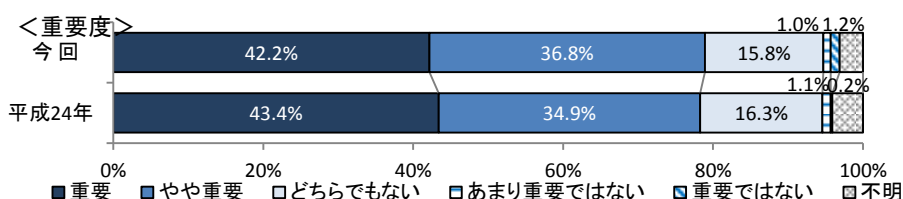
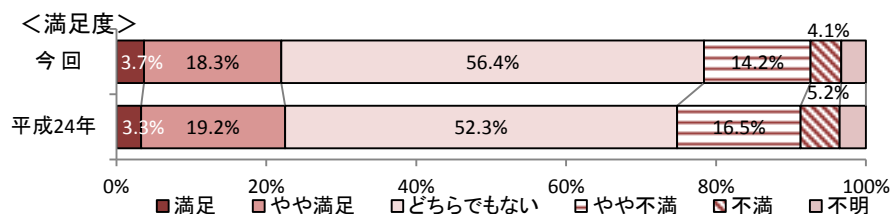


高校教育・高等教育

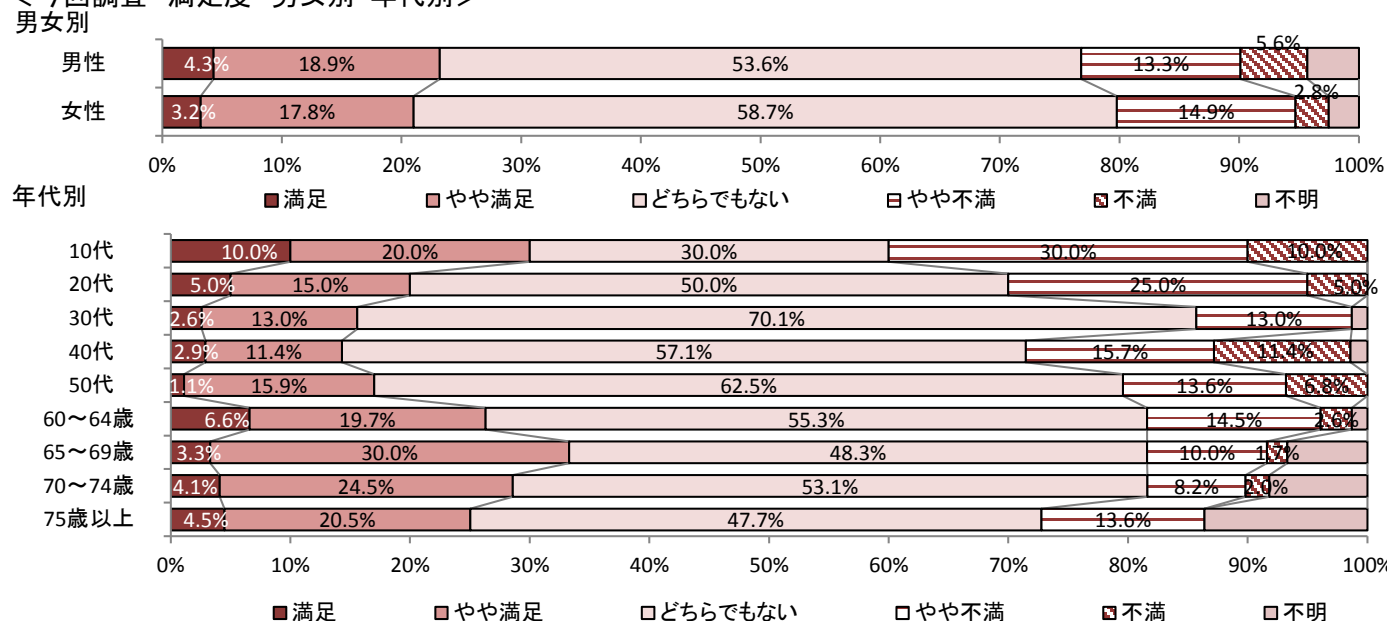
⑦「高校教育・高等教育」について

【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年
満足	19	3.7%	3.3%
やや満足	94	18.3%	19.2%
どちらでもない	290	56.4%	52.3%
やや不満	73	14.2%	16.5%
不満	21	4.1%	5.2%
不明	17	3.3%	3.5%

【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年
重要	217	42.2%	43.4%
やや重要	189	36.8%	34.9%
どちらでもない	81	15.8%	16.3%
あまり重要ではない	5	1.0%	1.1%
重要ではない	6	1.2%	0.2%
不明	16	3.1%	4.1%



<今回調査 満足度 男女別・年代別>



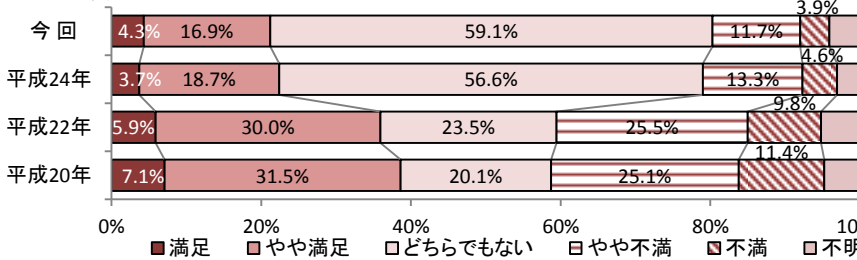
青少年の健全育成

⑧「青少年の健全育成」について

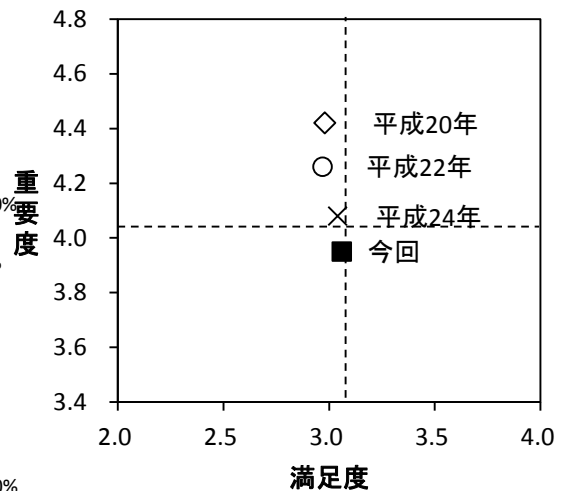
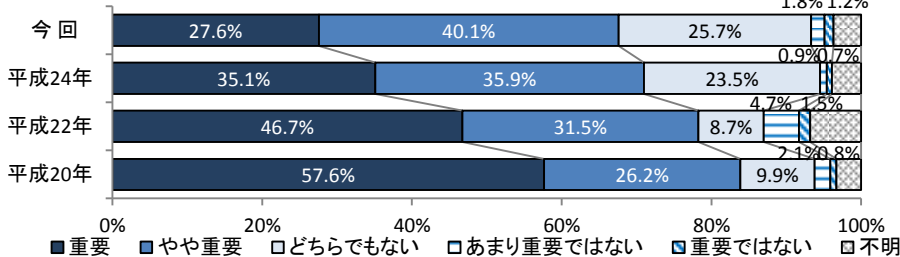
【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
満足	22	4.3%	3.7%	5.9%	7.1%
やや満足	87	16.9%	18.7%	30.0%	31.5%
どちらでもない	304	59.1%	56.6%	23.5%	20.1%
やや不満	60	11.7%	13.3%	25.5%	25.1%
不満	20	3.9%	4.6%	9.8%	11.4%
不明	21	4.1%	3.1%	5.2%	4.8%

【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
重要	142	27.6%	35.1%	46.7%	57.6%
やや重要	206	40.1%	35.9%	31.5%	26.2%
どちらでもない	132	25.7%	23.5%	8.7%	9.9%
あまり重要ではない	9	1.8%	0.9%	4.7%	2.1%
重要ではない	6	1.2%	0.7%	1.5%	0.8%
不明	19	3.7%	3.9%	6.8%	3.3%

<満足度>

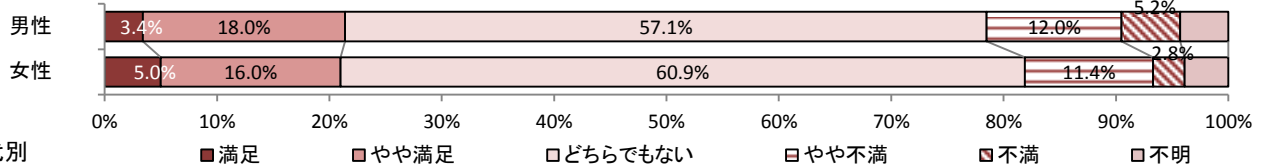


<重要度>

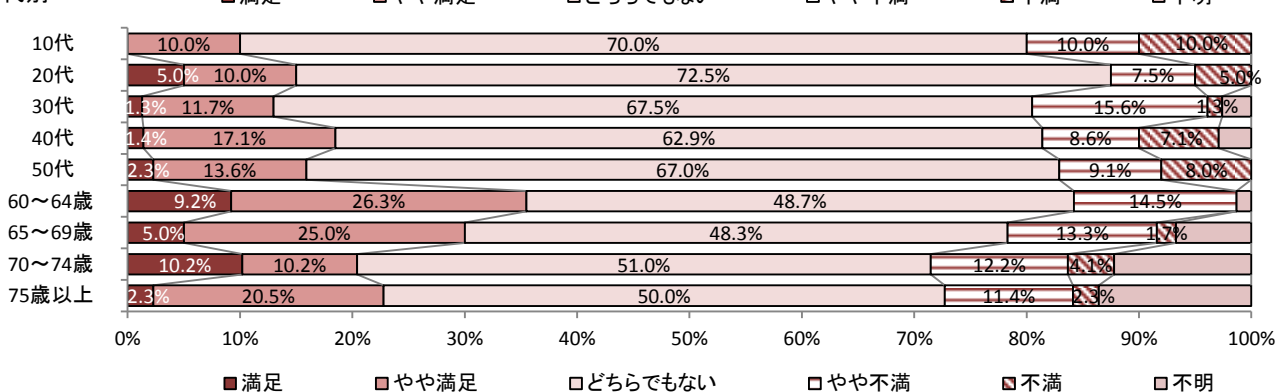


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別



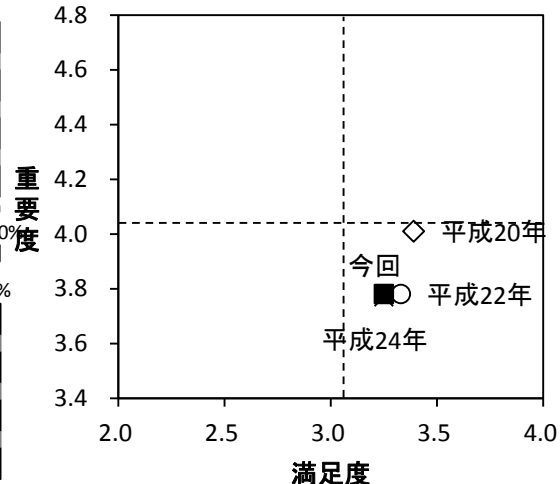
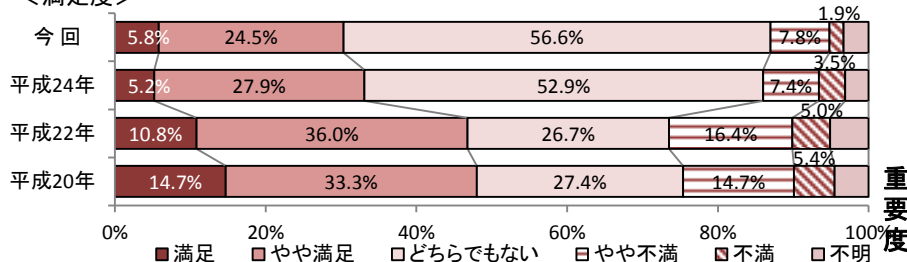
生涯学習

⑨「生涯学習」について

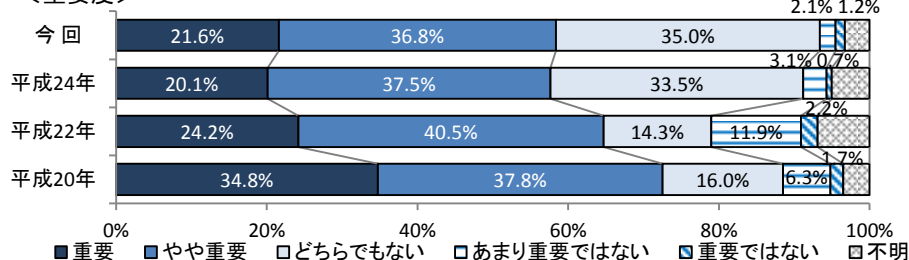
【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
満足	30	5.8%	5.2%	10.8%	14.7%
やや満足	126	24.5%	27.9%	36.0%	33.3%
どちらでもない	291	56.6%	52.9%	26.7%	27.4%
やや不満	40	7.8%	7.4%	16.4%	14.7%
不満	10	1.9%	3.5%	5.0%	5.4%
不明	17	3.3%	3.1%	5.1%	4.5%

【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
重要	111	21.6%	20.1%	24.2%	34.8%
やや重要	189	36.8%	37.5%	40.5%	37.8%
どちらでもない	180	35.0%	33.5%	14.3%	16.0%
あまり重要ではない	11	2.1%	3.1%	11.9%	6.3%
重要ではない	6	1.2%	0.7%	2.2%	1.7%
不明	17	3.3%	5.0%	6.9%	3.5%

<満足度>

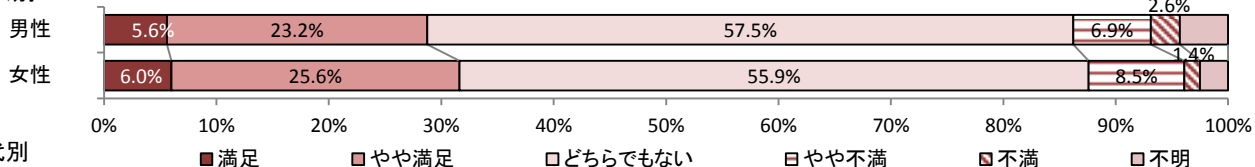


<重要度>

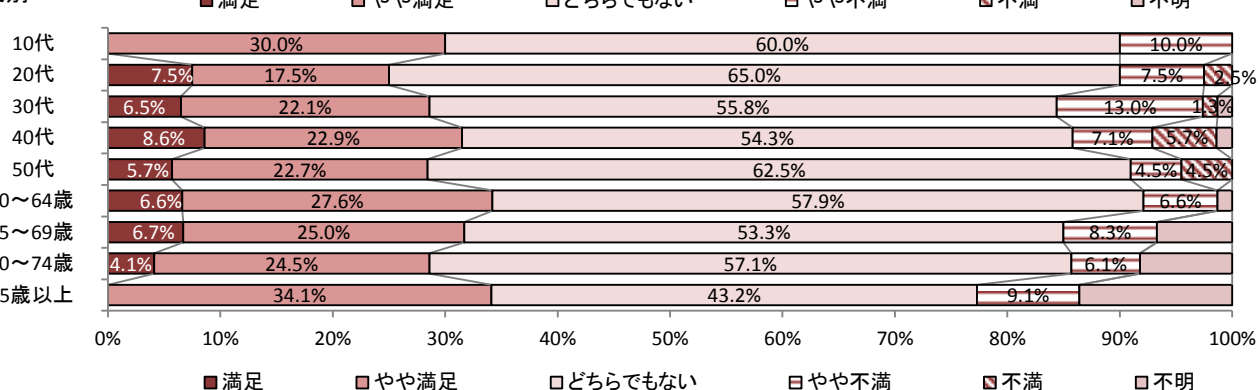


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別



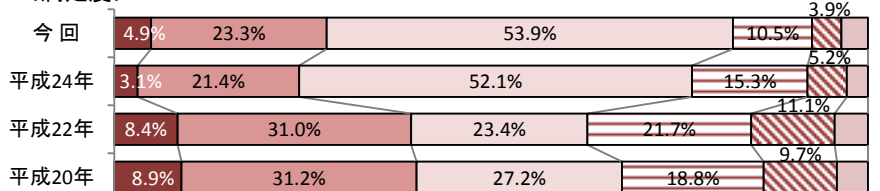
スポーツ

⑩「スポーツ」について

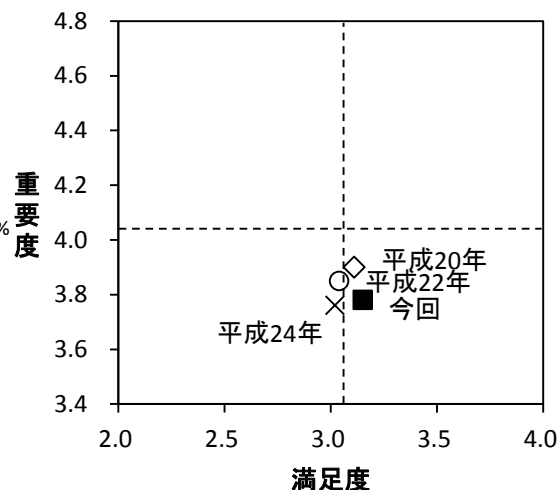
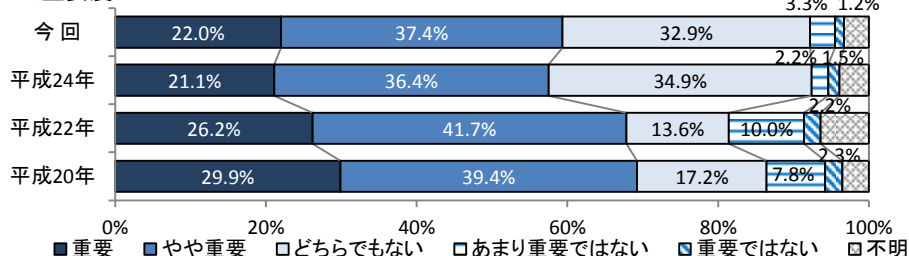
【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
満足	25	4.9%	3.1%	8.4%	8.9%
やや満足	120	23.3%	21.4%	31.0%	31.2%
どちらでもない	277	53.9%	52.1%	23.4%	27.2%
やや不満	54	10.5%	15.3%	21.7%	18.8%
不満	20	3.9%	5.2%	11.1%	9.7%
不明	18	3.5%	2.8%	4.4%	4.1%

【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
重要	113	22.0%	21.1%	26.2%	29.9%
やや重要	192	37.4%	36.4%	41.7%	39.4%
どちらでもない	169	32.9%	34.9%	13.6%	17.2%
あまり重要ではない	17	3.3%	2.2%	10.0%	7.8%
重要ではない	6	1.2%	1.5%	2.2%	2.3%
不明	17	3.3%	3.9%	6.4%	3.5%

<満足度>

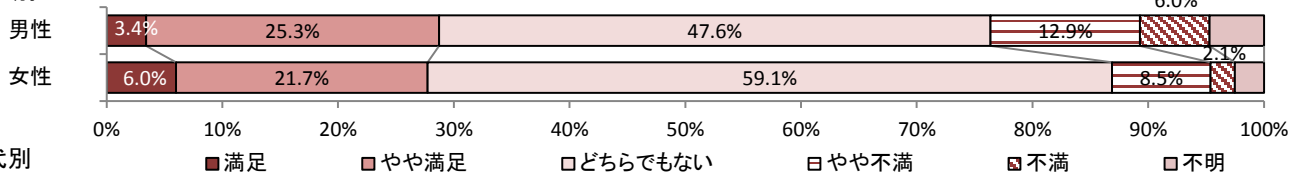


<重要度>

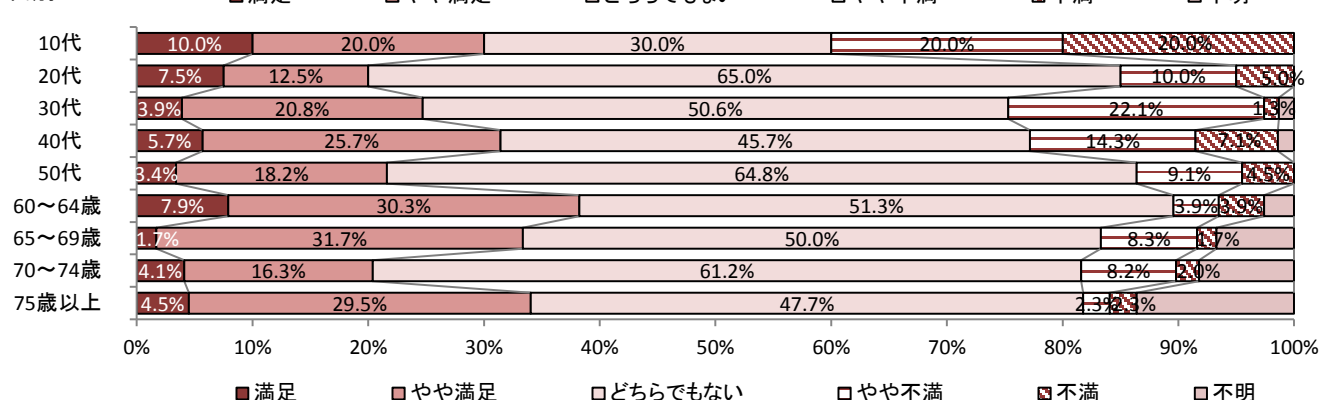


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別



高速交通ネットワーク

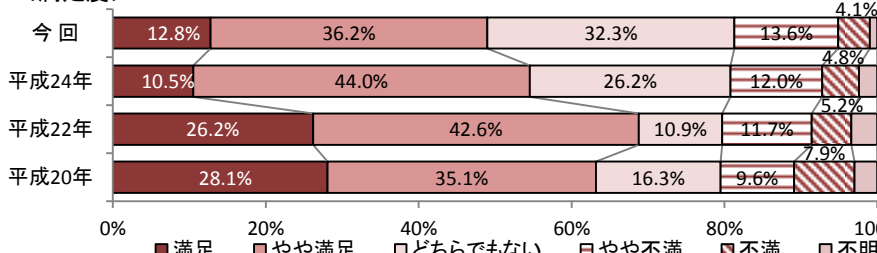
問9 都市基盤・土地利用・情報化について

①「高速交通ネットワーク」について

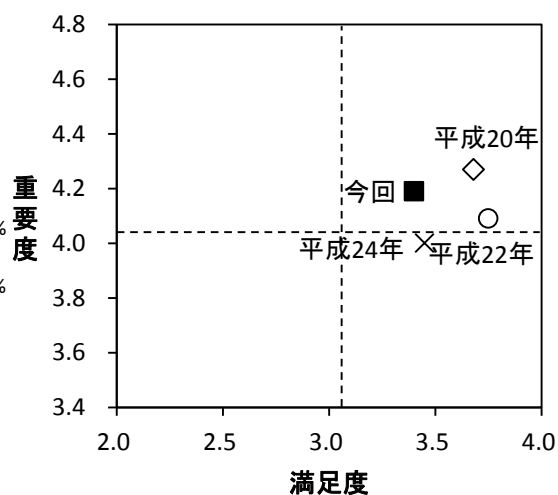
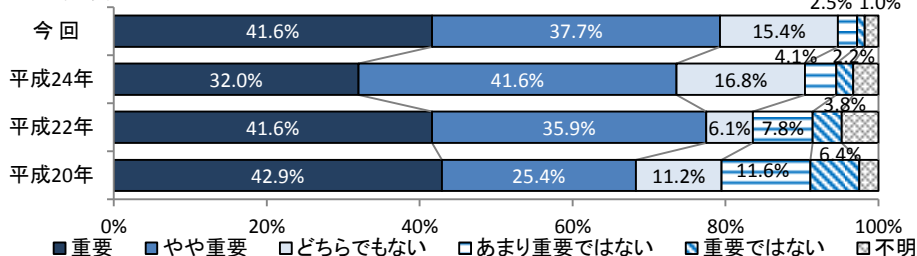
【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
満足	66	12.8%	10.5%	26.2%	28.1%
やや満足	186	36.2%	44.0%	42.6%	35.1%
どちらでもない	166	32.3%	26.2%	10.9%	16.3%
やや不満	70	13.6%	12.0%	11.7%	9.6%
不満	21	4.1%	4.8%	5.2%	7.9%
不明	5	1.0%	2.4%	3.4%	3.0%

【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
重要	214	41.6%	32.0%	41.6%	42.9%
やや重要	194	37.7%	41.6%	35.9%	25.4%
どちらでもない	79	15.4%	16.8%	6.1%	11.2%
あまり重要ではない	13	2.5%	4.1%	7.8%	11.6%
重要ではない	5	1.0%	2.2%	3.8%	6.4%
不明	9	1.8%	3.3%	4.8%	2.5%

<満足度>

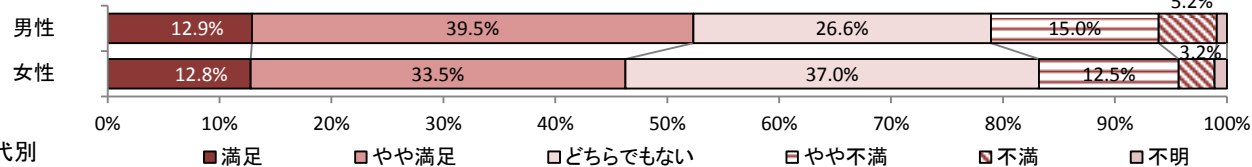


<重要度>

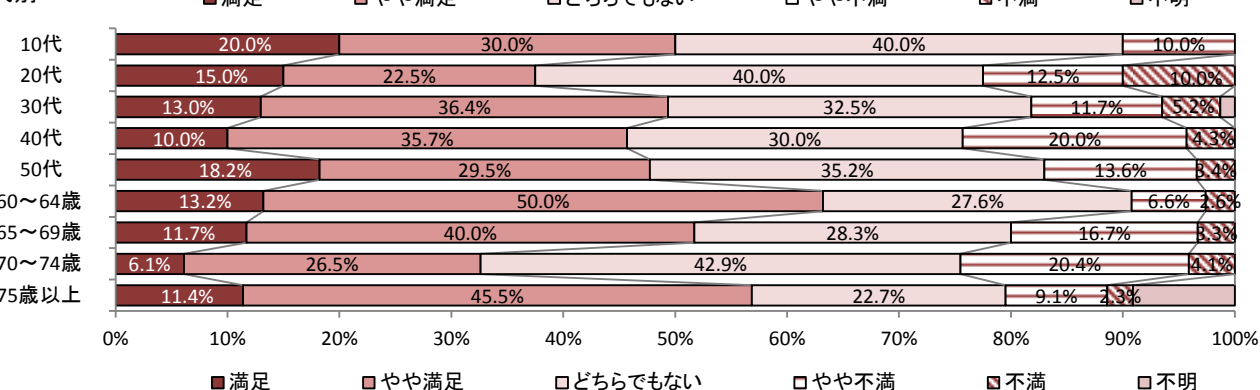


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別



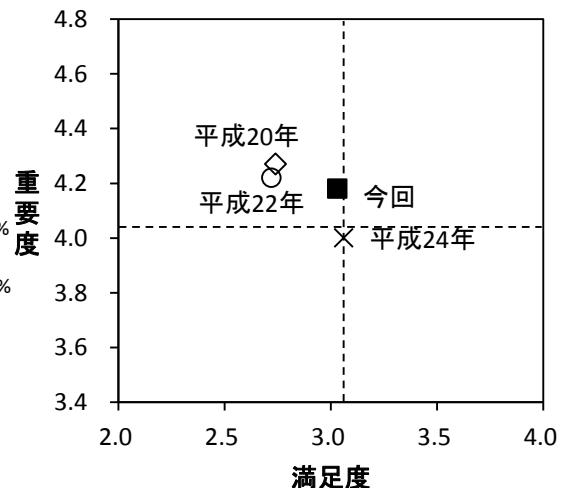
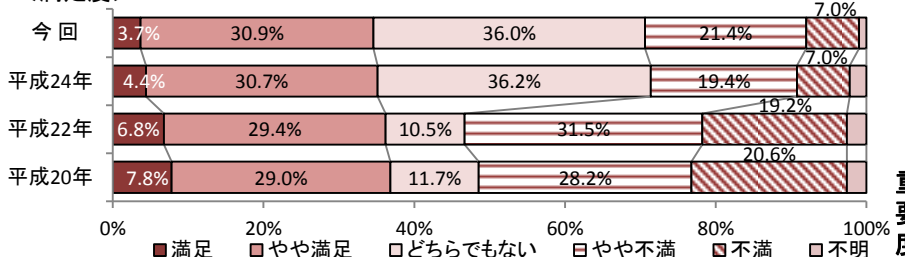
地域交通ネットワーク

②「地域交通ネットワーク」について

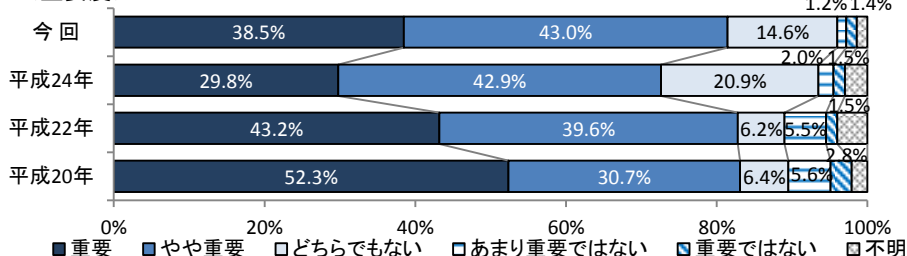
【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
満足	19	3.7%	4.4%	6.8%	7.8%
やや満足	159	30.9%	30.7%	29.4%	29.0%
どちらでもない	185	36.0%	36.2%	10.5%	11.7%
やや不満	110	21.4%	19.4%	31.5%	28.2%
不満	36	7.0%	7.0%	19.2%	20.6%
不明	5	1.0%	2.2%	2.6%	2.6%

【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
重要	198	38.5%	29.8%	43.2%	52.3%
やや重要	221	43.0%	42.9%	39.6%	30.7%
どちらでもない	75	14.6%	20.9%	6.2%	6.4%
あまり重要ではない	6	1.2%	2.0%	5.5%	5.6%
重要ではない	7	1.4%	1.5%	1.5%	2.8%
不明	7	1.4%	3.0%	4.0%	2.1%

<満足度>

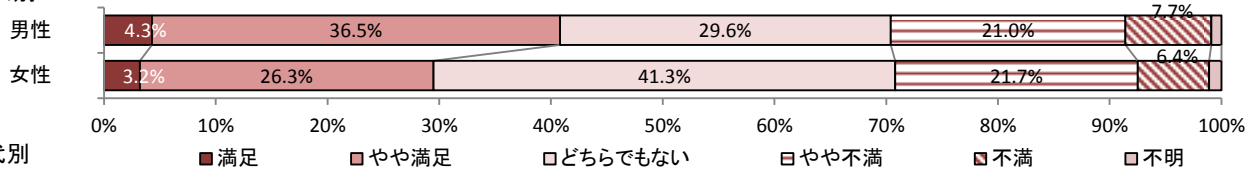


<重要度>

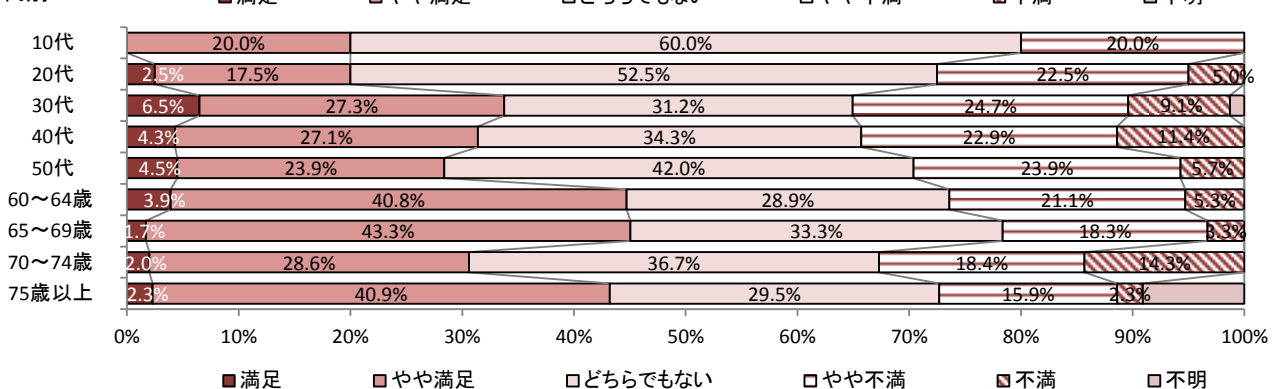


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別

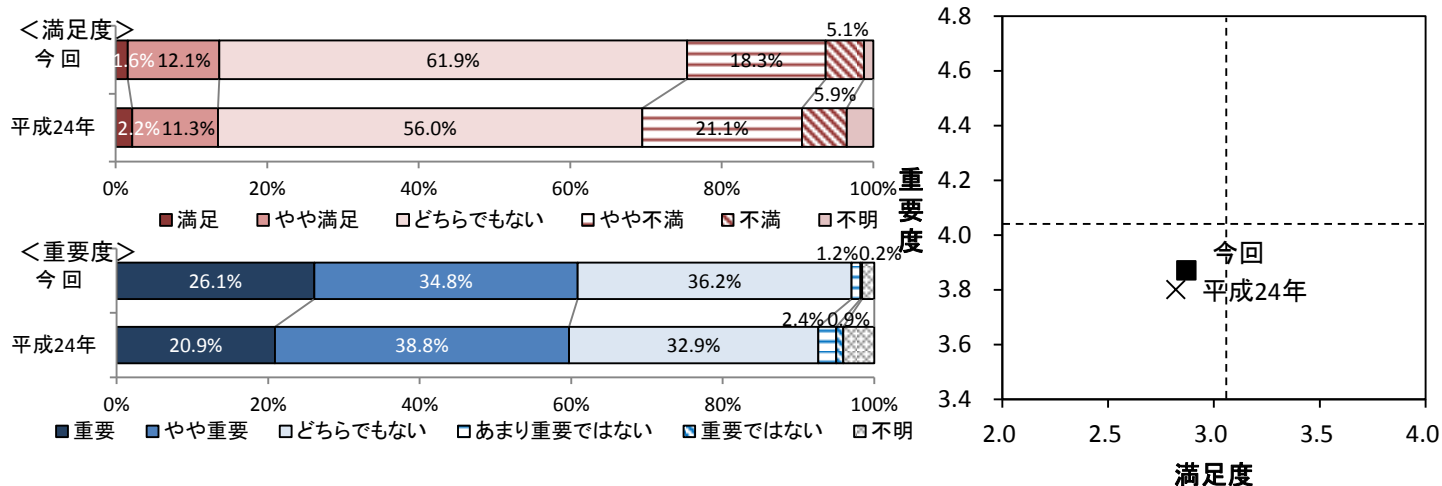


土地利用

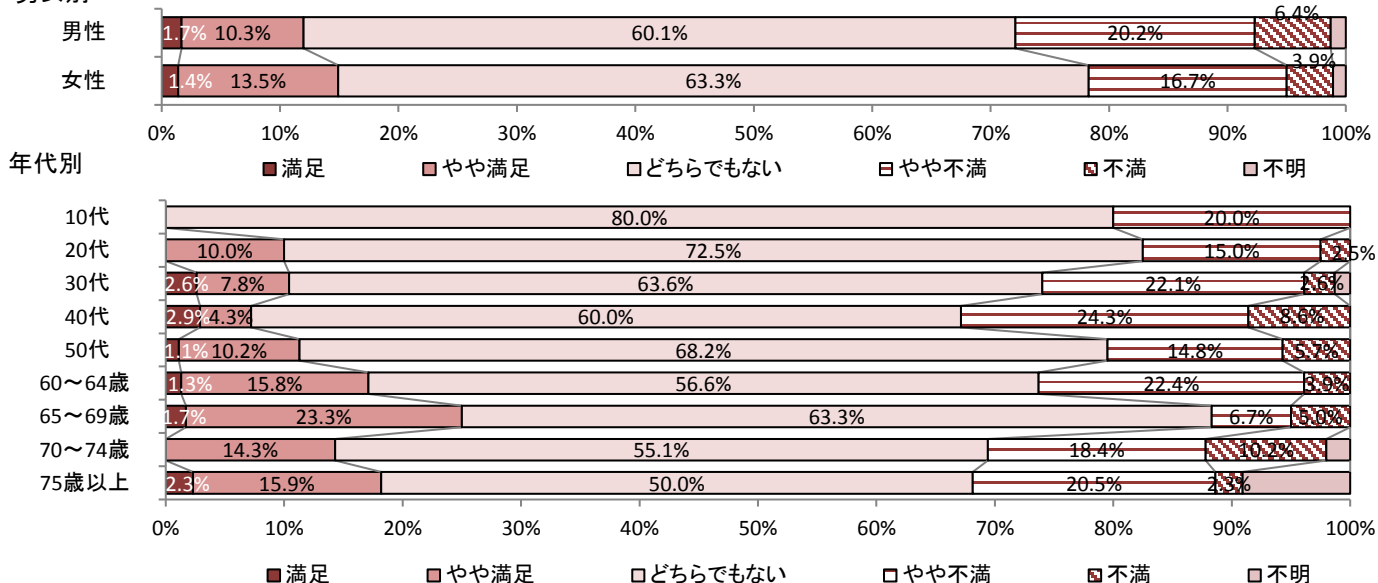
③「土地利用」について

【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年
満足	8	1.6%	2.2%
やや満足	62	12.1%	11.3%
どちらでもない	318	61.9%	56.0%
やや不満	94	18.3%	21.1%
不満	26	5.1%	5.9%
不明	6	1.2%	3.5%

【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年
重要	134	26.1%	20.9%
やや重要	179	34.8%	38.8%
どちらでもない	186	36.2%	32.9%
あまり重要ではない	6	1.2%	2.4%
重要ではない	1	0.2%	0.9%
不明	8	1.6%	4.1%



＜今回調査 満足度 男女別・年代別＞



市街地

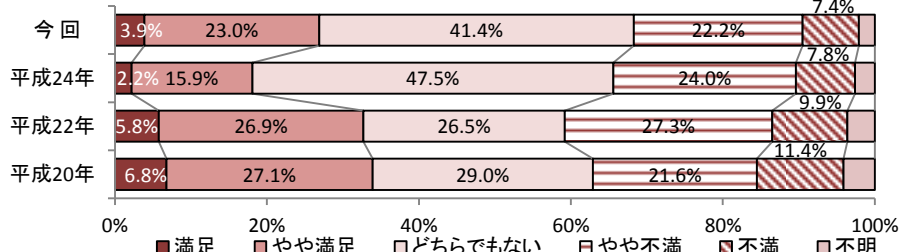
④「市街地」について

【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
満足	20	3.9%	2.2%	5.8%	6.8%
やや満足	118	23.0%	15.9%	26.9%	27.1%
どちらでもない	213	41.4%	47.5%	26.5%	29.0%
やや不満	114	22.2%	24.0%	27.3%	21.6%
不満	38	7.4%	7.8%	9.9%	11.4%
不明	11	2.1%	2.6%	3.6%	4.1%

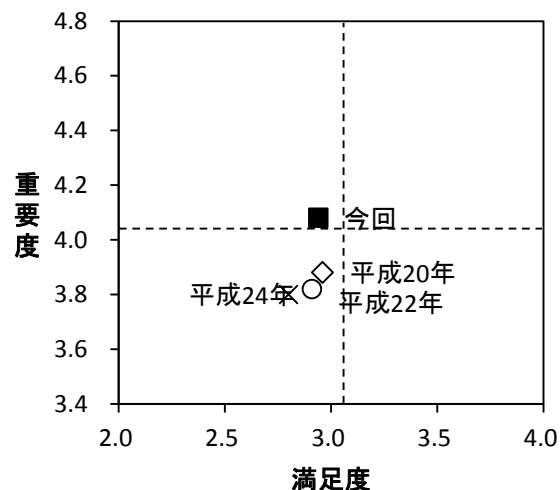
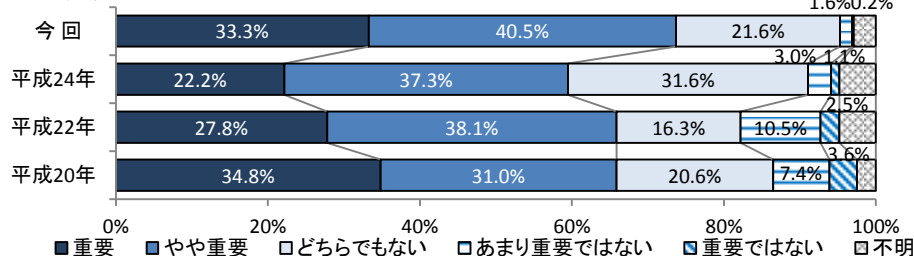
【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
重要	171	33.3%	22.2%	27.8%	34.8%
やや重要	208	40.5%	37.3%	38.1%	31.0%
どちらでもない	111	21.6%	31.6%	16.3%	20.6%
あまり重要ではない	8	1.6%	3.0%	10.5%	7.4%
重要ではない	1	0.2%	1.1%	2.5%	3.6%
不明	15	2.9%	4.8%	4.8%	2.5%

※平成20年、平成22年は「市街地・住宅地」と聞いた

<満足度>

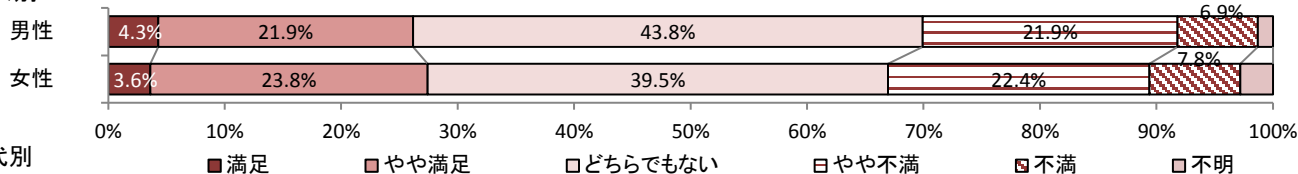


<重要度>

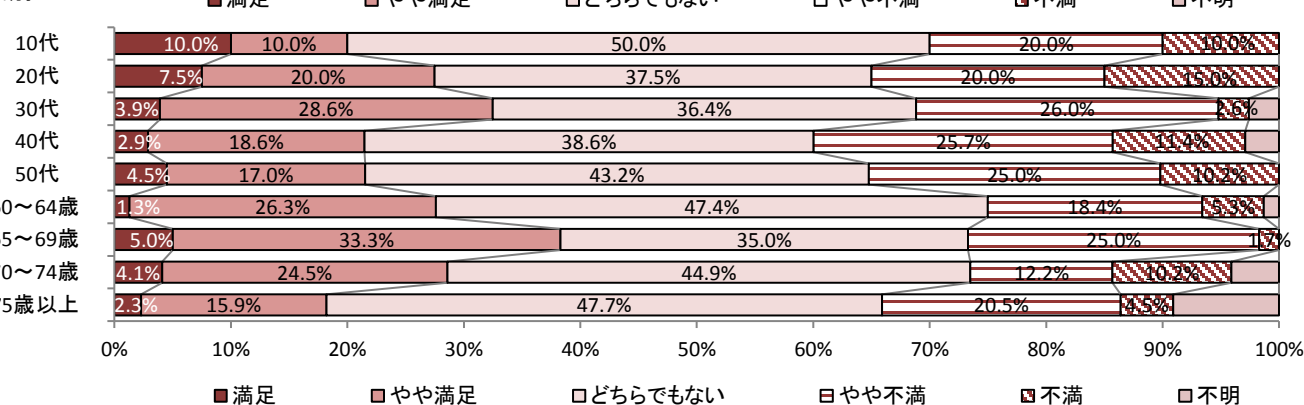


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別



住宅・宅地

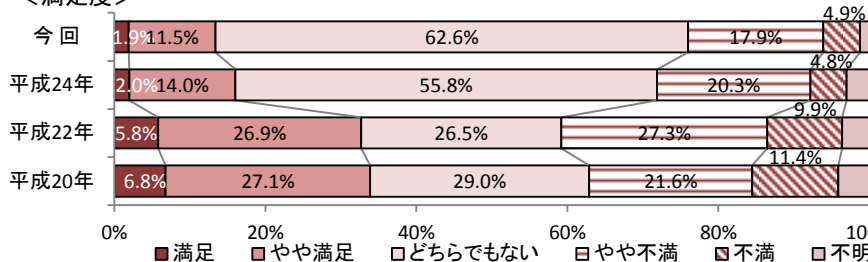
⑤「住宅・宅地」について

【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
満足	10	1.9%	2.0%	5.8%	6.8%
やや満足	59	11.5%	14.0%	26.9%	27.1%
どちらでもない	322	62.6%	55.8%	26.5%	29.0%
やや不満	92	17.9%	20.3%	27.3%	21.6%
不満	25	4.9%	4.8%	9.9%	11.4%
不明	6	1.2%	3.0%	3.6%	4.1%

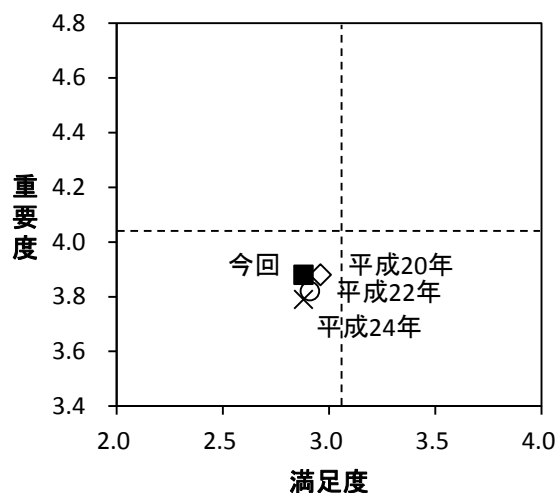
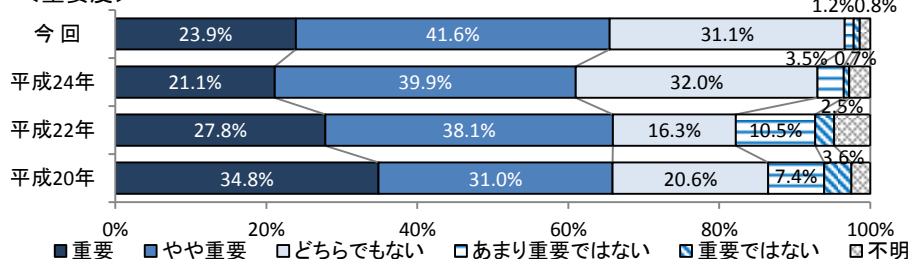
【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
重要	123	23.9%	21.1%	27.8%	34.8%
やや重要	214	41.6%	39.9%	38.1%	31.0%
どちらでもない	160	31.1%	32.0%	16.3%	20.6%
あまり重要ではない	6	1.2%	3.5%	10.5%	7.4%
重要ではない	4	0.8%	0.7%	2.5%	3.6%
不明	7	1.4%	2.8%	4.8%	2.5%

※平成20年、平成22年は「市街地・住宅地」と聞いた

<満足度>

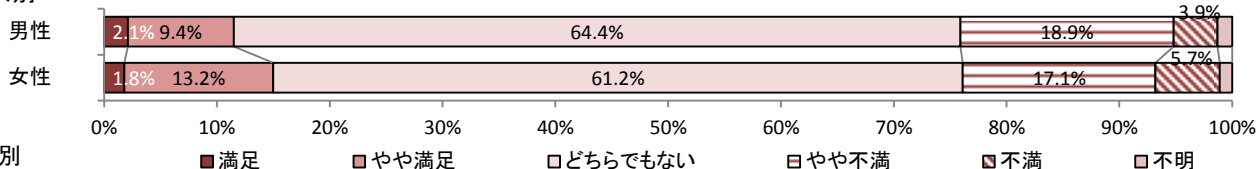


<重要度>

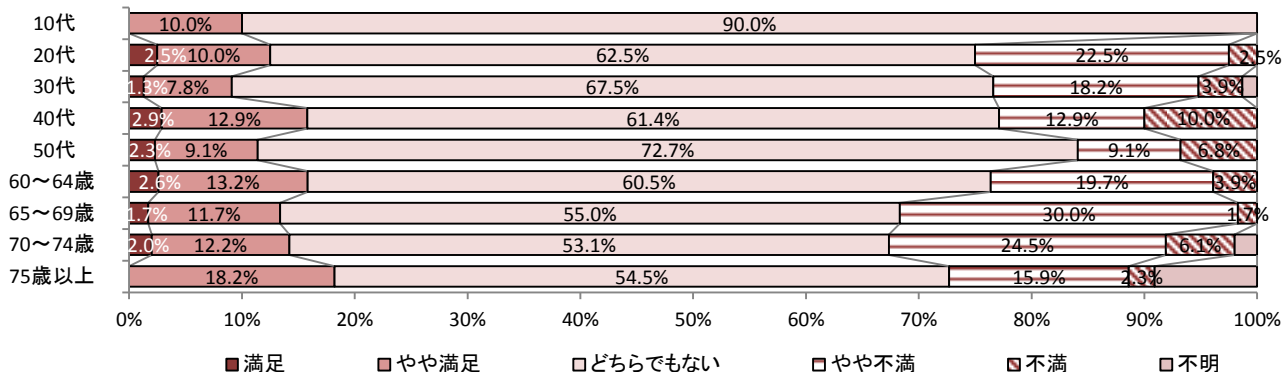


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別



高度情報通信ネットワーク

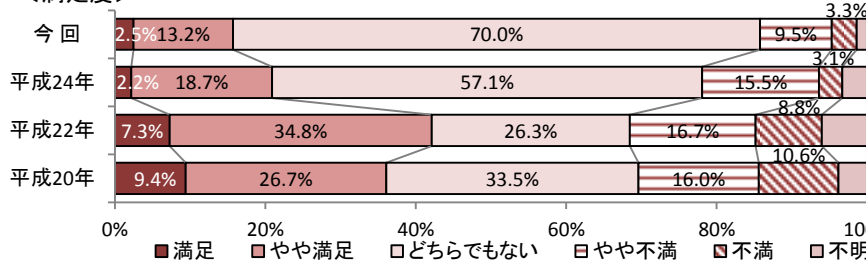
⑥「高度情報通信ネットワーク」について

【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
満足	13	2.5%	2.2%	7.3%	9.4%
やや満足	68	13.2%	18.7%	34.8%	26.7%
どちらでもない	360	70.0%	57.1%	26.3%	33.5%
やや不満	49	9.5%	15.5%	16.7%	16.0%
不満	17	3.3%	3.1%	8.8%	10.6%
不明	7	1.4%	3.3%	6.0%	3.8%

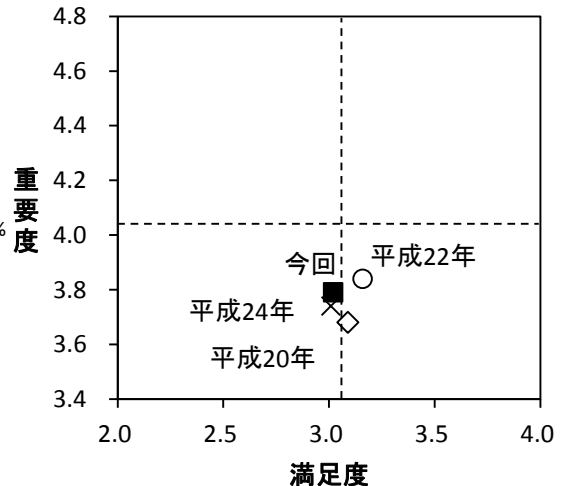
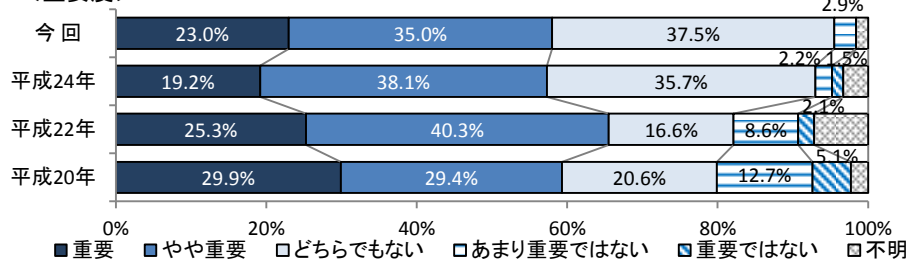
【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
重要	118	23.0%	19.2%	25.3%	29.9%
やや重要	180	35.0%	38.1%	40.3%	29.4%
どちらでもない	193	37.5%	35.7%	16.6%	20.6%
あまり重要ではない	15	2.9%	2.2%	8.6%	12.7%
重要ではない	-	-	1.5%	2.1%	5.1%
不明	8	1.6%	3.3%	7.2%	2.3%

※平成20年、平成22年は「情報化」と聞いた

<満足度>

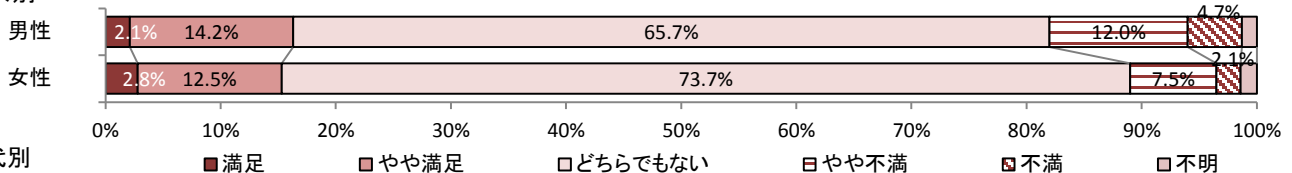


<重要度>

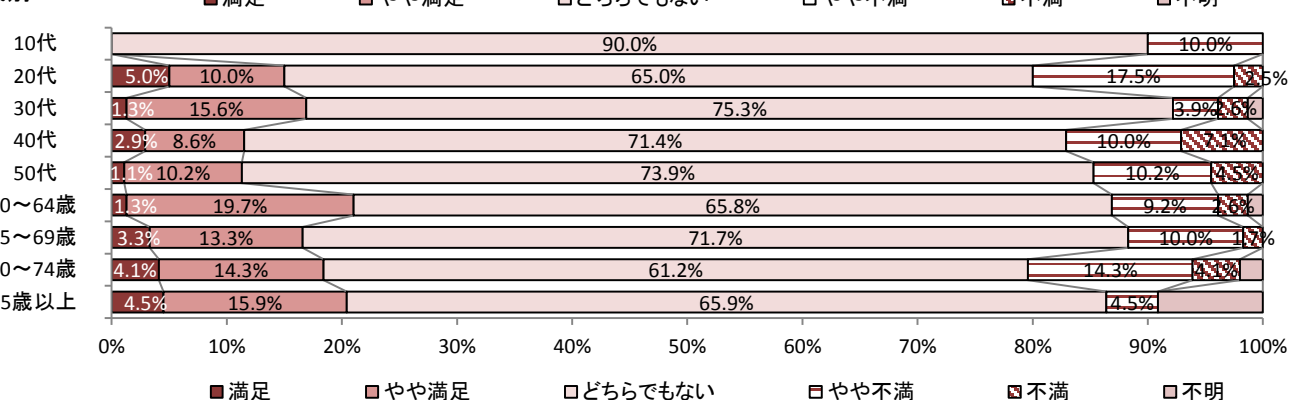


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別



農業

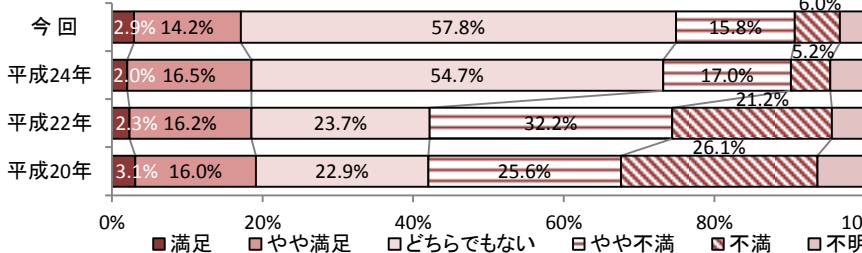
問10 産業について

①「農業」について

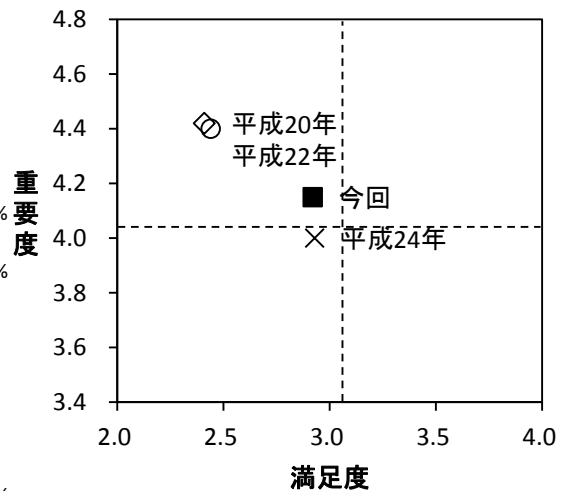
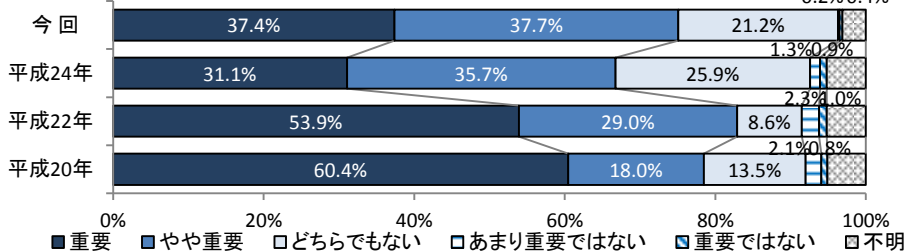
【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
満足	15	2.9%	2.0%	2.3%	3.1%
やや満足	73	14.2%	16.5%	16.2%	16.0%
どちらでもない	297	57.8%	54.7%	23.7%	22.9%
やや不満	81	15.8%	17.0%	32.2%	25.6%
不満	31	6.0%	5.2%	21.2%	26.1%
不明	17	3.3%	4.6%	4.4%	6.3%

【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
重要	192	37.4%	31.1%	53.9%	60.4%
やや重要	194	37.7%	35.7%	29.0%	18.0%
どちらでもない	109	21.2%	25.9%	8.6%	13.5%
あまり重要ではない	1	0.2%	1.3%	2.3%	2.1%
重要ではない	2	0.4%	0.9%	1.0%	0.8%
不明	16	3.1%	5.2%	5.2%	5.1%

<満足度>

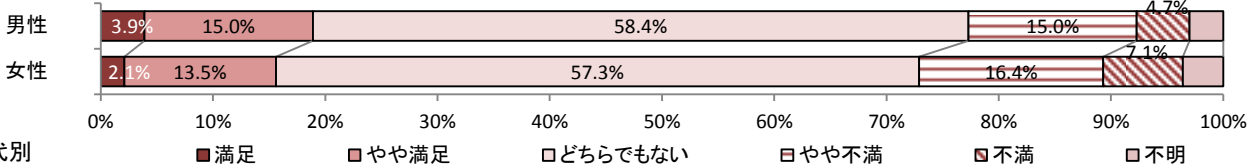


<重要度>

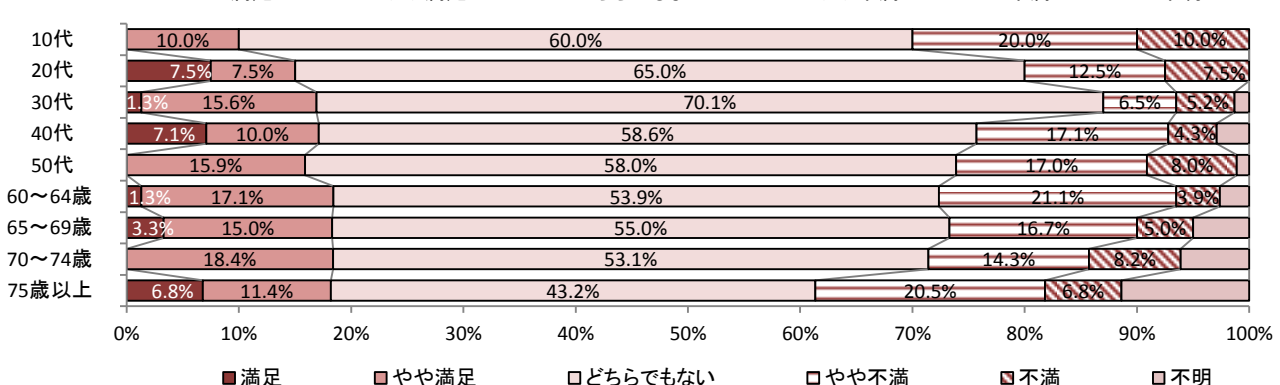


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別



水産業

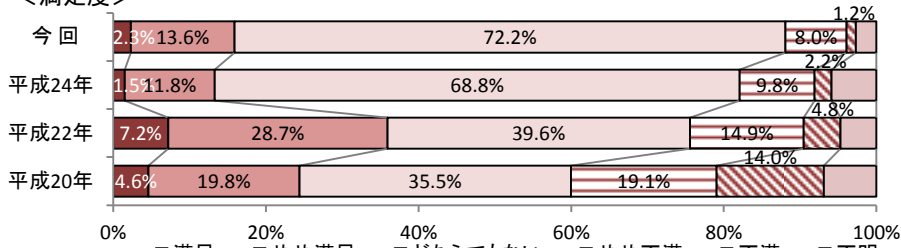
②「水産業」について

【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
満足	12	2.3%	1.5%	7.2%	4.6%
やや満足	70	13.6%	11.8%	28.7%	19.8%
どちらでもない	371	72.2%	68.8%	39.6%	35.5%
やや不満	41	8.0%	9.8%	14.9%	19.1%
不満	6	1.2%	2.2%	4.8%	14.0%
不明	14	2.7%	5.9%	4.7%	6.9%

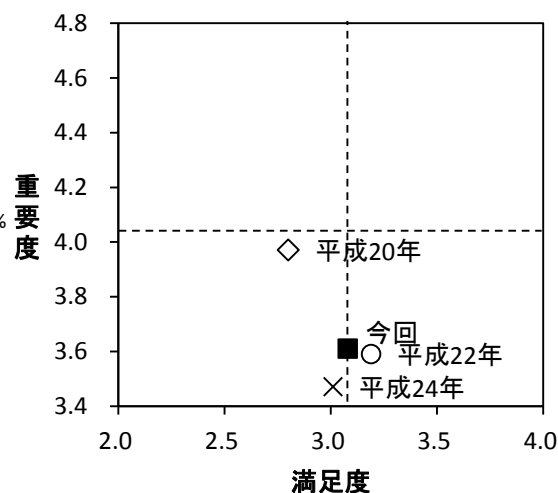
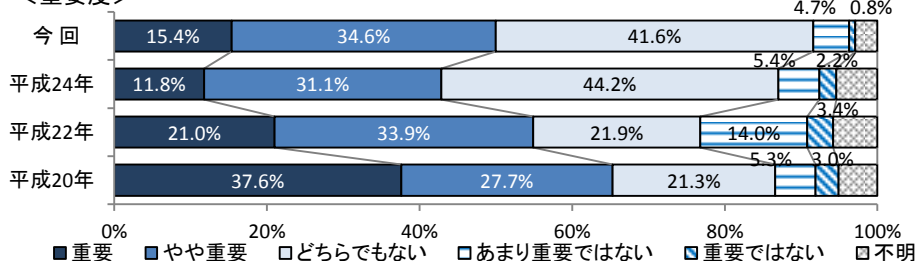
【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
重要	79	15.4%	11.8%	21.0%	37.6%
やや重要	178	34.6%	31.1%	33.9%	27.7%
どちらでもない	214	41.6%	44.2%	21.9%	21.3%
あまり重要ではない	24	4.7%	5.4%	14.0%	5.3%
重要ではない	4	0.8%	2.2%	3.4%	3.0%
不明	15	2.9%	5.4%	5.8%	5.1%

※平成20年は「林業・水産業」と聞いた

<満足度>

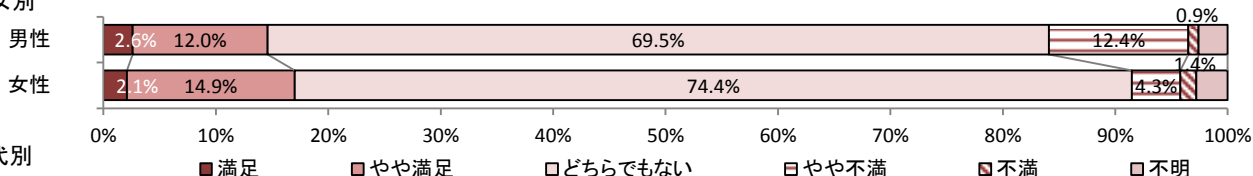


<重要度>

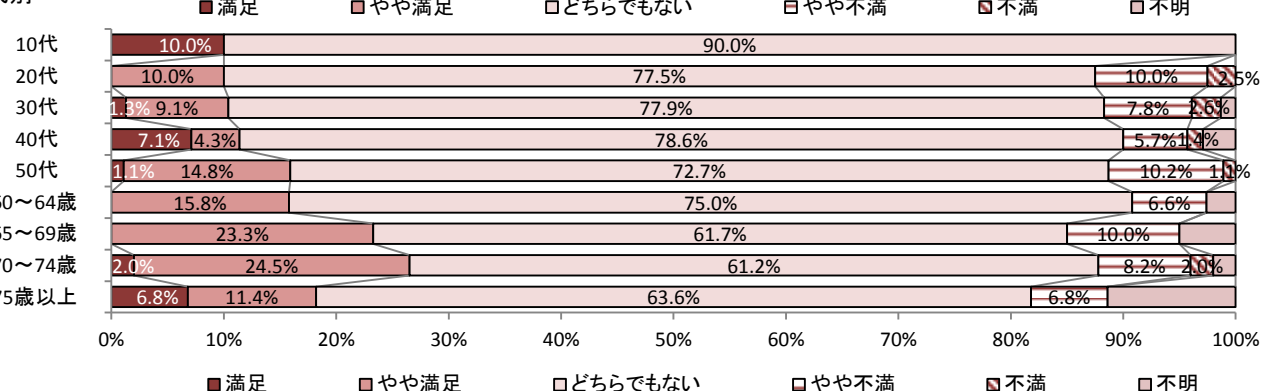


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別



林業

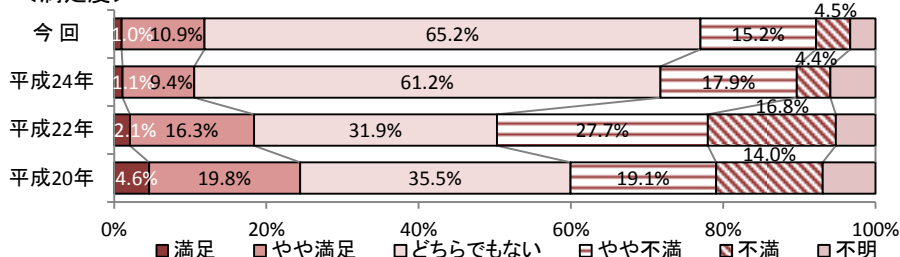
③「林業」について

【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
満足	5	1.0%	1.1%	2.1%	4.6%
やや満足	56	10.9%	9.4%	16.3%	19.8%
どちらでもない	335	65.2%	61.2%	31.9%	35.5%
やや不満	78	15.2%	17.9%	27.7%	19.1%
不満	23	4.5%	4.4%	16.8%	14.0%
不明	17	3.3%	5.9%	5.2%	6.9%

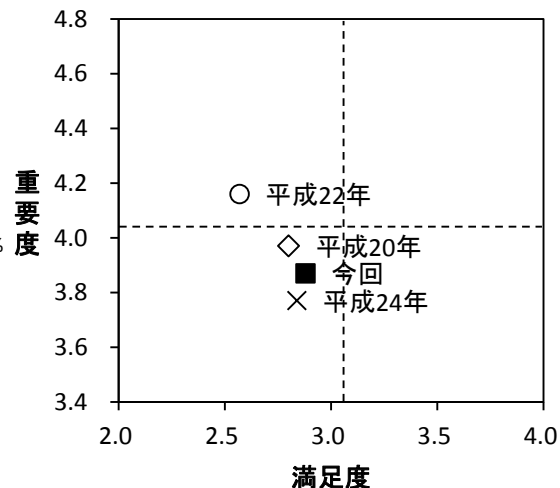
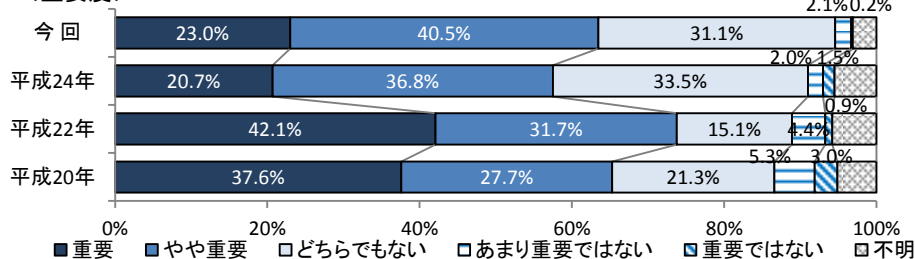
【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
重要	118	23.0%	20.7%	42.1%	37.6%
やや重要	208	40.5%	36.8%	31.7%	27.7%
どちらでもない	160	31.1%	33.5%	15.1%	21.3%
あまり重要ではない	11	2.1%	2.0%	4.4%	5.3%
重要ではない	1	0.2%	1.5%	0.9%	3.0%
不明	16	3.1%	5.5%	5.8%	5.1%

※平成20年は「林業・水産業」と聞いた

<満足度>

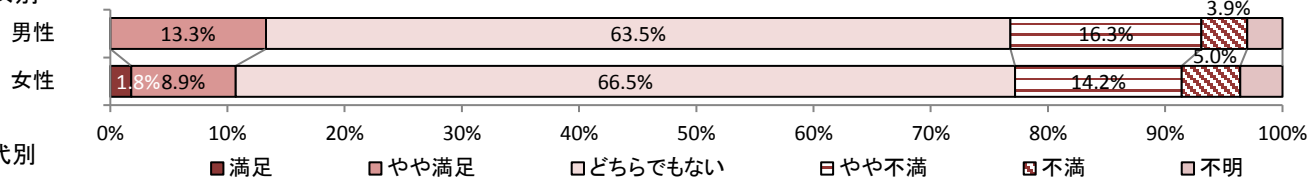


<重要度>

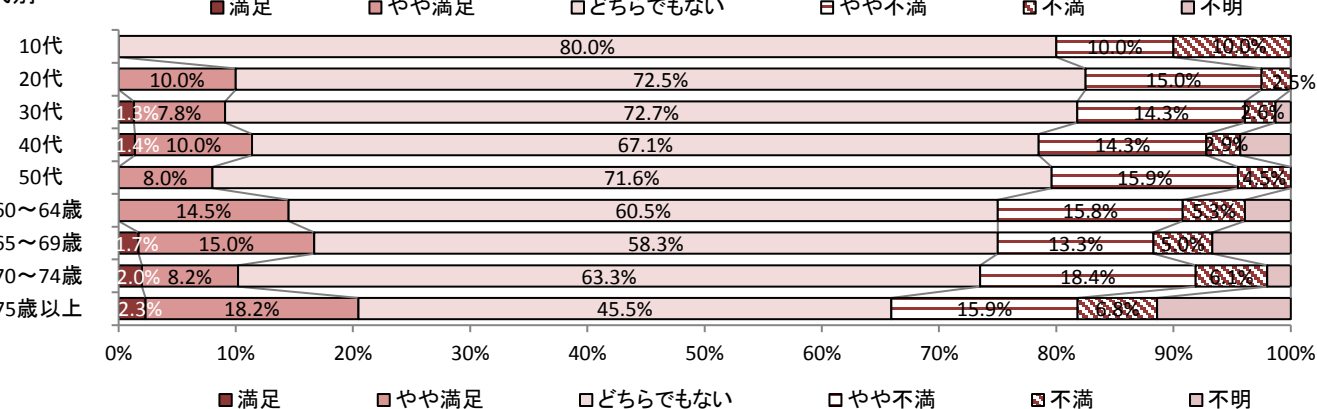


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別



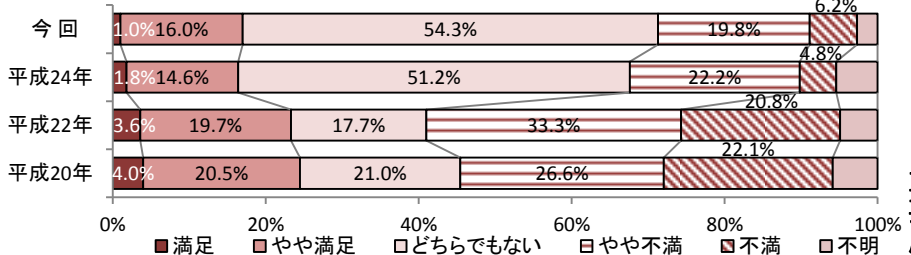
商業・サービス業

④「商業・サービス業」について

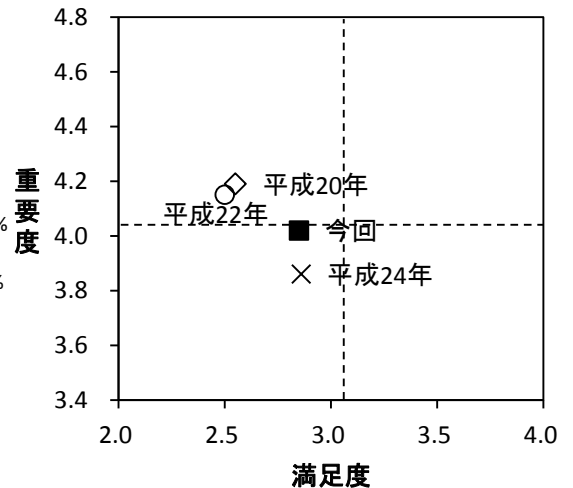
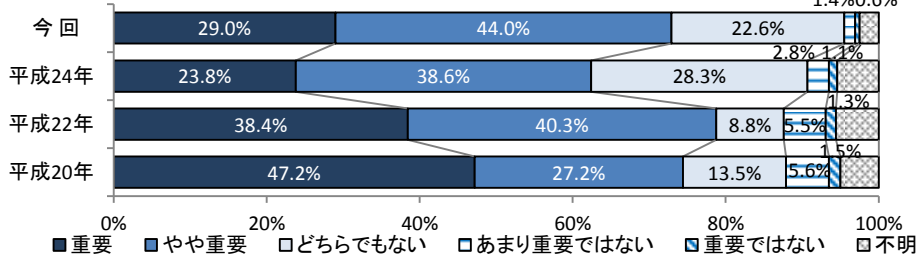
【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
満足	5	1.0%	1.8%	3.6%	4.0%
やや満足	82	16.0%	14.6%	19.7%	20.5%
どちらでもない	279	54.3%	51.2%	17.7%	21.0%
やや不満	102	19.8%	22.2%	33.3%	26.6%
不満	32	6.2%	4.8%	20.8%	22.1%
不明	14	2.7%	5.4%	4.9%	5.9%

【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
重要	149	29.0%	23.8%	38.4%	47.2%
やや重要	226	44.0%	38.6%	40.3%	27.2%
どちらでもない	116	22.6%	28.3%	8.8%	13.5%
あまり重要ではない	7	1.4%	2.8%	5.5%	5.6%
重要ではない	3	0.6%	1.1%	1.3%	1.5%
不明	13	2.5%	5.4%	5.6%	5.0%

<満足度>

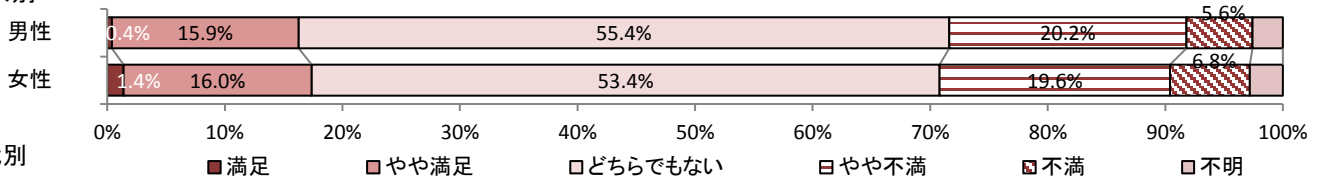


<重要度>

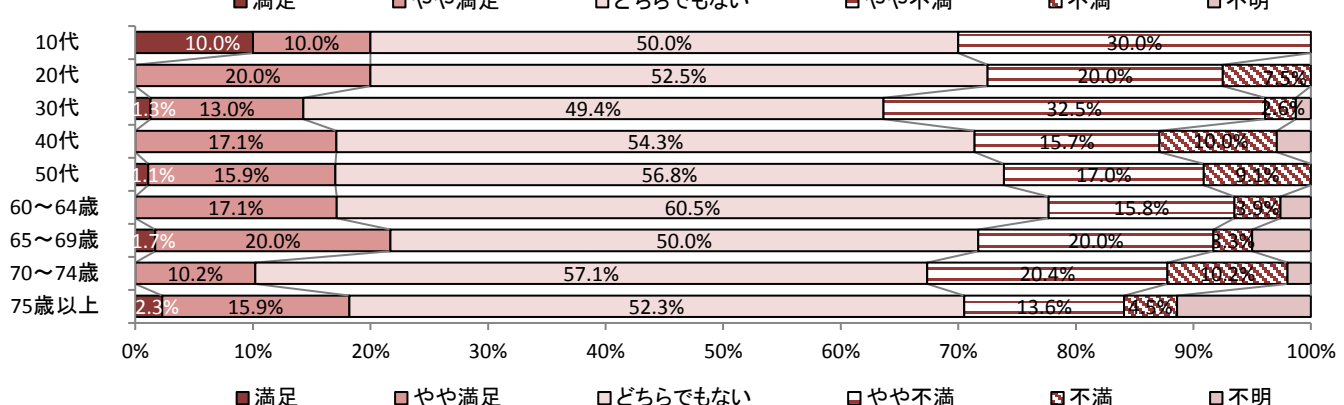


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別



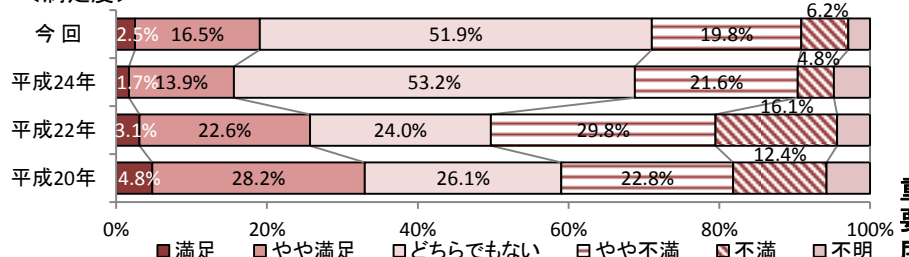
観光

⑤「観光」について

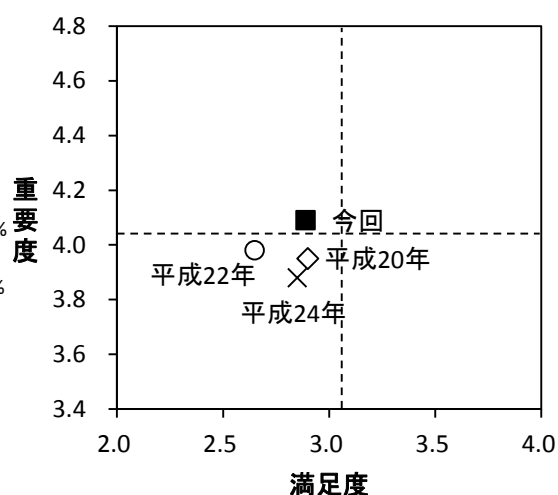
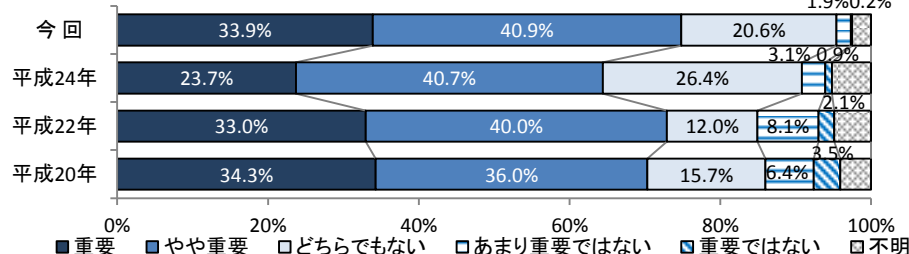
【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
満足	13	2.5%	1.7%	3.1%	4.8%
やや満足	85	16.5%	13.9%	22.6%	28.2%
どちらでもない	267	51.9%	53.2%	24.0%	26.1%
やや不満	102	19.8%	21.6%	29.8%	22.8%
不満	32	6.2%	4.8%	16.1%	12.4%
不明	15	2.9%	4.8%	4.4%	5.8%

【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
重要	174	33.9%	23.7%	33.0%	34.3%
やや重要	210	40.9%	40.7%	40.0%	36.0%
どちらでもない	106	20.6%	26.4%	12.0%	15.7%
あまり重要ではない	10	1.9%	3.1%	8.1%	6.4%
重要ではない	1	0.2%	0.9%	2.1%	3.5%
不明	13	2.5%	5.2%	4.9%	4.1%

<満足度>

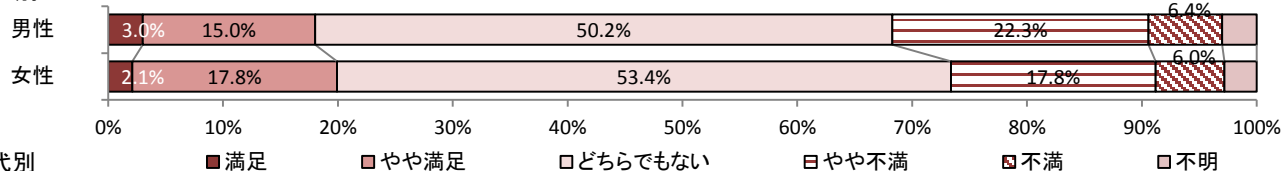


<重要度>

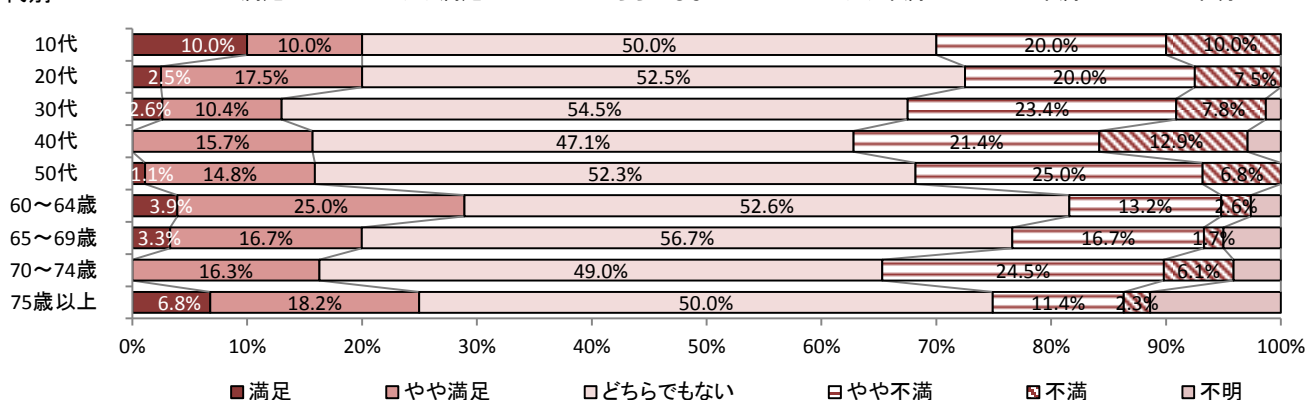


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別



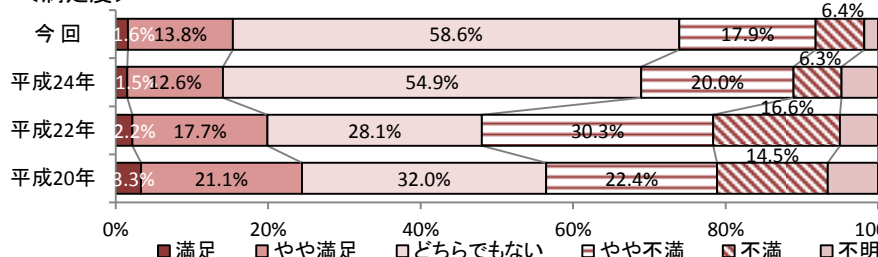
工業

⑥「工業」について

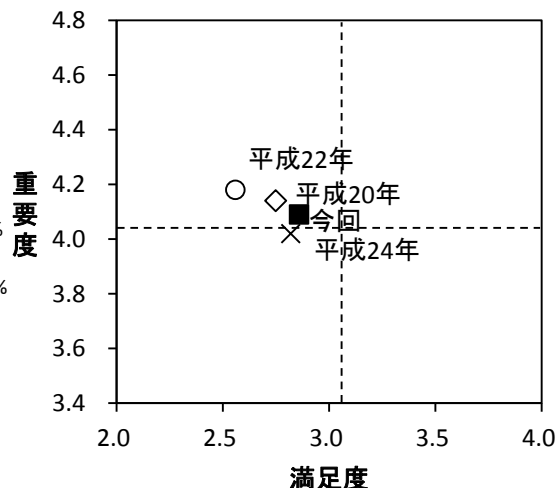
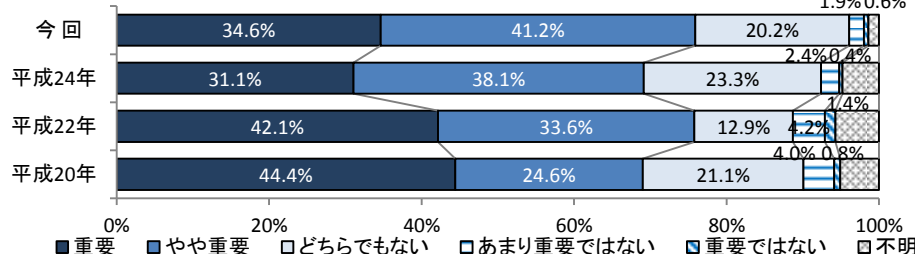
【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
満足	8	1.6%	1.5%	2.2%	3.3%
やや満足	71	13.8%	12.6%	17.7%	21.1%
どちらでもない	301	58.6%	54.9%	28.1%	32.0%
やや不満	92	17.9%	20.0%	30.3%	22.4%
不満	33	6.4%	6.3%	16.6%	14.5%
不明	9	1.8%	4.8%	5.0%	6.6%

【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
重要	178	34.6%	31.1%	42.1%	44.4%
やや重要	212	41.2%	38.1%	33.6%	24.6%
どちらでもない	104	20.2%	23.3%	12.9%	21.1%
あまり重要ではない	10	1.9%	2.4%	4.2%	4.0%
重要ではない	3	0.6%	0.4%	1.4%	0.8%
不明	7	1.4%	4.8%	5.7%	5.1%

<満足度>

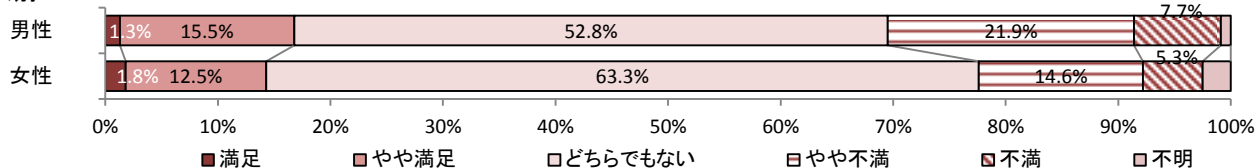


<重要度>

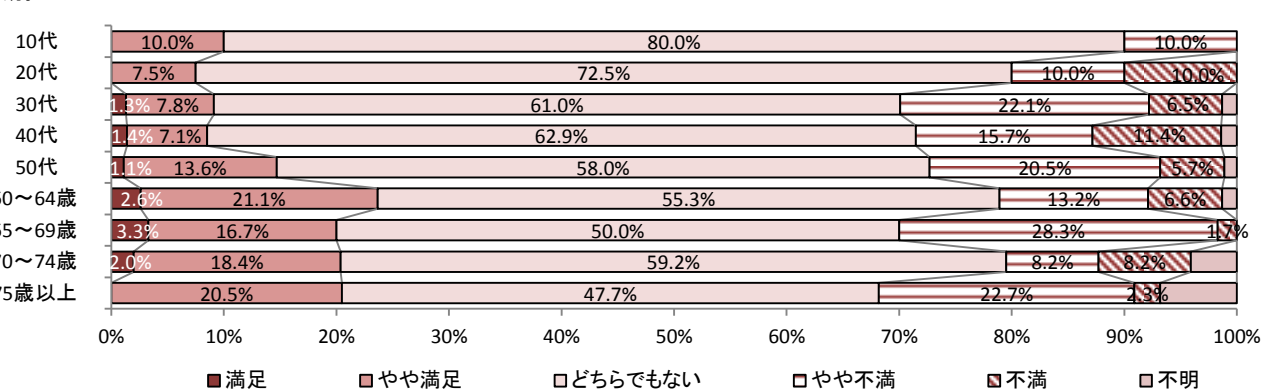


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別



就労・雇用

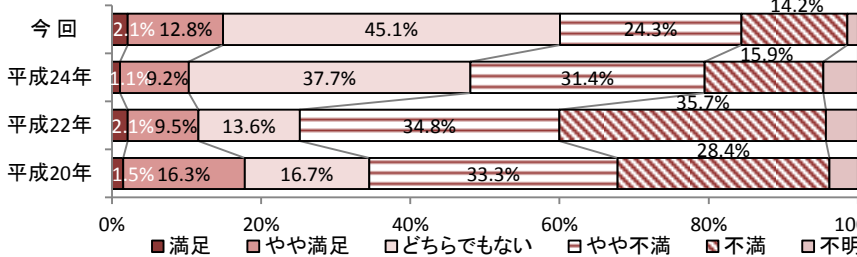
⑦「就労・雇用」について

【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
満足	11	2.1%	1.1%	2.1%	1.5%
やや満足	66	12.8%	9.2%	9.5%	16.3%
どちらでもない	232	45.1%	37.7%	13.6%	16.7%
やや不満	125	24.3%	31.4%	34.8%	33.3%
不満	73	14.2%	15.9%	35.7%	28.4%
不明	7	1.4%	4.6%	4.3%	3.8%

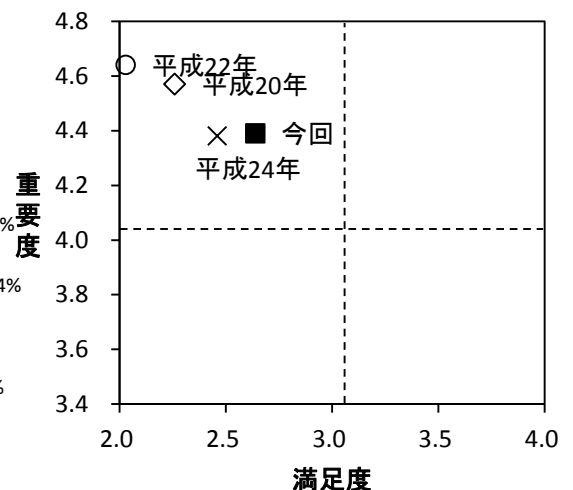
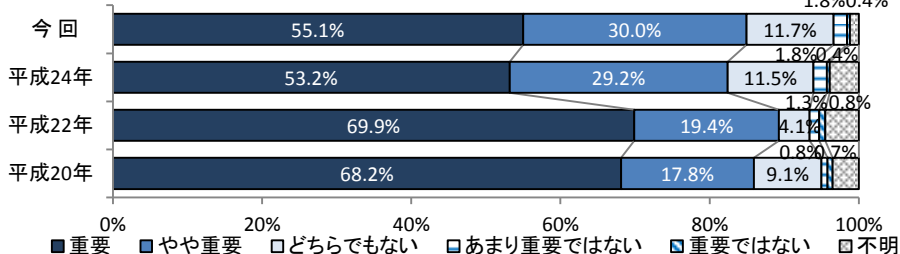
【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
重要	283	55.1%	53.2%	69.9%	68.2%
やや重要	154	30.0%	29.2%	19.4%	17.8%
どちらでもない	60	11.7%	11.5%	4.1%	9.1%
あまり重要ではない	9	1.8%	1.8%	1.3%	0.8%
重要ではない	2	0.4%	0.4%	0.8%	0.7%
不明	6	1.2%	3.9%	4.5%	3.5%

※平成20年、平成22年は「働く機会・働く環境」と聞いた

<満足度>

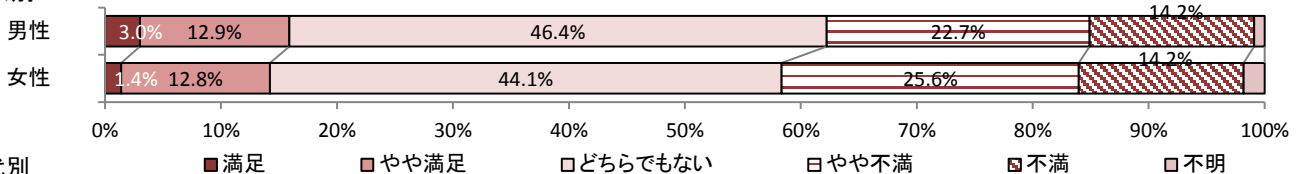


<重要度>

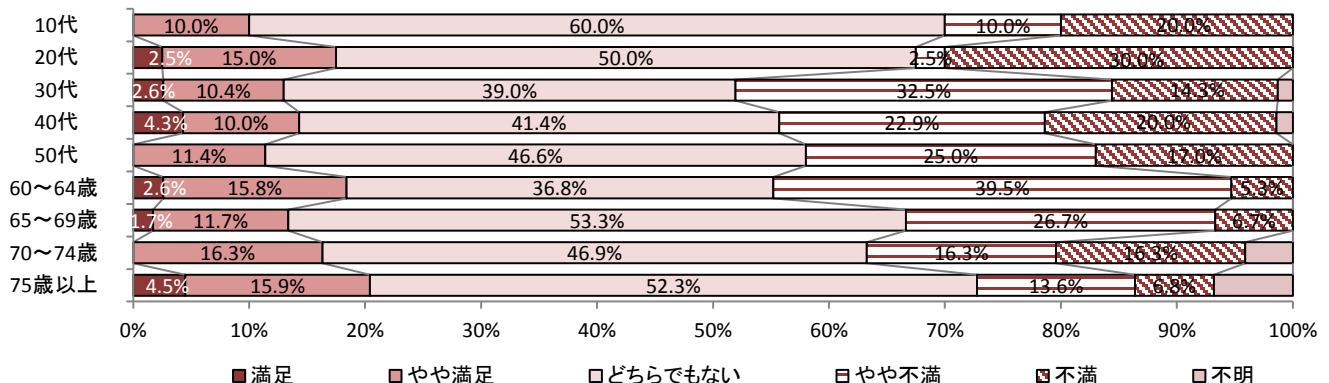


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別



福祉のまちづくり

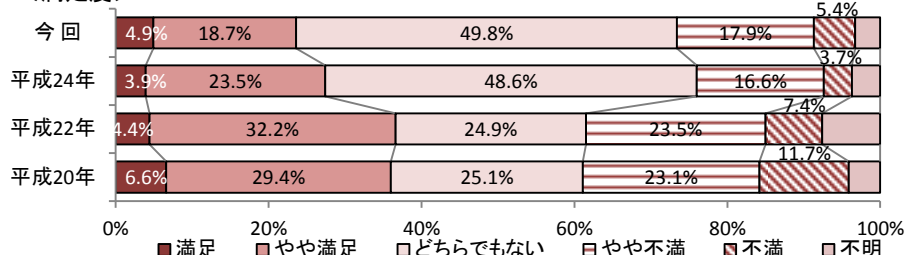
問11 保健・医療・福祉について

①「福祉のまちづくり」について

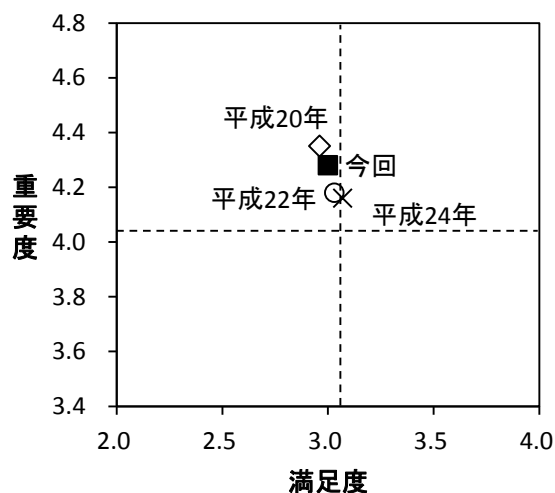
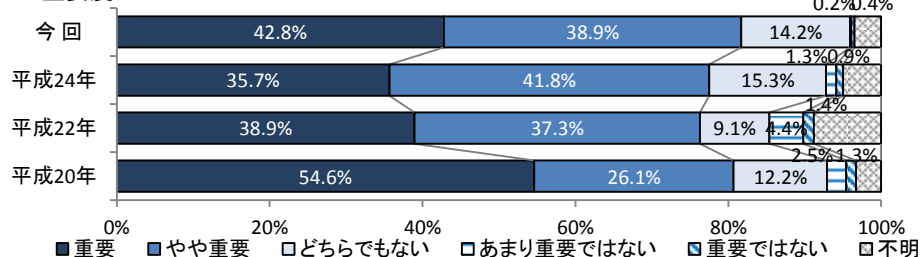
【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
満足	25	4.9%	3.9%	4.4%	6.6%
やや満足	96	18.7%	23.5%	32.2%	29.4%
どちらでもない	256	49.8%	48.6%	24.9%	25.1%
やや不満	92	17.9%	16.6%	23.5%	23.1%
不満	28	5.4%	3.7%	7.4%	11.7%
不明	17	3.3%	3.7%	7.6%	4.1%

【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
重要	220	42.8%	35.7%	38.9%	54.6%
やや重要	200	38.9%	41.8%	37.3%	26.1%
どちらでもない	73	14.2%	15.3%	9.1%	12.2%
あまり重要ではない	1	0.2%	1.3%	4.4%	2.5%
重要ではない	2	0.4%	0.9%	1.4%	1.3%
不明	18	3.5%	5.0%	8.8%	3.3%

<満足度>

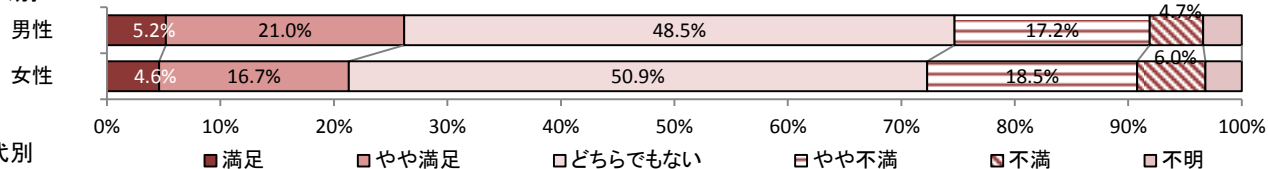


<重要度>

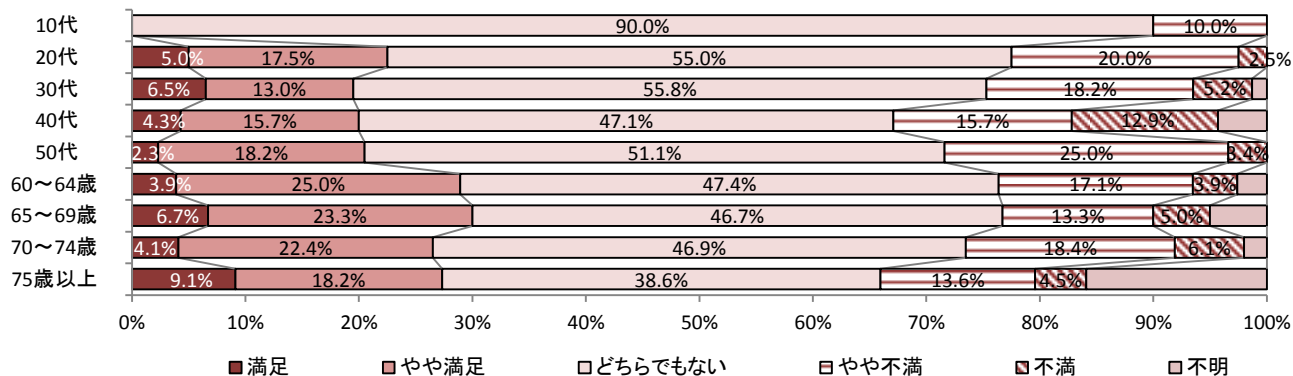


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別



高齢者福祉・介護保険

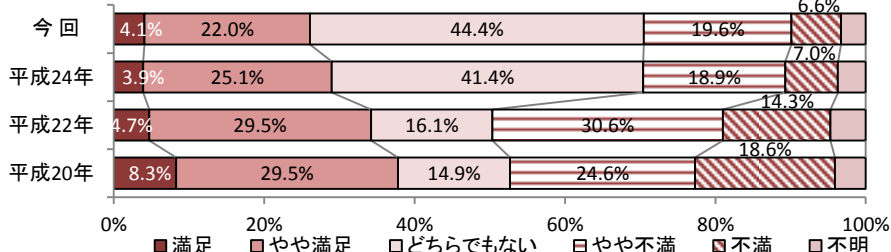
②「高齢者福祉・介護保険」について

【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
満足	21	4.1%	3.9%	4.7%	8.3%
やや満足	113	22.0%	25.1%	29.5%	29.5%
どちらでもない	228	44.4%	41.4%	16.1%	14.9%
やや不満	101	19.6%	18.9%	30.6%	24.6%
不満	34	6.6%	7.0%	14.3%	18.6%
不明	17	3.3%	3.7%	4.7%	4.1%

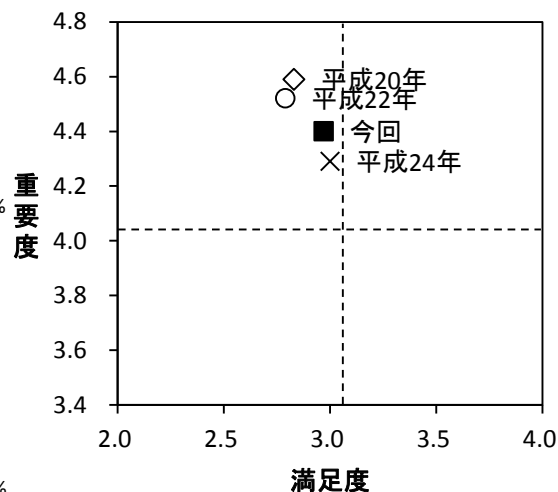
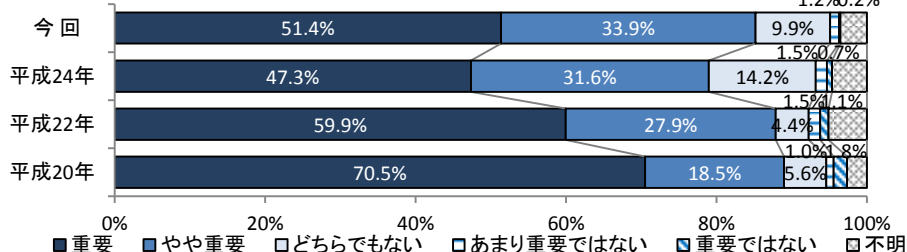
【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
重要	264	51.4%	47.3%	59.9%	70.5%
やや重要	174	33.9%	31.6%	27.9%	18.5%
どちらでもない	51	9.9%	14.2%	4.4%	5.6%
あまり重要ではない	6	1.2%	1.5%	1.5%	1.0%
重要ではない	1	0.2%	0.7%	1.1%	1.8%
不明	18	3.5%	4.6%	5.1%	2.6%

※平成20年、平成22年は「高齢者の福祉」と聞いた

<満足度>

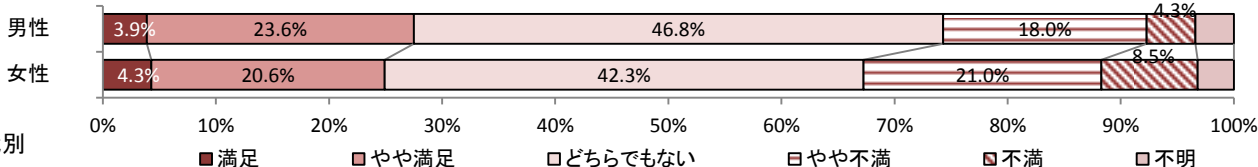


<重要度>

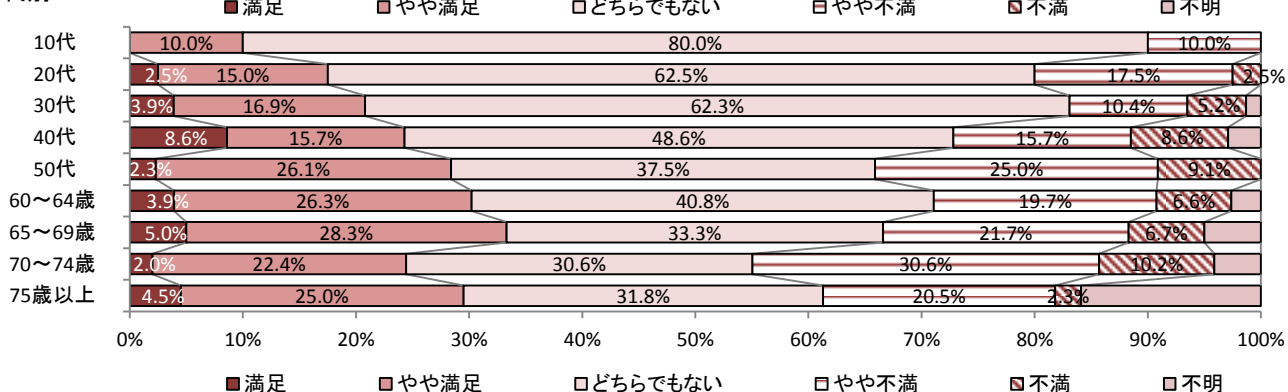


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別



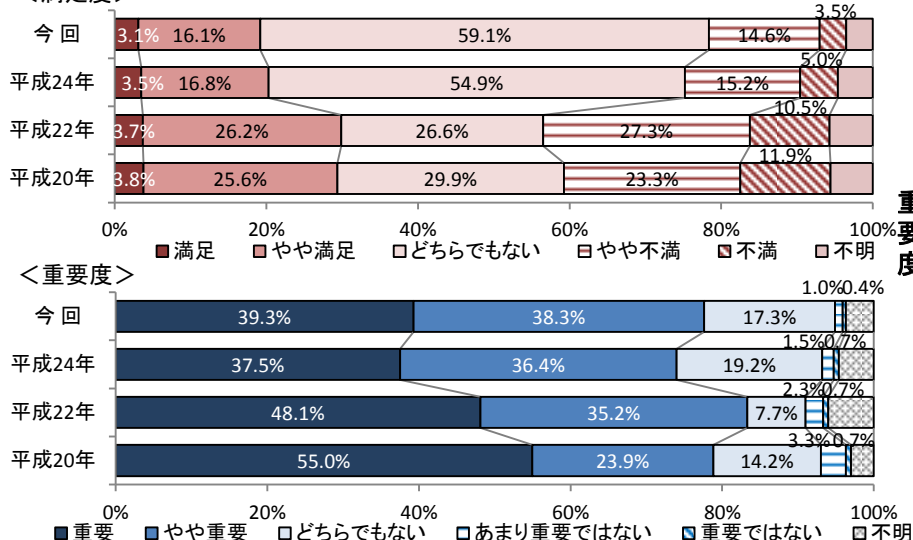
障がい者福祉

③「障がい者福祉」について

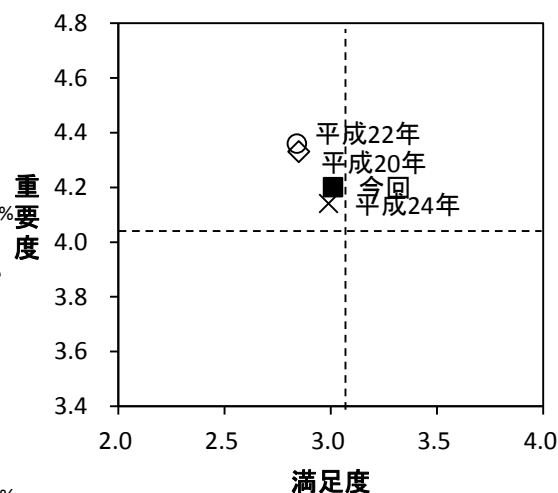
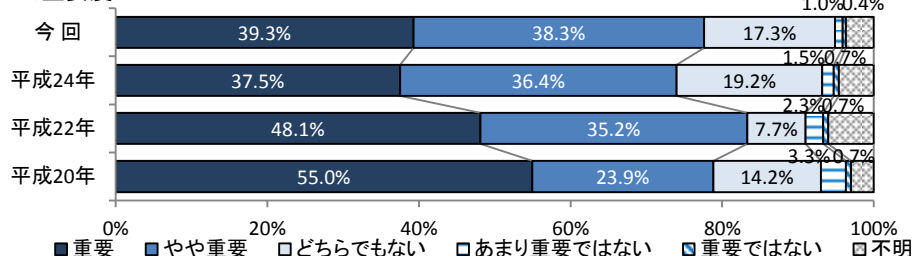
【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
満足	16	3.1%	3.5%	3.7%	3.8%
やや満足	83	16.1%	16.8%	26.2%	25.6%
どちらでもない	304	59.1%	54.9%	26.6%	29.9%
やや不満	75	14.6%	15.2%	27.3%	23.3%
不満	18	3.5%	5.0%	10.5%	11.9%
不明	18	3.5%	4.6%	5.7%	5.6%

【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
重要	202	39.3%	37.5%	48.1%	55.0%
やや重要	197	38.3%	36.4%	35.2%	23.9%
どちらでもない	89	17.3%	19.2%	7.7%	14.2%
あまり重要ではない	5	1.0%	1.5%	2.3%	3.3%
重要ではない	2	0.4%	0.7%	0.7%	0.7%
不明	19	3.7%	4.6%	6.0%	3.0%

<満足度>

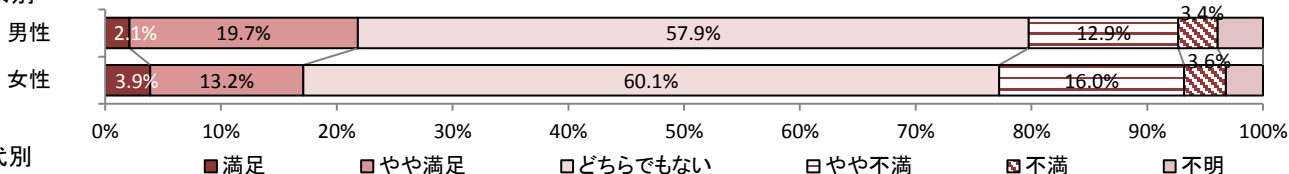


<重要度>

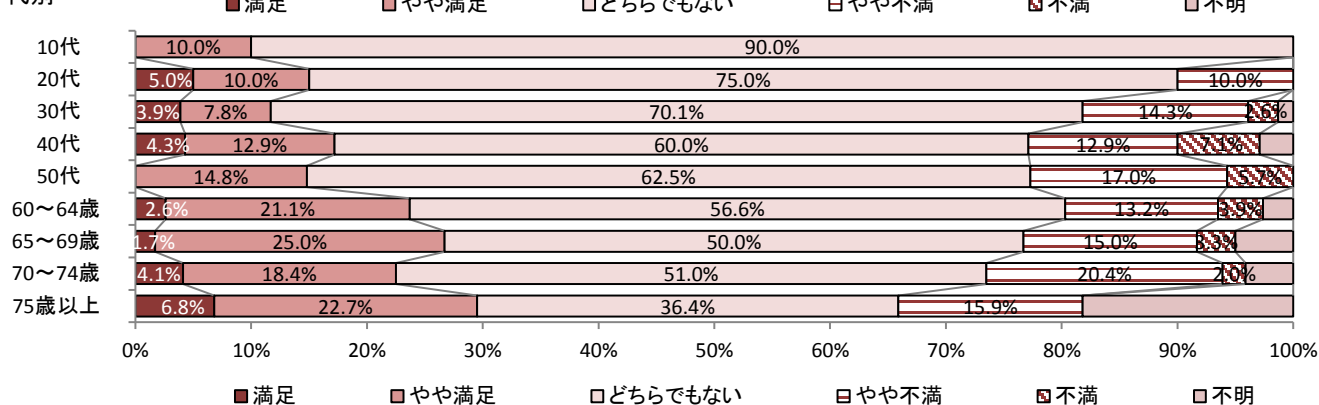


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別



母子父子福祉・低所得者福祉

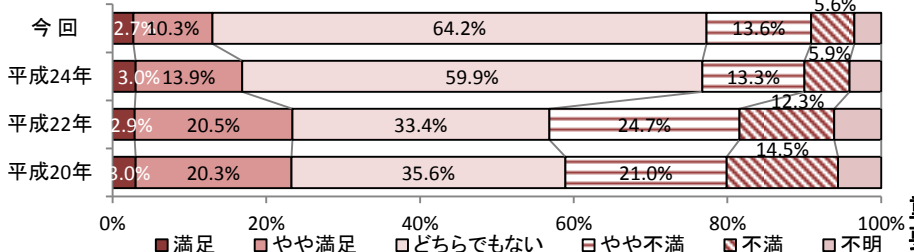
④「母子父子福祉・低所得者福祉」について

【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
満足	14	2.7%	3.0%	2.9%	3.0%
やや満足	53	10.3%	13.9%	20.5%	20.3%
どちらでもない	330	64.2%	59.9%	33.4%	35.6%
やや不満	70	13.6%	13.3%	24.7%	21.0%
不満	29	5.6%	5.9%	12.3%	14.5%
不明	18	3.5%	4.1%	6.1%	5.6%

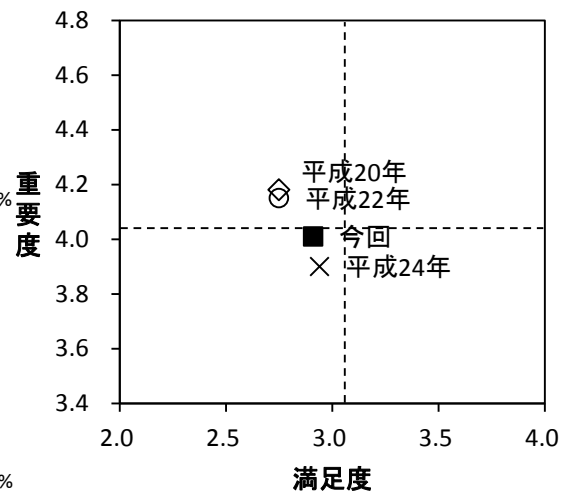
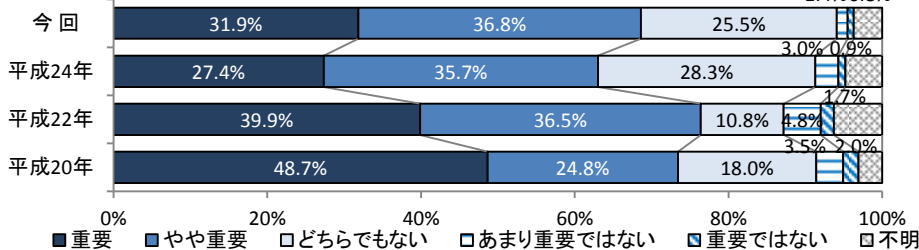
【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
重要	164	31.9%	27.4%	39.9%	48.7%
やや重要	189	36.8%	35.7%	36.5%	24.8%
どちらでもない	131	25.5%	28.3%	10.8%	18.0%
あまり重要ではない	7	1.4%	3.0%	4.8%	3.5%
重要ではない	4	0.8%	0.9%	1.7%	2.0%
不明	19	3.7%	4.8%	6.3%	3.1%

※平成20年、平成22年は「一人親家庭・低所得者の福祉」と聞いた

<満足度>

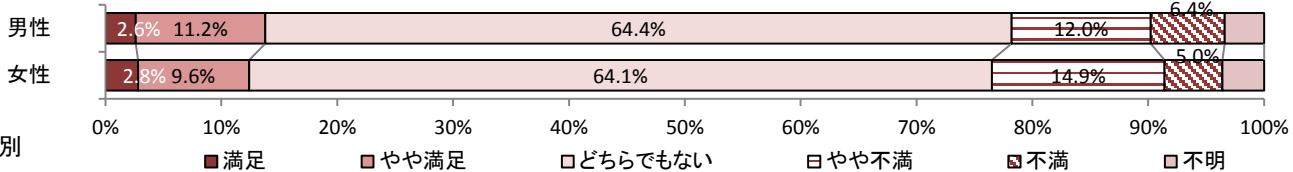


<重要度>

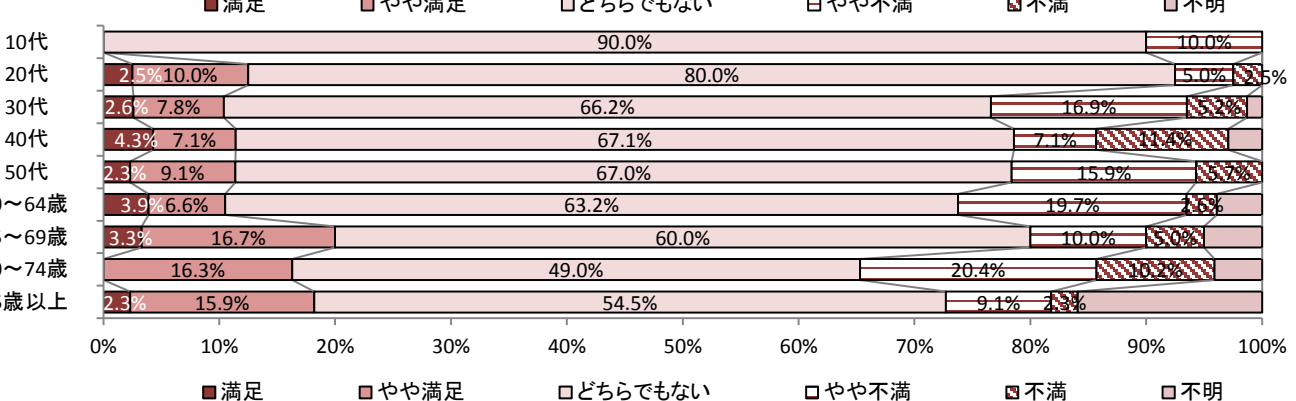


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別



健康増進

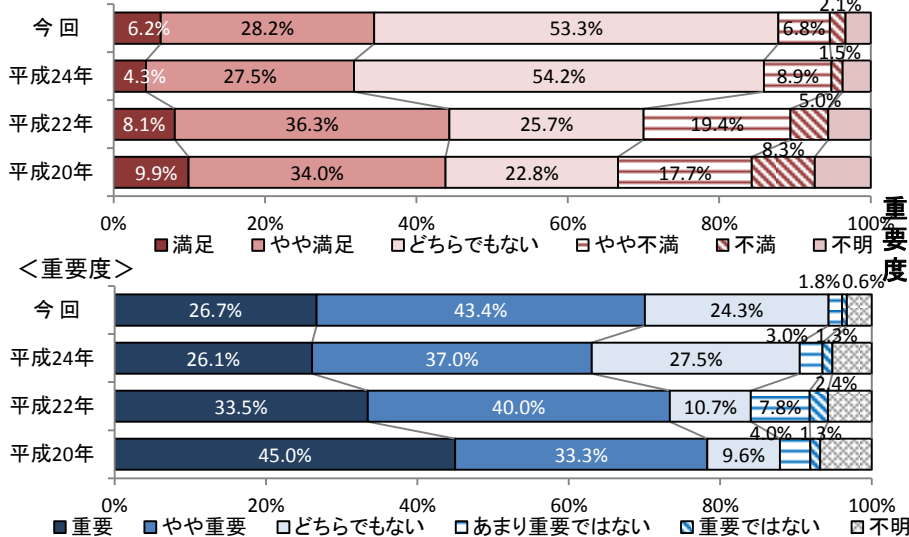
⑤「健康増進」について

【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
満足	32	6.2%	4.3%	8.1%	9.9%
やや満足	145	28.2%	27.5%	36.3%	34.0%
どちらでもない	274	53.3%	54.2%	25.7%	22.8%
やや不満	35	6.8%	8.9%	19.4%	17.7%
不満	11	2.1%	1.5%	5.0%	8.3%
不明	17	3.3%	3.7%	5.6%	7.4%

【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
重要	137	26.7%	26.1%	33.5%	45.0%
やや重要	223	43.4%	37.0%	40.0%	33.3%
どちらでもない	125	24.3%	27.5%	10.7%	9.6%
あまり重要ではない	9	1.8%	3.0%	7.8%	4.0%
重要ではない	3	0.6%	1.3%	2.4%	1.3%
不明	17	3.3%	5.2%	5.8%	6.8%

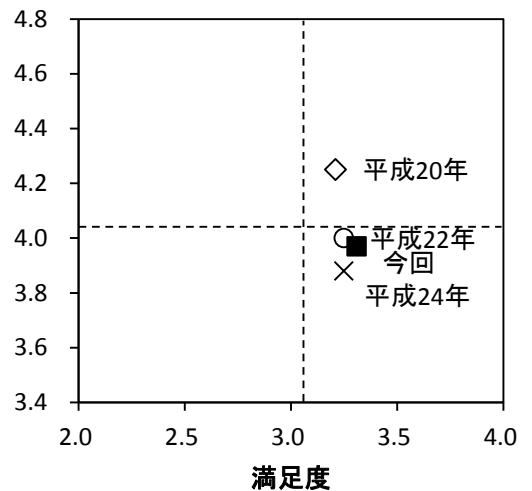
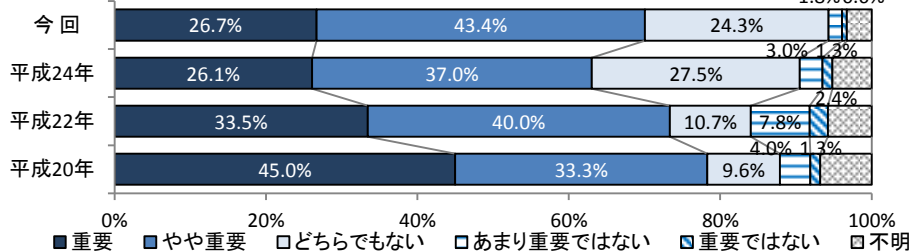
※平成20年、平成22年は「健康づくり」と聞いた

<満足度>



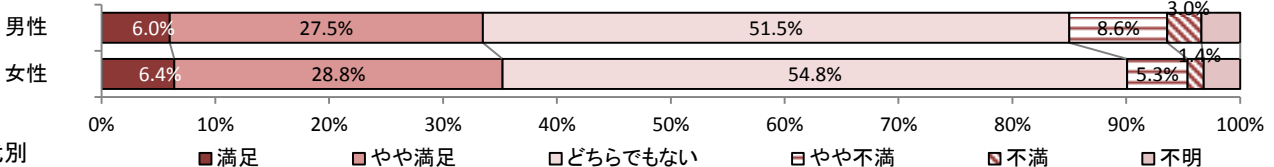
重要度

<重要度>

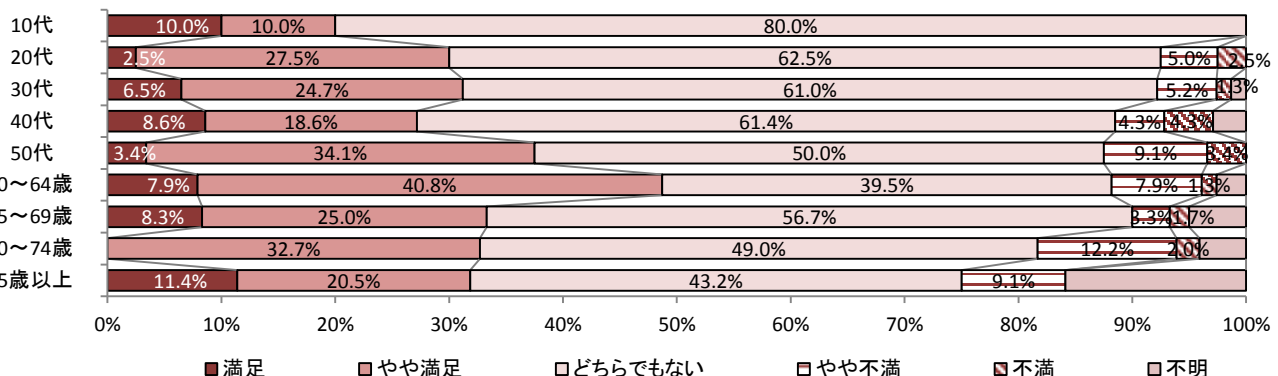


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別

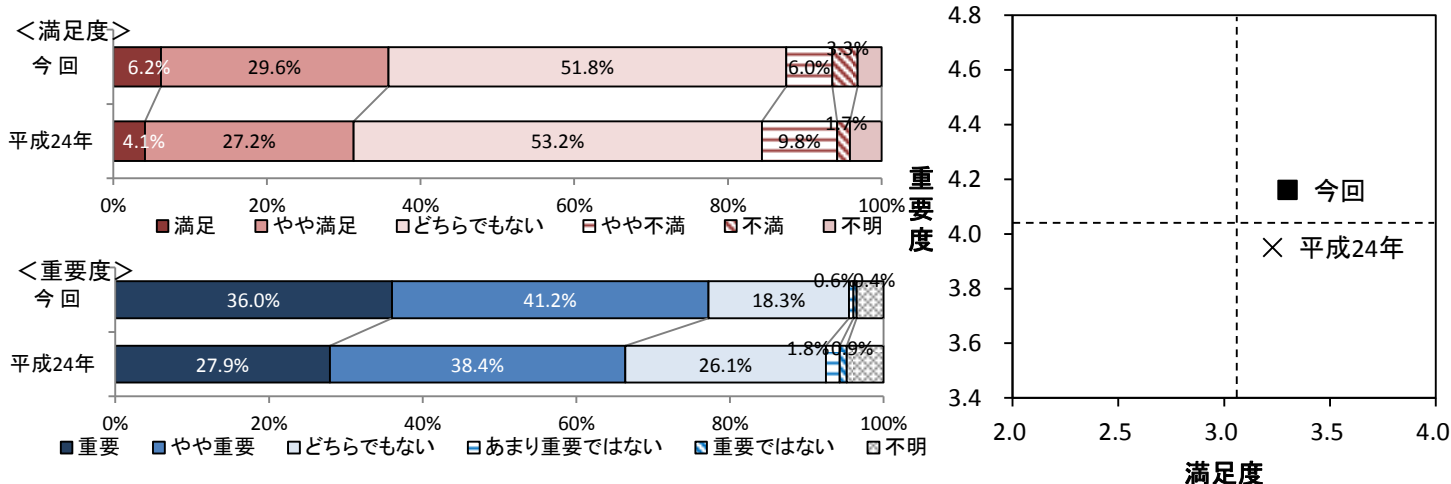


保健活動

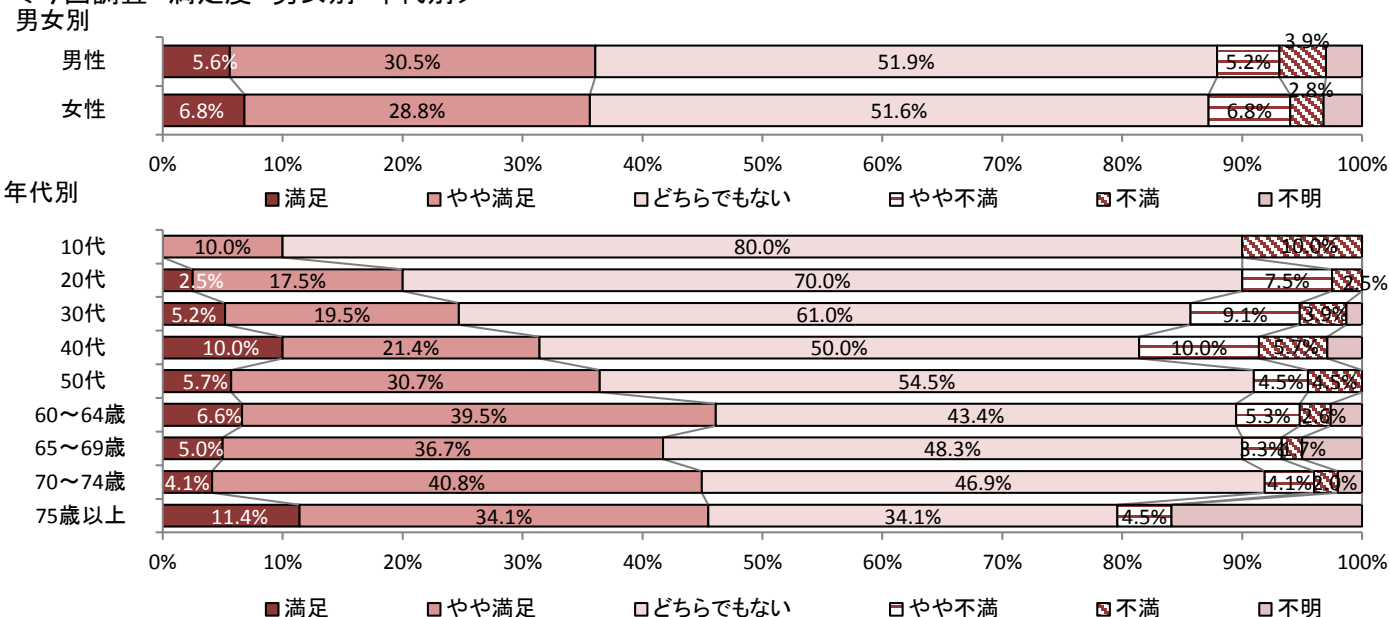
⑥「保健活動」について

【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年
満足	32	6.2%	4.1%
やや満足	152	29.6%	27.2%
どちらでもない	266	51.8%	53.2%
やや不満	31	6.0%	9.8%
不満	17	3.3%	1.7%
不明	16	3.1%	4.1%

【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年
重要	185	36.0%	27.9%
やや重要	212	41.2%	38.4%
どちらでもない	94	18.3%	26.1%
あまり重要ではない	3	0.6%	1.8%
重要ではない	2	0.4%	0.9%
不明	18	3.5%	4.8%



＜今回調査 満足度 男女別・年代別＞



医療

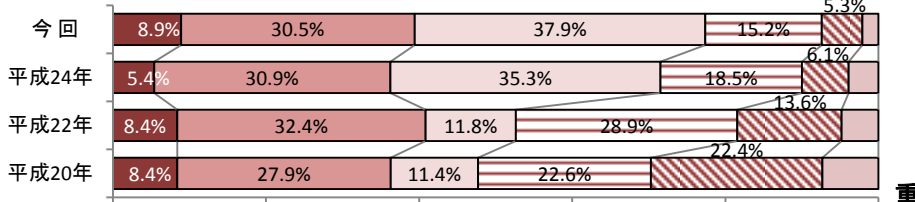
⑦「医療」について

【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
満足	46	8.9%	5.4%	8.4%	8.4%
やや満足	157	30.5%	30.9%	32.4%	27.9%
どちらでもない	195	37.9%	35.3%	11.8%	11.4%
やや不満	78	15.2%	18.5%	28.9%	22.6%
不満	27	5.3%	6.1%	13.6%	22.4%
不明	11	2.1%	3.9%	4.8%	7.3%

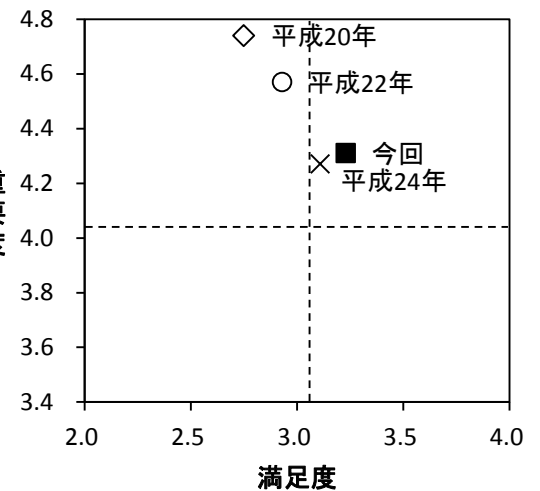
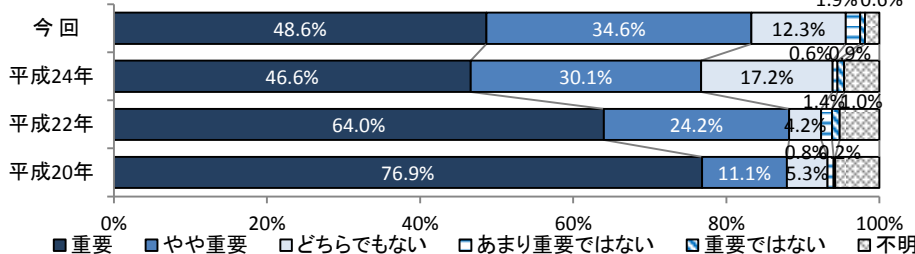
【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
重要	250	48.6%	46.6%	64.0%	76.9%
やや重要	178	34.6%	30.1%	24.2%	11.1%
どちらでもない	63	12.3%	17.2%	4.2%	5.3%
あまり重要ではない	10	1.9%	0.6%	1.4%	0.8%
重要ではない	3	0.6%	0.9%	1.0%	0.2%
不明	10	1.9%	4.6%	5.2%	5.8%

<満足度>

※平成20年、平成22年は「地域医療」と聞いた

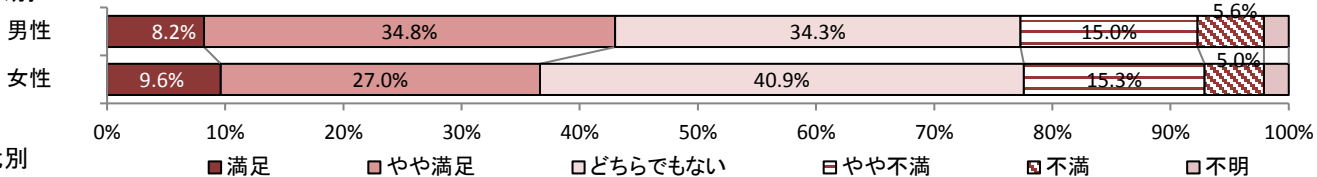


<重要度>

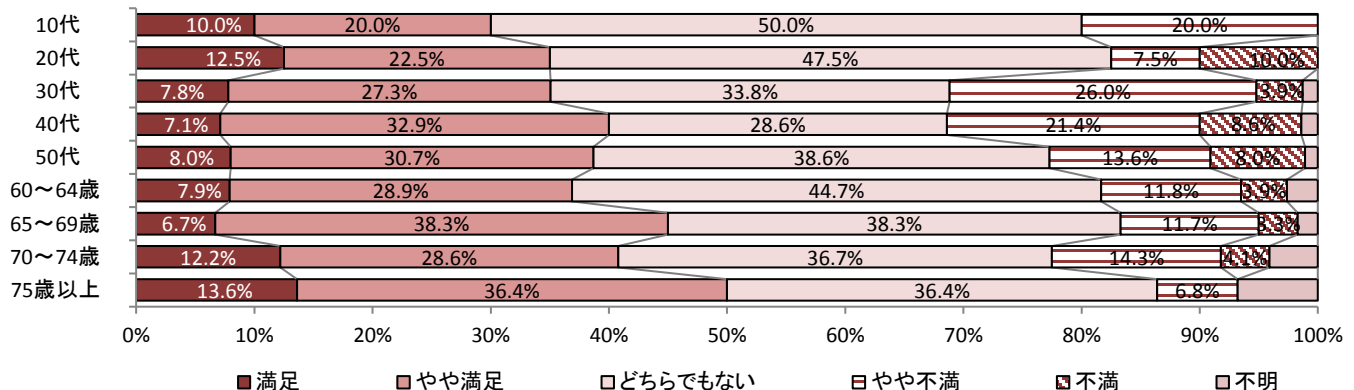


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別



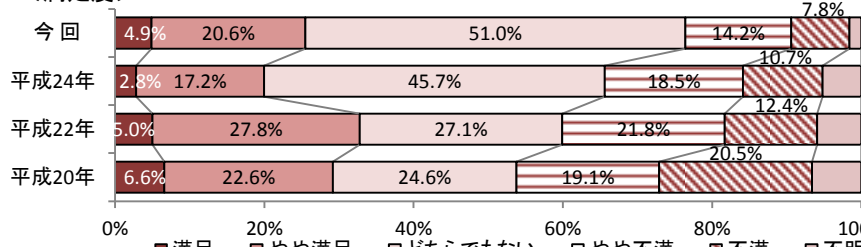
医療保険・国民年金

⑧「医療保険・国民年金」について

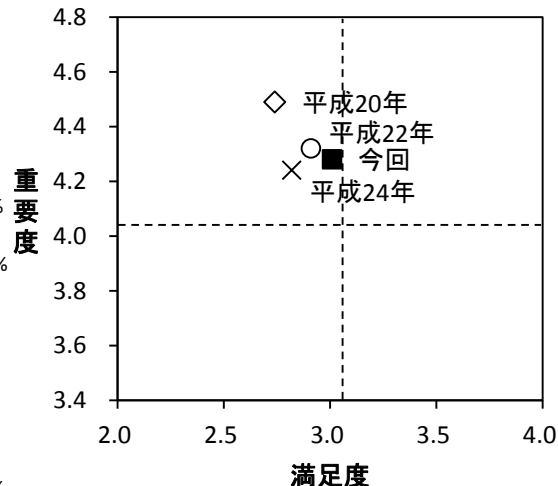
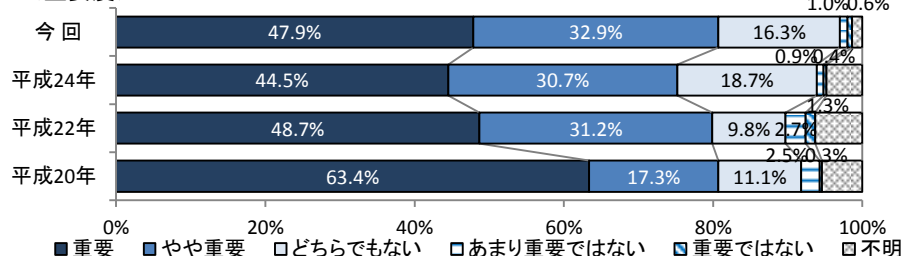
【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
満足	25	4.9%	2.8%	5.0%	6.6%
やや満足	106	20.6%	17.2%	27.8%	22.6%
どちらでもない	262	51.0%	45.7%	27.1%	24.6%
やや不満	73	14.2%	18.5%	21.8%	19.1%
不満	40	7.8%	10.7%	12.4%	20.5%
不明	8	1.6%	5.2%	5.9%	6.6%

【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
重要	246	47.9%	44.5%	48.7%	63.4%
やや重要	169	32.9%	30.7%	31.2%	17.3%
どちらでもない	84	16.3%	18.7%	9.8%	11.1%
あまり重要ではない	5	1.0%	0.9%	2.7%	2.5%
重要ではない	3	0.6%	0.4%	1.3%	0.3%
不明	7	1.4%	4.8%	6.3%	5.4%

<満足度>

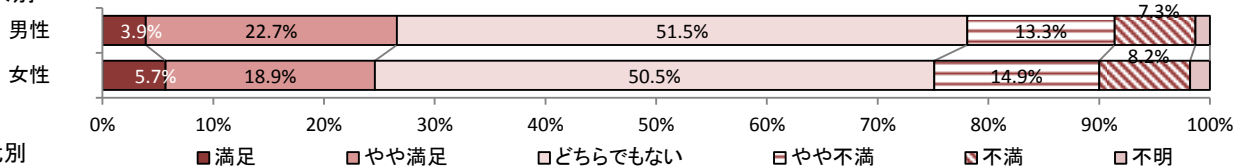


<重要度>

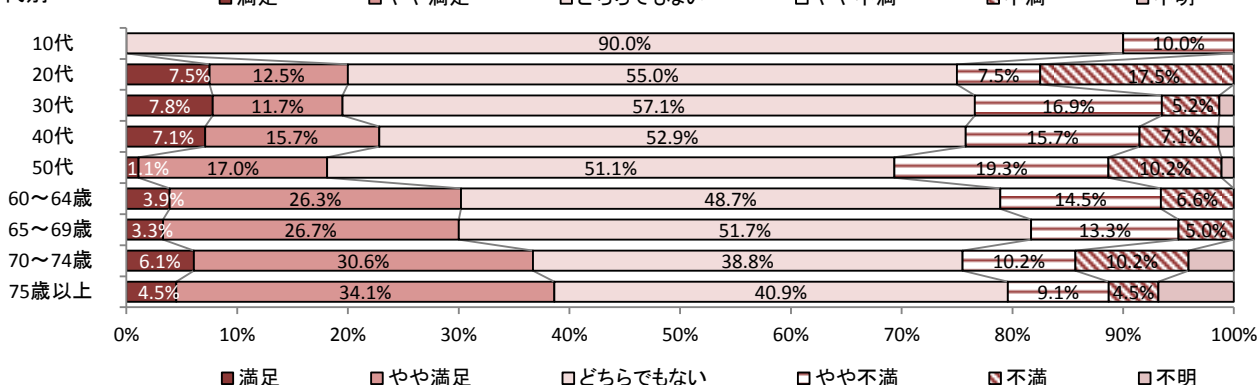


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別



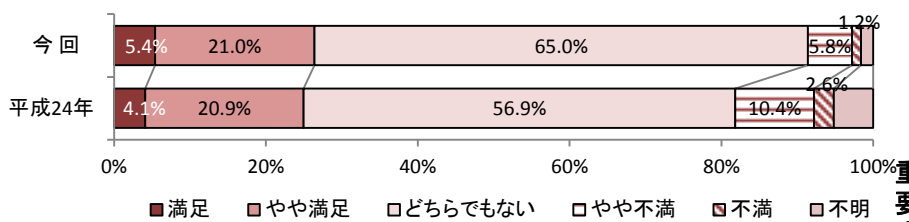
母子保健

⑨「母子保健」について

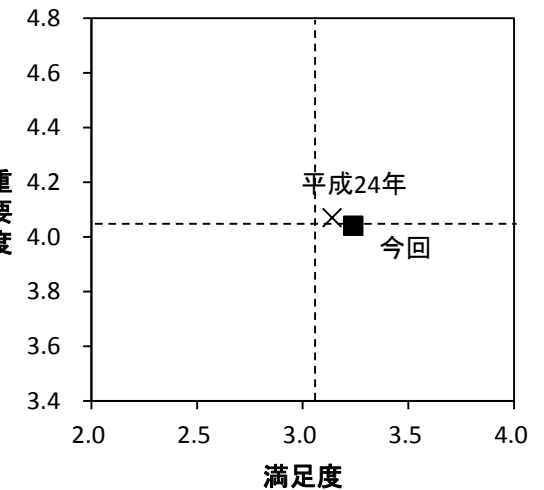
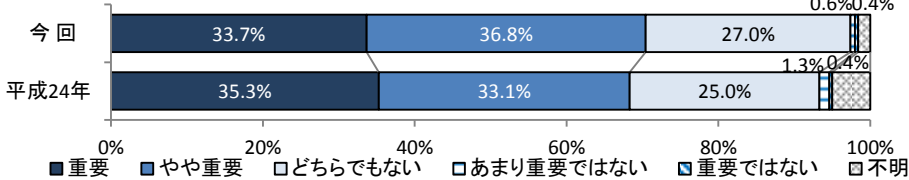
【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年
満足	28	5.4%	4.1%
やや満足	108	21.0%	20.9%
どちらでもない	334	65.0%	56.9%
やや不満	30	5.8%	10.4%
不満	6	1.2%	2.6%
不明	8	1.6%	5.2%

【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年
重要	173	33.7%	35.3%
やや重要	189	36.8%	33.1%
どちらでもない	139	27.0%	25.0%
あまり重要ではない	3	0.6%	1.3%
重要ではない	2	0.4%	0.4%
不明	8	1.6%	5.0%

<満足度>

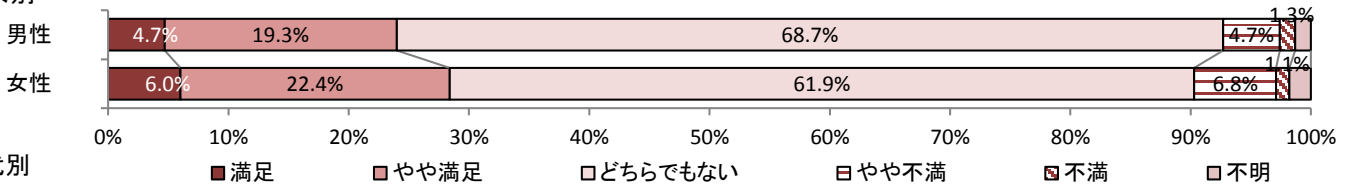


<重要度>

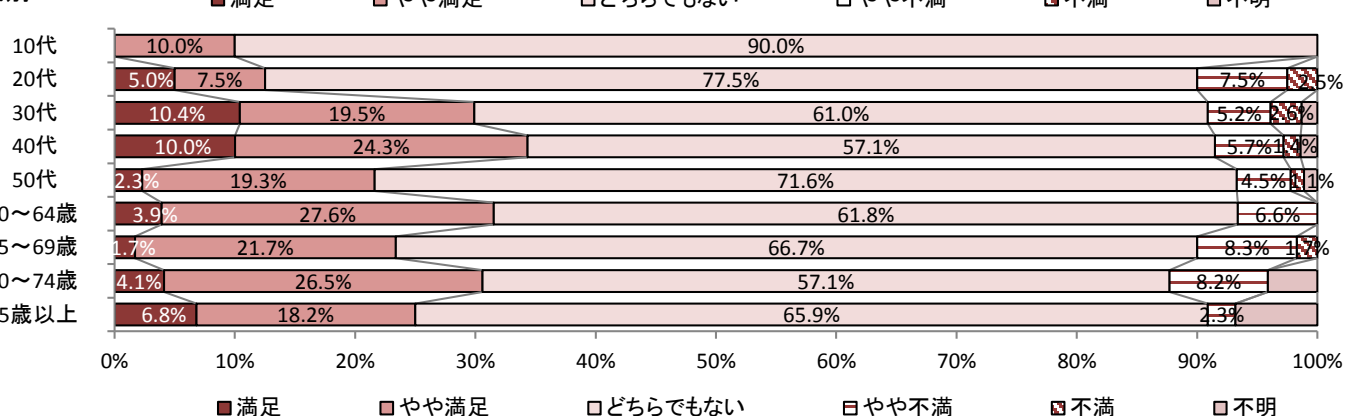


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別



子育て支援・児童福祉

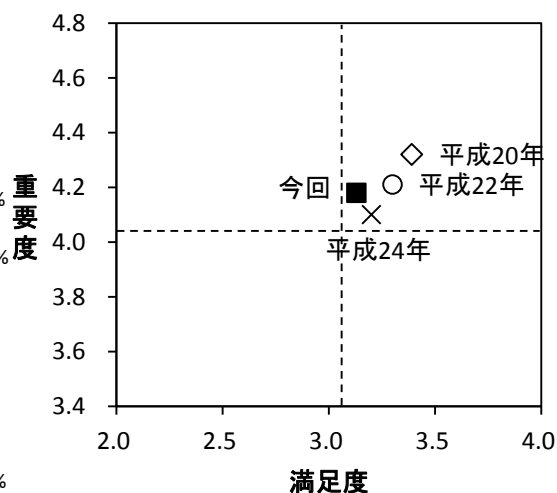
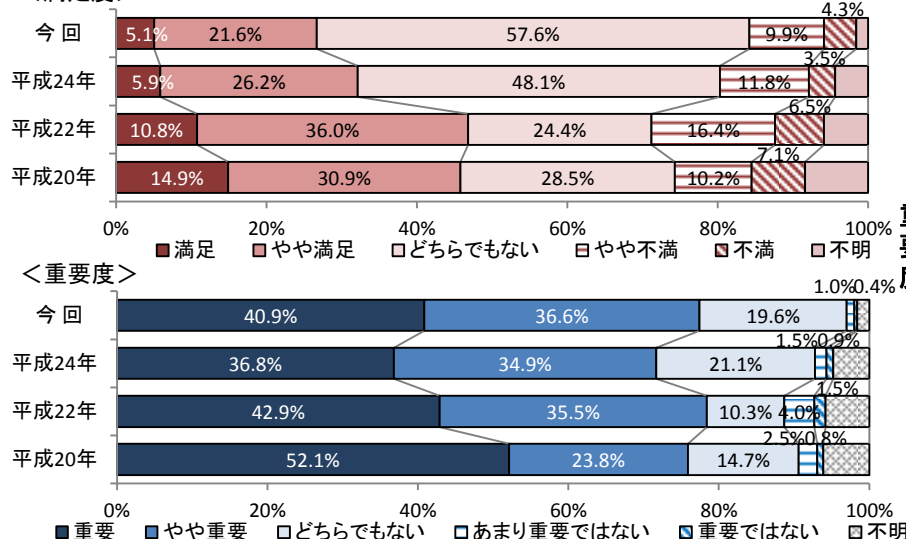
⑩「子育て支援・児童福祉」について

【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
満足	26	5.1%	5.9%	10.8%	14.9%
やや満足	111	21.6%	26.2%	36.0%	30.9%
どちらでもない	296	57.6%	48.1%	24.4%	28.5%
やや不満	51	9.9%	11.8%	16.4%	10.2%
不満	22	4.3%	3.5%	6.5%	7.1%
不明	8	1.6%	4.4%	5.9%	8.4%

【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
重要	210	40.9%	36.8%	42.9%	52.1%
やや重要	188	36.6%	34.9%	35.5%	23.8%
どちらでもない	101	19.6%	21.1%	10.3%	14.7%
あまり重要ではない	5	1.0%	1.5%	4.0%	2.5%
重要ではない	2	0.4%	0.9%	1.5%	0.8%
不明	8	1.6%	4.8%	5.8%	6.1%

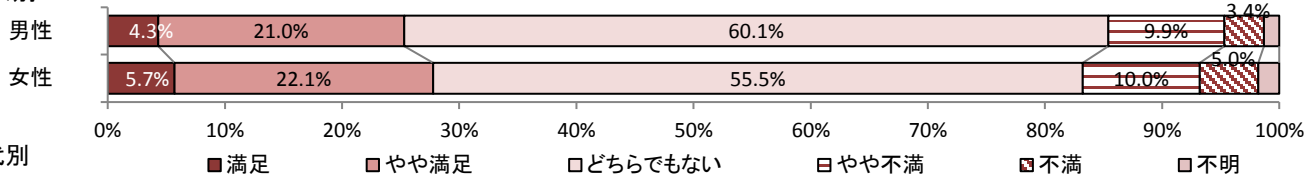
<満足度>

※平成20年、平成22年は「子育て支援」と聞いた

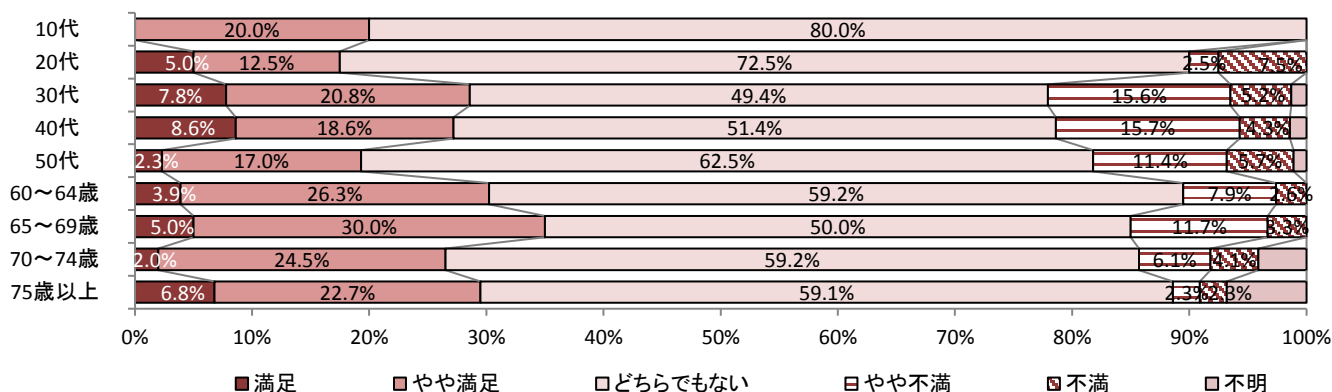


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別



環境保全

問12 環境について

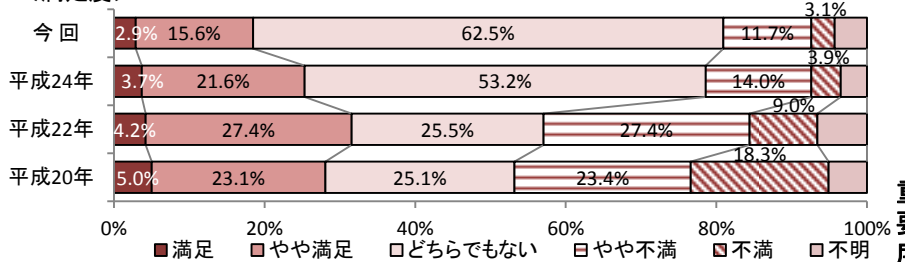
①「環境保全」について

【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
満足	15	2.9%	3.7%	4.2%	5.0%
やや満足	80	15.6%	21.6%	27.4%	23.1%
どちらでもない	321	62.5%	53.2%	25.5%	25.1%
やや不満	60	11.7%	14.0%	27.4%	23.4%
不満	16	3.1%	3.9%	9.0%	18.3%
不明	22	4.3%	3.5%	6.6%	5.1%

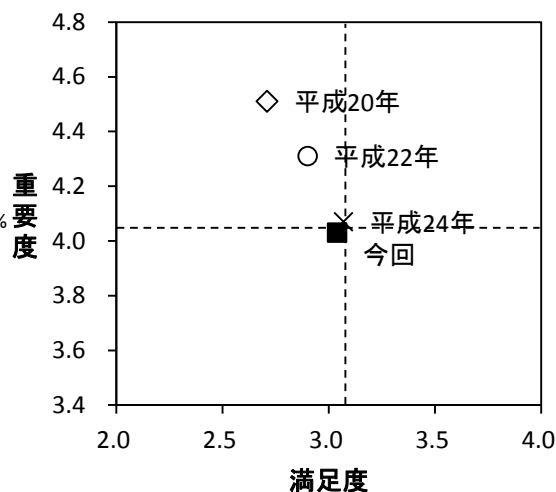
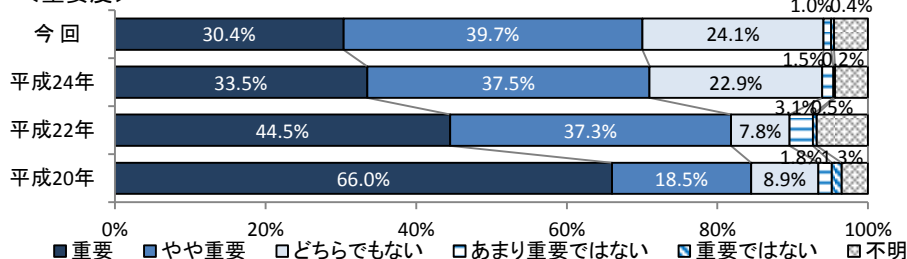
【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
重要	156	30.4%	33.5%	44.5%	66.0%
やや重要	204	39.7%	37.5%	37.3%	18.5%
どちらでもない	124	24.1%	22.9%	7.8%	8.9%
あまり重要ではない	5	1.0%	1.5%	3.1%	1.8%
重要ではない	2	0.4%	0.2%	0.5%	1.3%
不明	23	4.5%	4.4%	6.8%	3.5%

※平成20年は「自然環境・生活環境」と聞いた

<満足度>

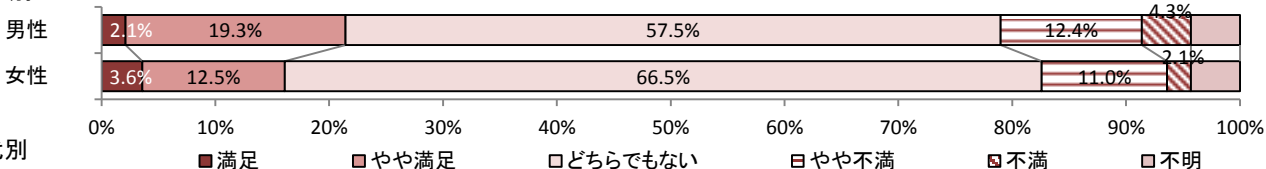


<重要度>

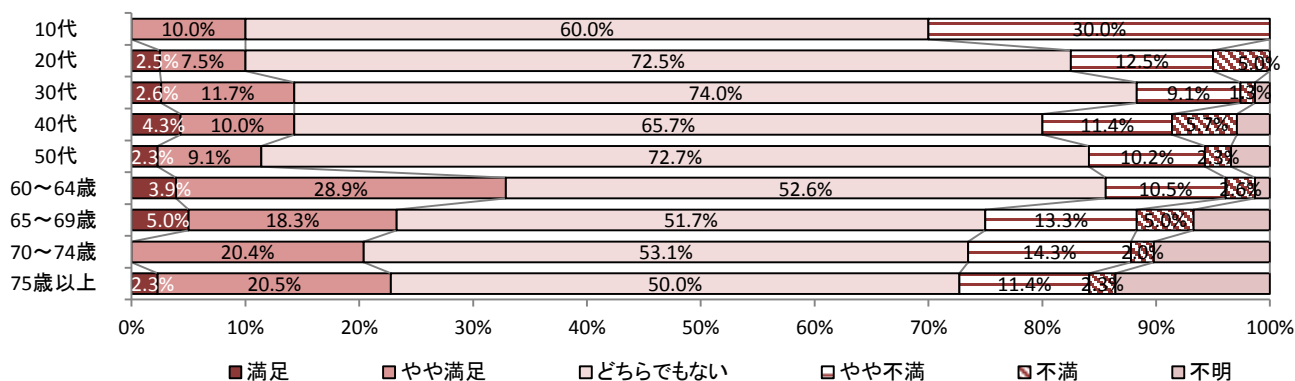


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別



街並み緑化・公園・景観形成

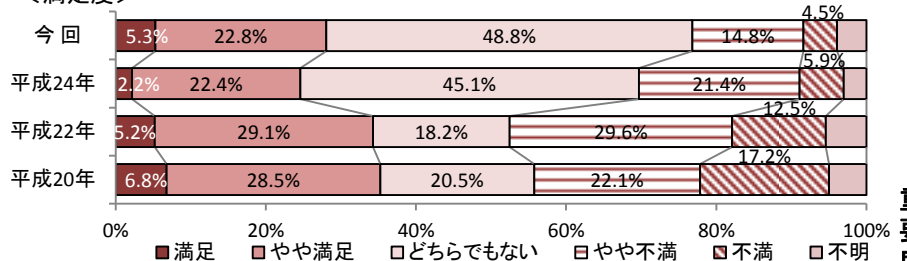
②「街並み緑化・公園・景観形成」について

【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
満足	27	5.3%	2.2%	5.2%	6.8%
やや満足	117	22.8%	22.4%	29.1%	28.5%
どちらでもない	251	48.8%	45.1%	18.2%	20.5%
やや不満	76	14.8%	21.4%	29.6%	22.1%
不満	23	4.5%	5.9%	12.5%	17.2%
不明	20	3.9%	3.0%	5.4%	5.0%

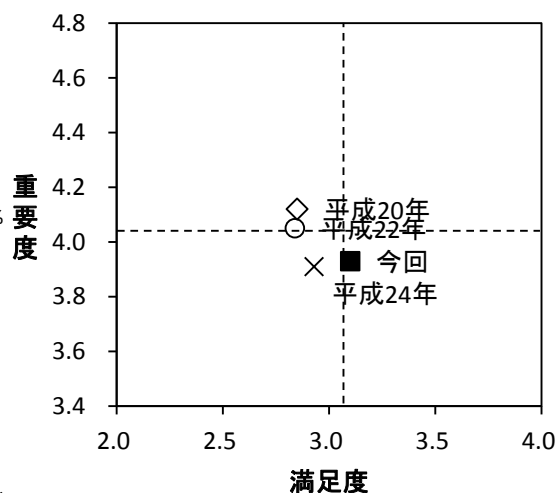
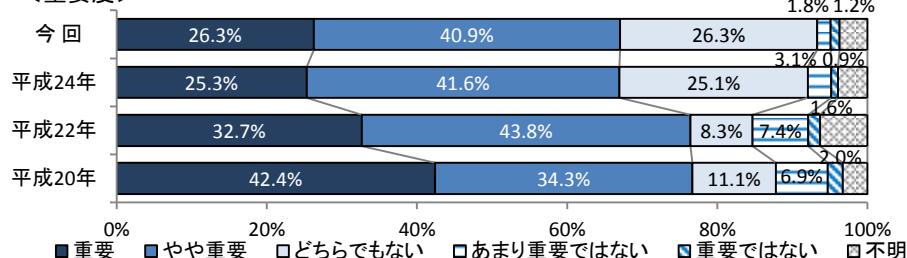
【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
重要	135	26.3%	25.3%	32.7%	42.4%
やや重要	210	40.9%	41.6%	43.8%	34.3%
どちらでもない	135	26.3%	25.1%	8.3%	11.1%
あまり重要ではない	9	1.8%	3.1%	7.4%	6.9%
重要ではない	6	1.2%	0.9%	1.6%	2.0%
不明	19	3.7%	3.9%	6.3%	3.3%

※平成20年、平成22年は「街並み・景観」と聞いた

<満足度>

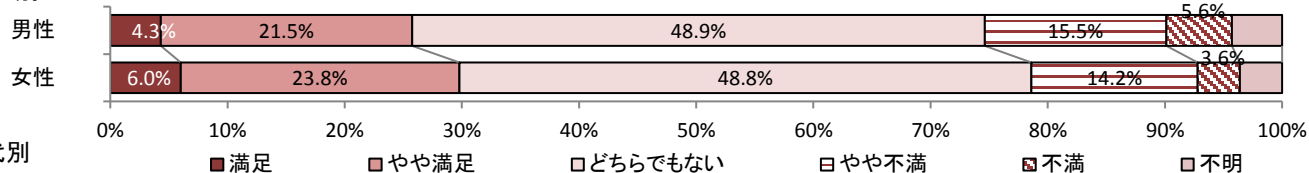


<重要度>

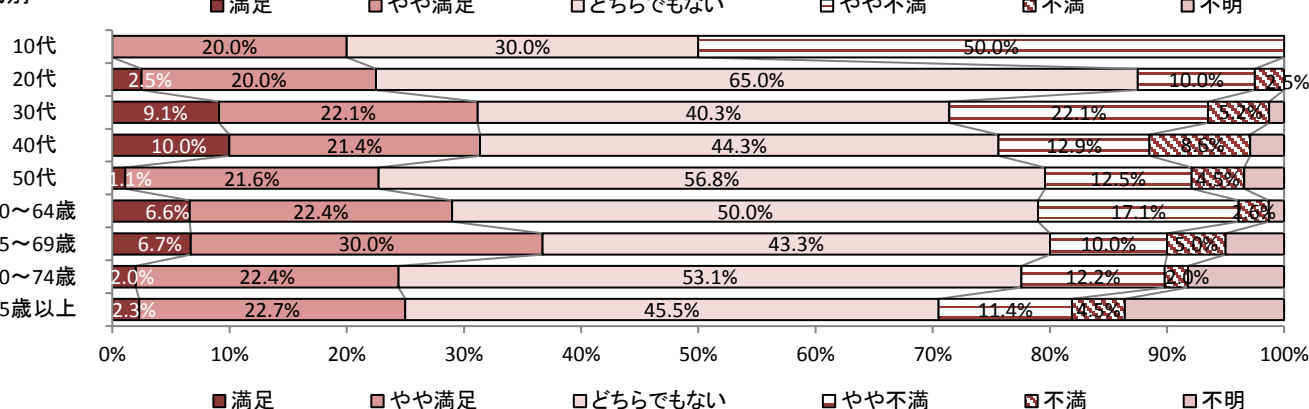


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別



環境衛生

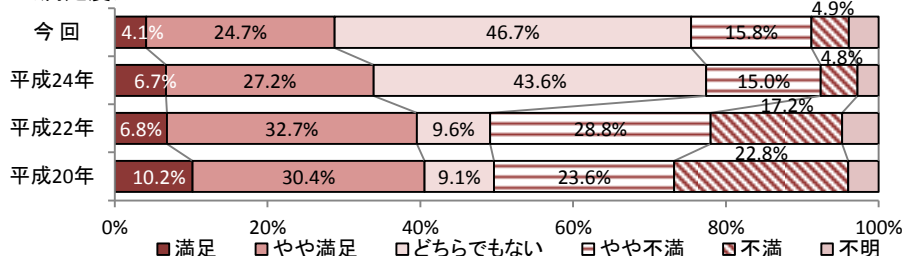
③「環境衛生」について

【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
満足	21	4.1%	6.7%	6.8%	10.2%
やや満足	127	24.7%	27.2%	32.7%	30.4%
どちらでもない	240	46.7%	43.6%	9.6%	9.1%
やや不満	81	15.8%	15.0%	28.8%	23.6%
不満	25	4.9%	4.8%	17.2%	22.8%
不明	20	3.9%	2.8%	4.8%	4.0%

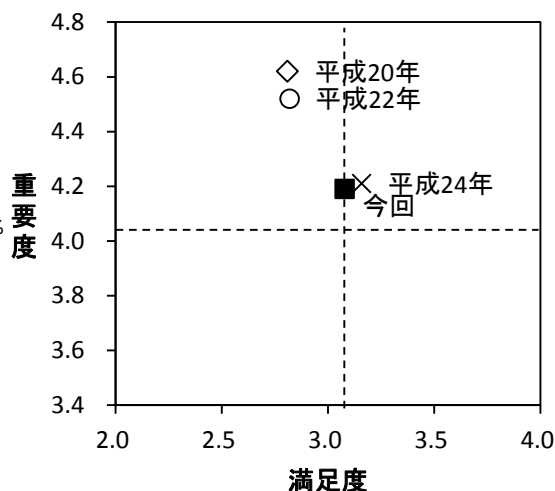
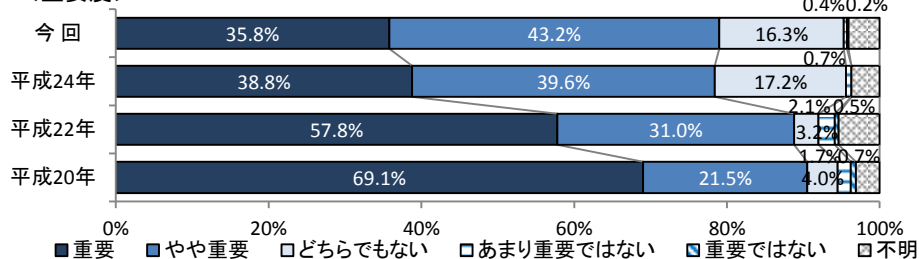
【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
重要	184	35.8%	38.8%	57.8%	69.1%
やや重要	222	43.2%	39.6%	31.0%	21.5%
どちらでもない	84	16.3%	17.2%	3.2%	4.0%
あまり重要ではない	2	0.4%	0.7%	2.1%	1.7%
重要ではない	1	0.2%	—	0.5%	0.7%
不明	21	4.1%	3.7%	5.4%	3.1%

※平成20年、平成22年は「ごみ・リサイクル」と聞いた

<満足度>

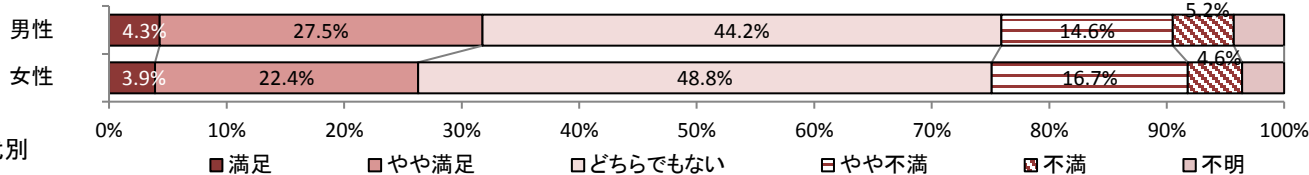


<重要度>

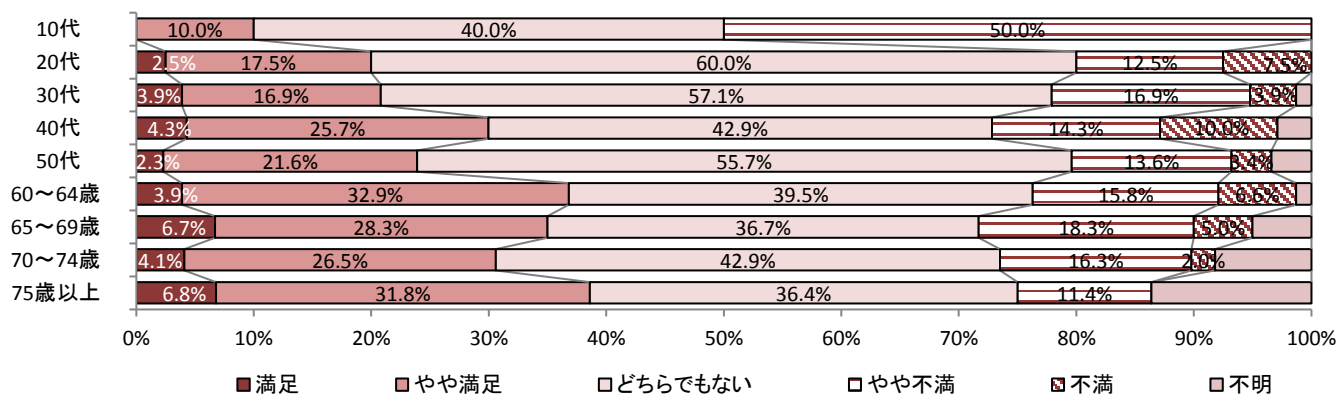


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別



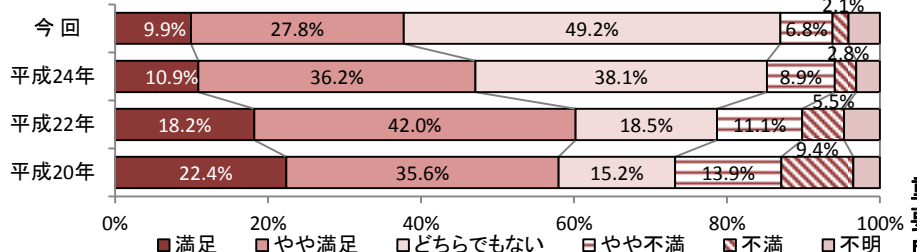
上水道

④「上水道」について

【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
満足	51	9.9%	10.9%	18.2%	22.4%
やや満足	143	27.8%	36.2%	42.0%	35.6%
どちらでもない	253	49.2%	38.1%	18.5%	15.2%
やや不満	35	6.8%	8.9%	11.1%	13.9%
不満	11	2.1%	2.8%	5.5%	9.4%
不明	21	4.1%	3.1%	4.7%	3.5%

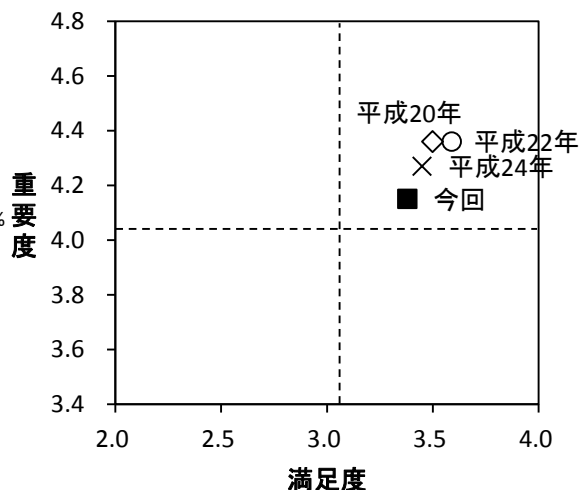
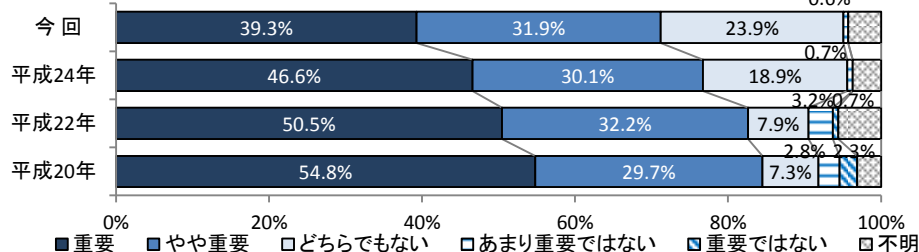
【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
重要	202	39.3%	46.6%	50.5%	54.8%
やや重要	164	31.9%	30.1%	32.2%	29.7%
どちらでもない	123	23.9%	18.9%	7.9%	7.3%
あまり重要ではない	3	0.6%	0.7%	3.2%	2.8%
重要ではない	—	—	—	0.7%	2.3%
不明	22	4.3%	3.7%	5.6%	3.1%

<満足度>



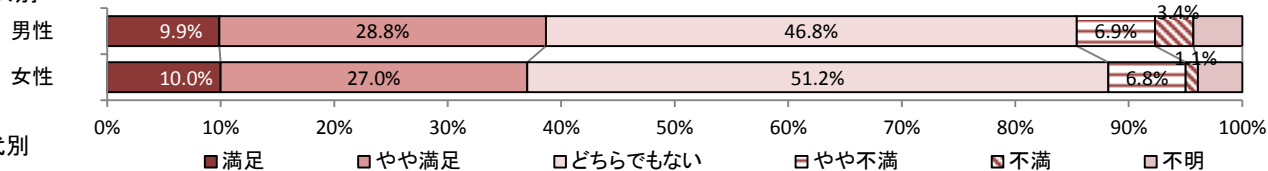
※平成20年は「上水道・下水道」と聞いた

<重要度>

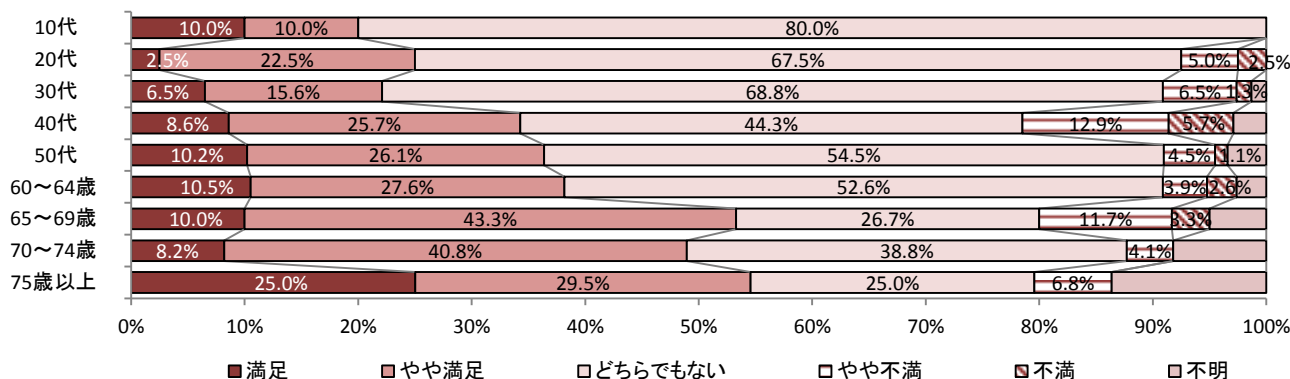


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別



下水道

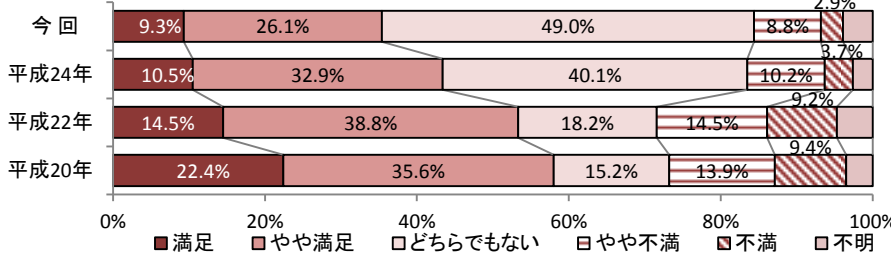
⑤「下水道」について

【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
満足	48	9.3%	10.5%	14.5%	22.4%
やや満足	134	26.1%	32.9%	38.8%	35.6%
どちらでもない	252	49.0%	40.1%	18.2%	15.2%
やや不満	45	8.8%	10.2%	14.5%	13.9%
不満	15	2.9%	3.7%	9.2%	9.4%
不明	20	3.9%	2.6%	4.7%	3.5%

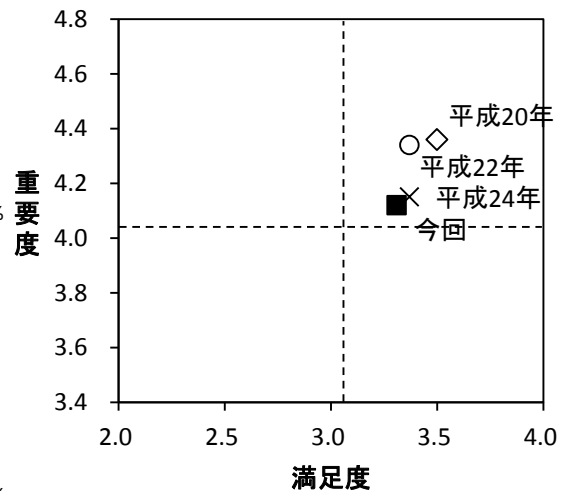
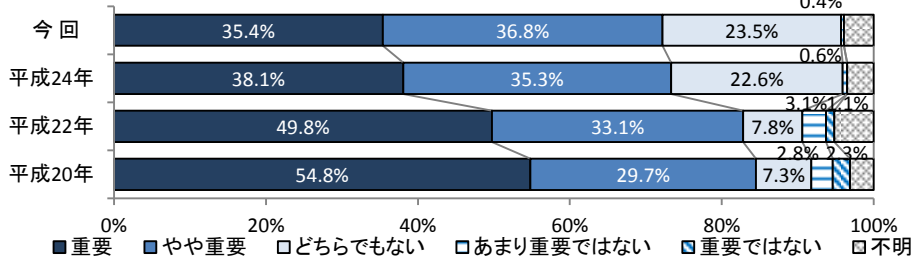
【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
重要	182	35.4%	38.1%	49.8%	54.8%
やや重要	189	36.8%	35.3%	33.1%	29.7%
どちらでもない	121	23.5%	22.6%	7.8%	7.3%
あまり重要ではない	2	0.4%	0.6%	3.1%	2.8%
重要ではない	—	—	—	1.1%	2.3%
不明	20	3.9%	3.5%	5.2%	3.1%

※平成20年は「上水道・下水道」と聞いた

<満足度>

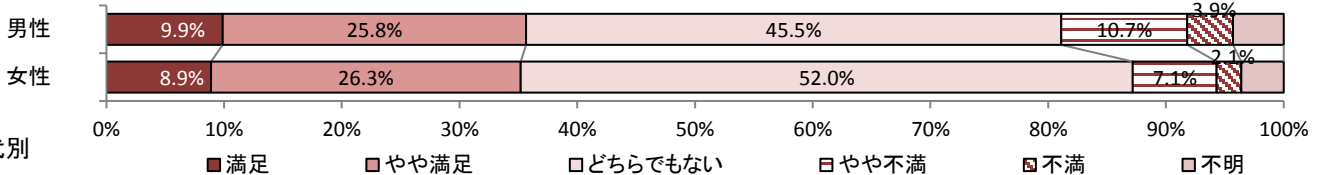


<重要度>

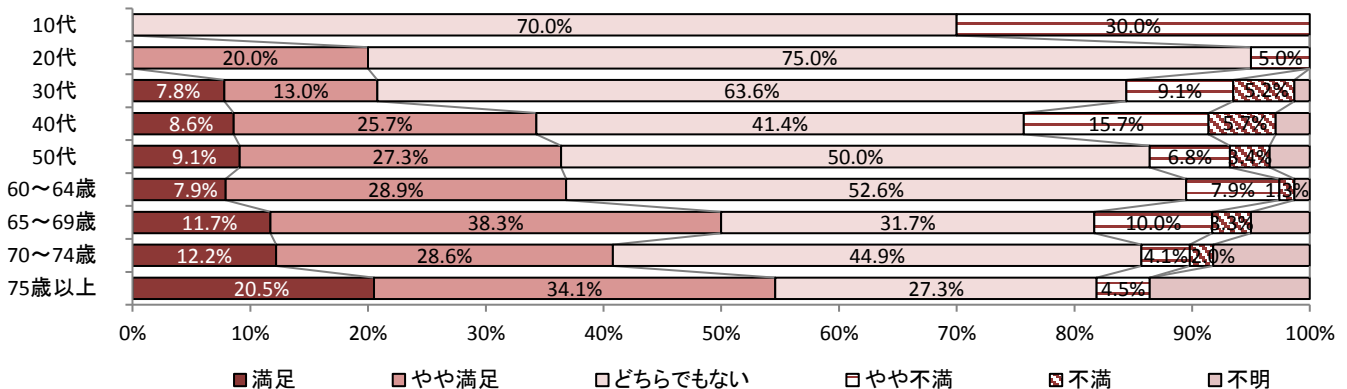


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別



防災

問13 市民生活と満足度の向上について

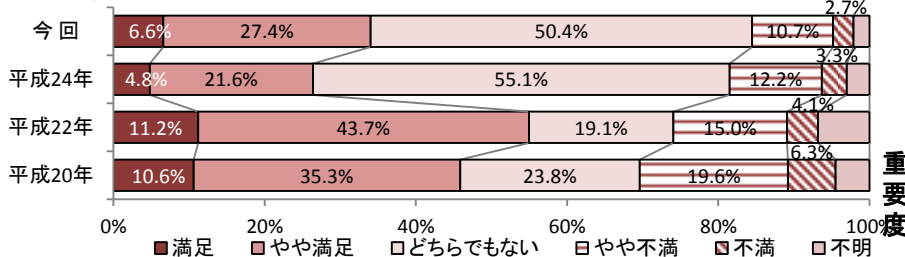
①「防災」について

【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
満足	34	6.6%	4.8%	11.2%	10.6%
やや満足	141	27.4%	21.6%	43.7%	35.3%
どちらでもない	259	50.4%	55.1%	19.1%	23.8%
やや不満	55	10.7%	12.2%	15.0%	19.6%
不満	14	2.7%	3.3%	4.1%	6.3%
不明	11	2.1%	3.0%	6.8%	4.5%

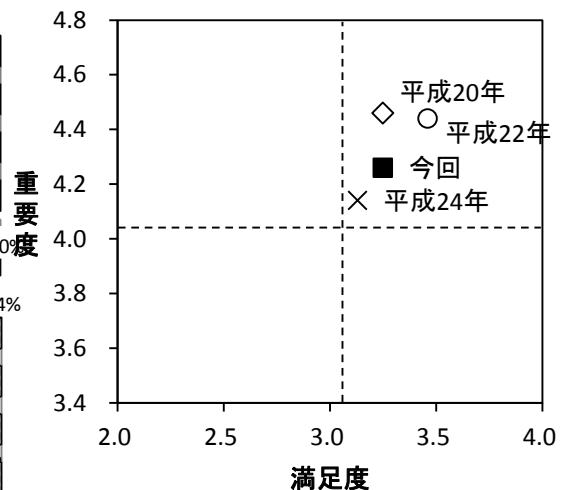
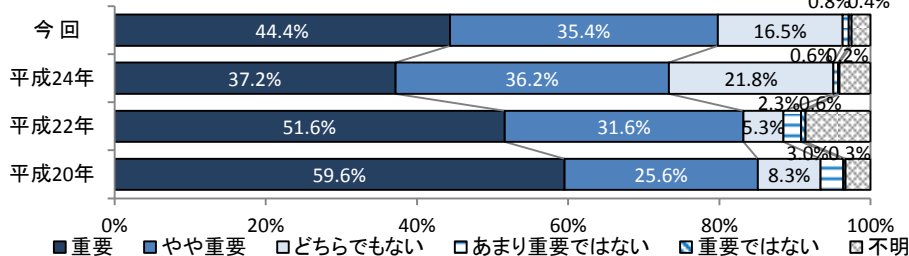
【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
重要	228	44.4%	37.2%	51.6%	59.6%
やや重要	182	35.4%	36.2%	31.6%	25.6%
どちらでもない	85	16.5%	21.8%	5.3%	8.3%
あまり重要ではない	4	0.8%	0.6%	2.3%	3.0%
重要ではない	2	0.4%	0.2%	0.6%	0.3%
不明	13	2.5%	4.1%	8.6%	3.3%

※平成20年、平成22年は「防災・消防」と聞いた

<満足度>

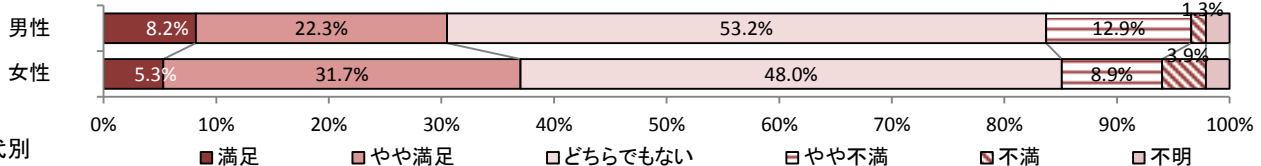


<重要度>

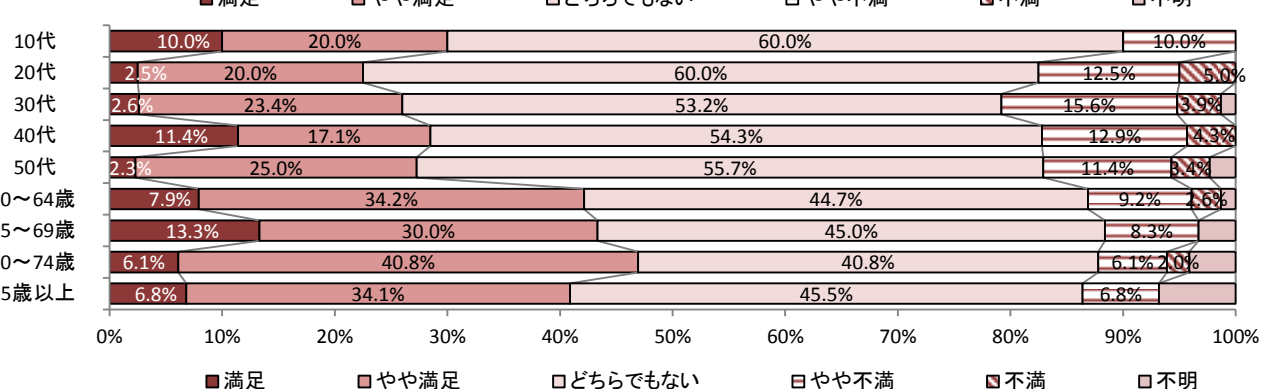


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別



消防・救急

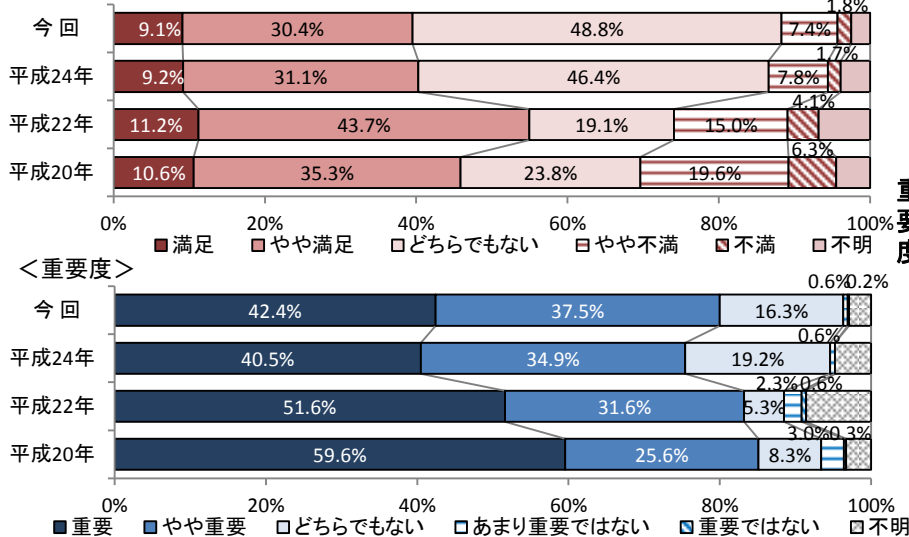
②「消防・救急」について

【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
満足	47	9.1%	9.2%	11.2%	10.6%
やや満足	156	30.4%	31.1%	43.7%	35.3%
どちらでもない	251	48.8%	46.4%	19.1%	23.8%
やや不満	38	7.4%	7.8%	15.0%	19.6%
不満	9	1.8%	1.7%	4.1%	6.3%
不明	13	2.5%	3.9%	6.8%	4.5%

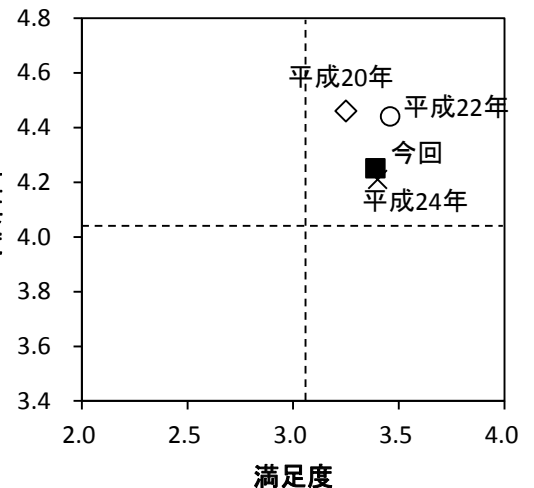
【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
重要	218	42.4%	40.5%	51.6%	59.6%
やや重要	193	37.5%	34.9%	31.6%	25.6%
どちらでもない	84	16.3%	19.2%	5.3%	8.3%
あまり重要ではない	3	0.6%	0.6%	2.3%	3.0%
重要ではない	1	0.2%	—	0.6%	0.3%
不明	15	2.9%	4.8%	8.6%	3.3%

※平成20年、平成22年は「防災・消防」と聞いた

<満足度>

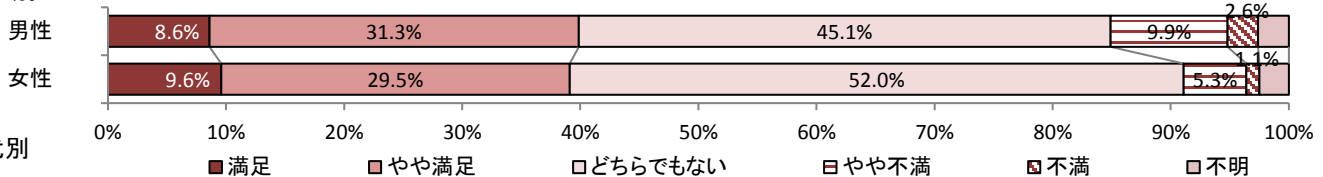


重要度

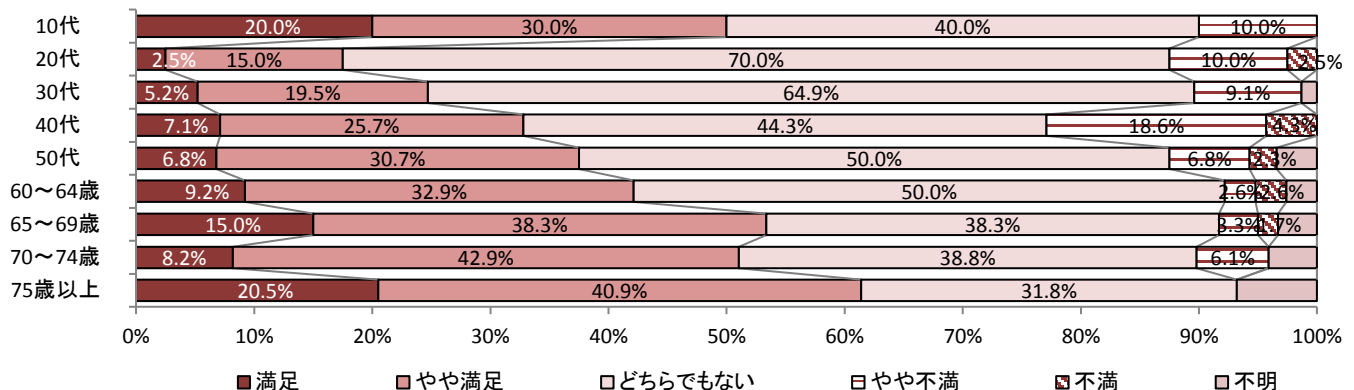


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別



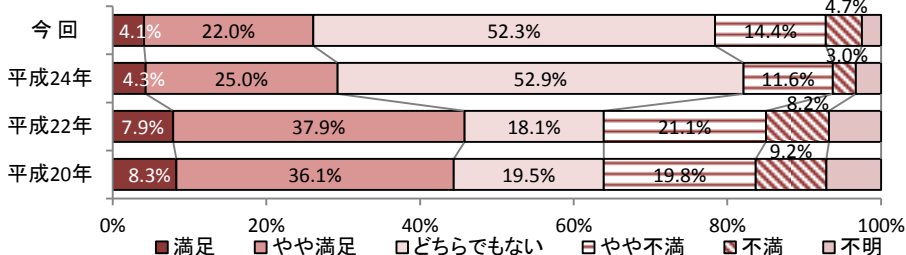
交通安全

③「交通安全」について

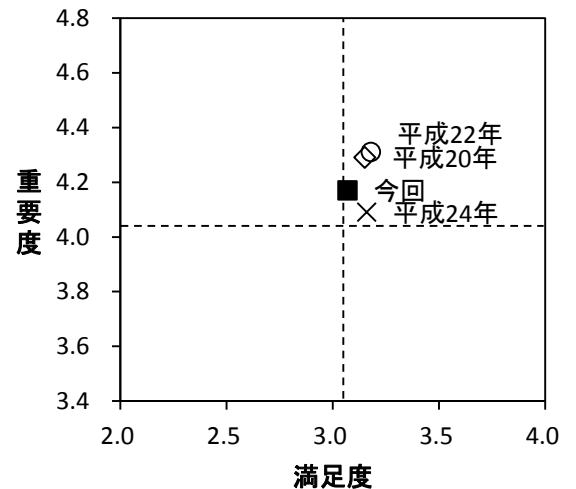
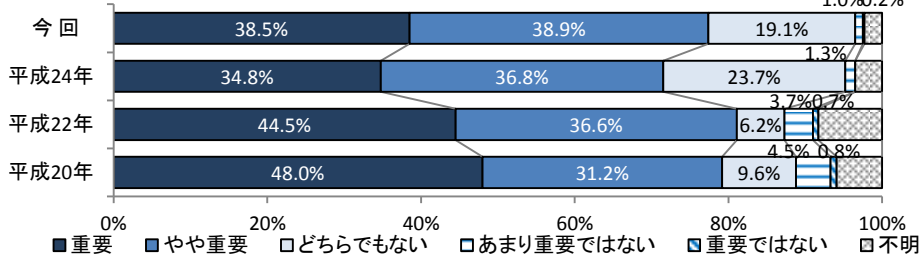
【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
満足	21	4.1%	4.3%	7.9%	8.3%
やや満足	113	22.0%	25.0%	37.9%	36.1%
どちらでもない	269	52.3%	52.9%	18.1%	19.5%
やや不満	74	14.4%	11.6%	21.1%	19.8%
不満	24	4.7%	3.0%	8.2%	9.2%
不明	13	2.5%	3.3%	6.8%	7.1%

【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
重要	198	38.5%	34.8%	44.5%	48.0%
やや重要	200	38.9%	36.8%	36.6%	31.2%
どちらでもない	98	19.1%	23.7%	6.2%	9.6%
あまり重要ではない	5	1.0%	1.3%	3.7%	4.5%
重要ではない	1	0.2%	-	0.7%	0.8%
不明	12	2.3%	3.5%	8.3%	5.9%

<満足度>

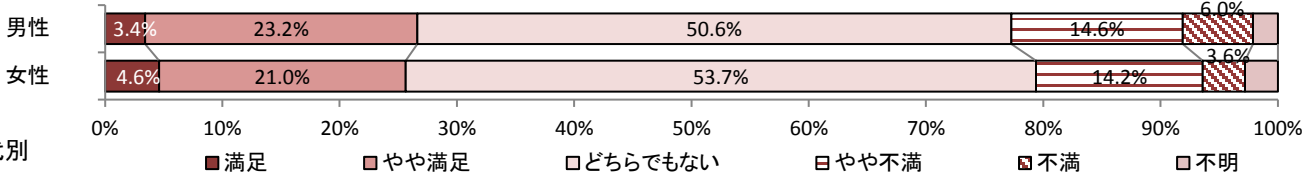


<重要度>

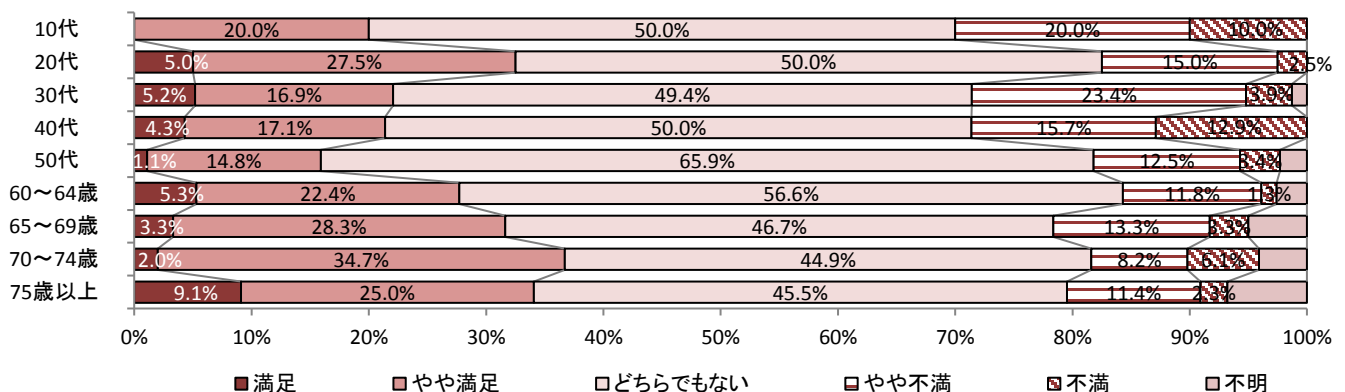


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別



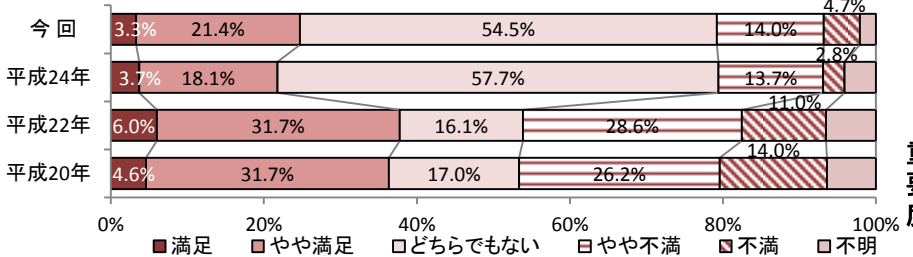
防犯

④「防犯」について

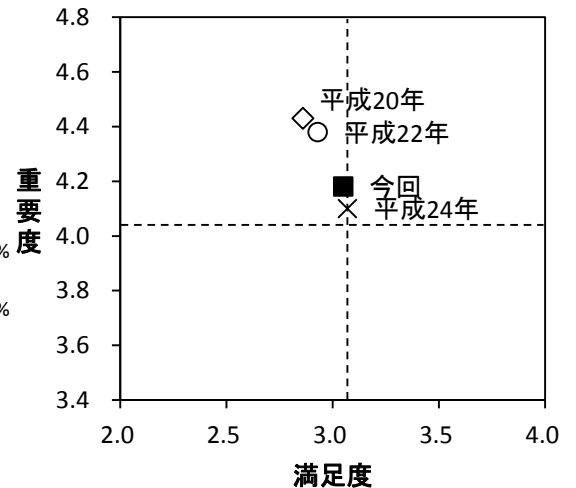
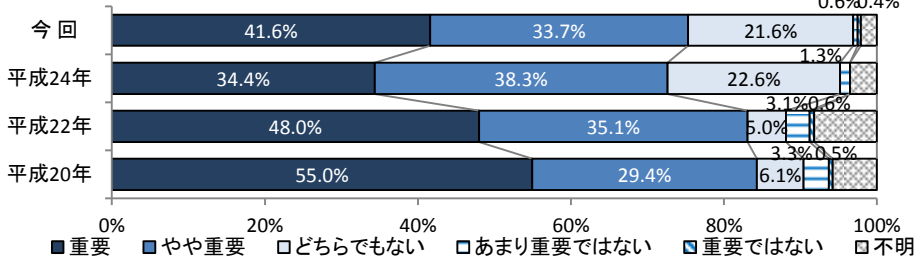
【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
満足	17	3.3%	3.7%	6.0%	4.6%
やや満足	110	21.4%	18.1%	31.7%	31.7%
どちらでもない	280	54.5%	57.7%	16.1%	17.0%
やや不満	72	14.0%	13.7%	28.6%	26.2%
不満	24	4.7%	2.8%	11.0%	14.0%
不明	11	2.1%	4.1%	6.5%	6.4%

【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
重要	214	41.6%	34.4%	48.0%	55.0%
やや重要	173	33.7%	38.3%	35.1%	29.4%
どちらでもない	111	21.6%	22.6%	5.0%	6.1%
あまり重要ではない	3	0.6%	1.3%	3.1%	3.3%
重要ではない	2	0.4%	-	0.6%	0.5%
不明	11	2.1%	3.5%	8.2%	5.8%

<満足度>

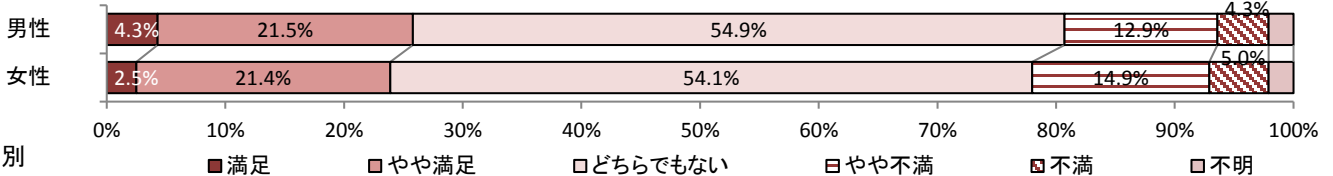


<重要度>

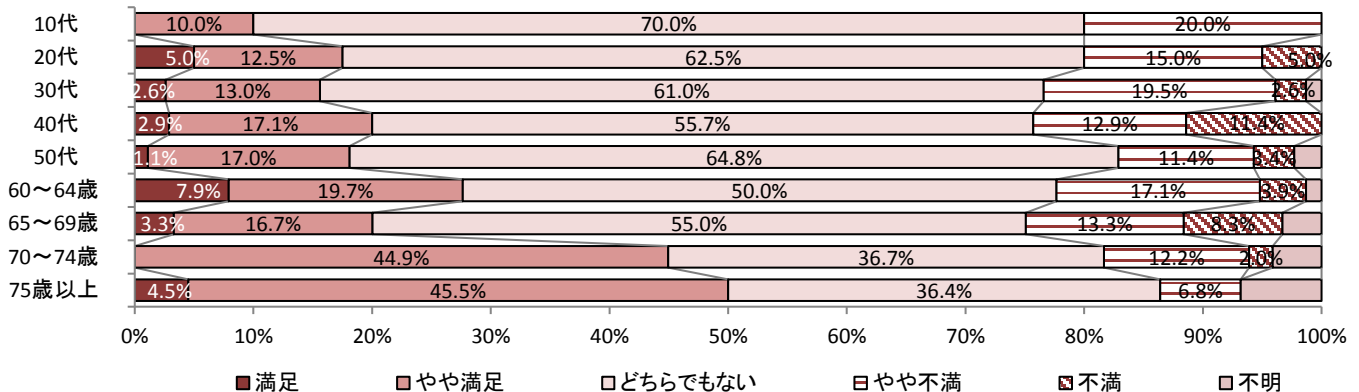


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別



消費生活

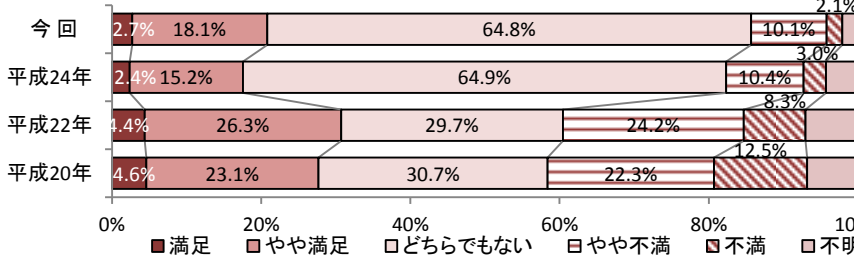
⑤「消費生活」について

【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
満足	14	2.7%	2.4%	4.4%	4.6%
やや満足	93	18.1%	15.2%	26.3%	23.1%
どちらでもない	333	64.8%	64.9%	29.7%	30.7%
やや不満	52	10.1%	10.4%	24.2%	22.3%
不満	11	2.1%	3.0%	8.3%	12.5%
不明	11	2.1%	4.3%	7.0%	6.8%

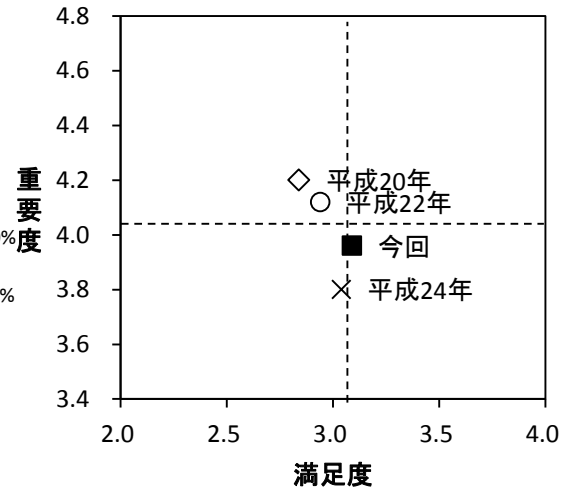
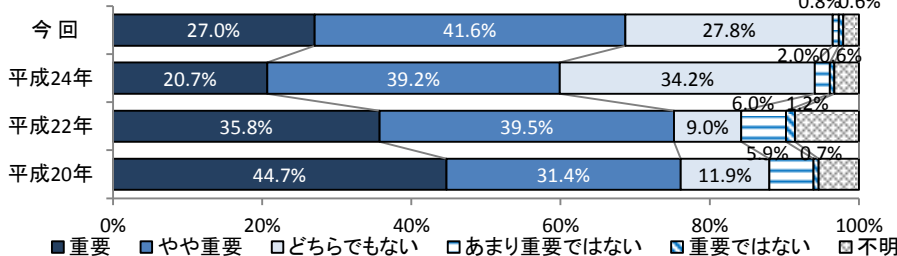
【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
重要	139	27.0%	20.7%	35.8%	44.7%
やや重要	214	41.6%	39.2%	39.5%	31.4%
どちらでもない	143	27.8%	34.2%	9.0%	11.9%
あまり重要ではない	4	0.8%	2.0%	6.0%	5.9%
重要ではない	3	0.6%	0.6%	1.2%	0.7%
不明	11	2.1%	3.3%	8.6%	5.4%

※平成20年、平成22年は「消費者生活」と聞いた

<満足度>

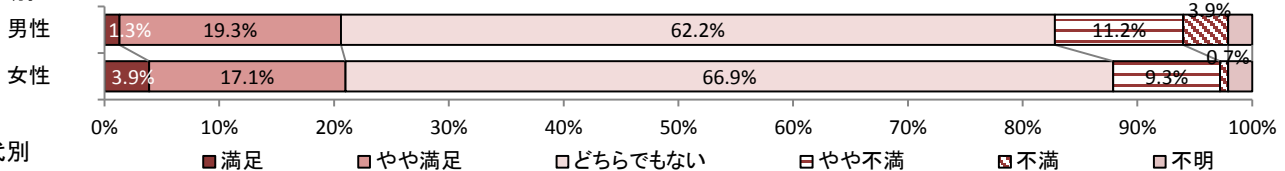


<重要度>

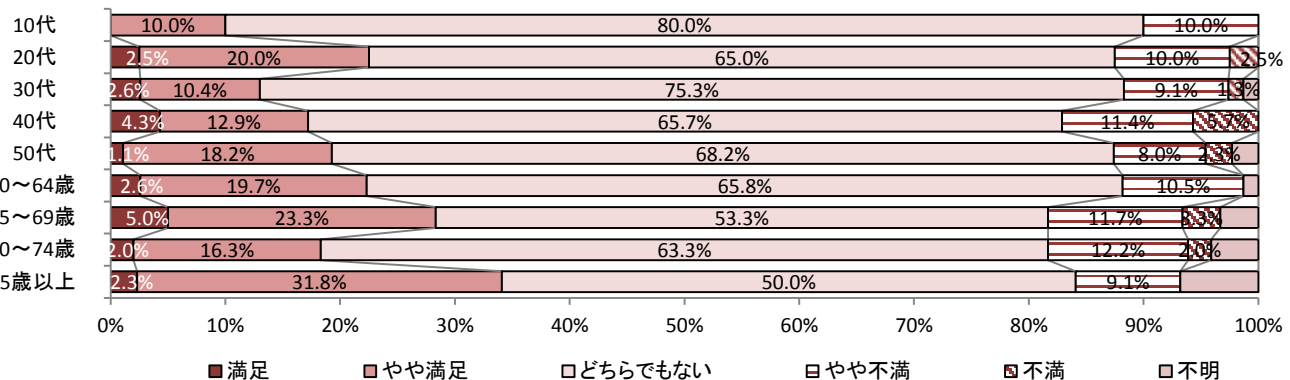


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別



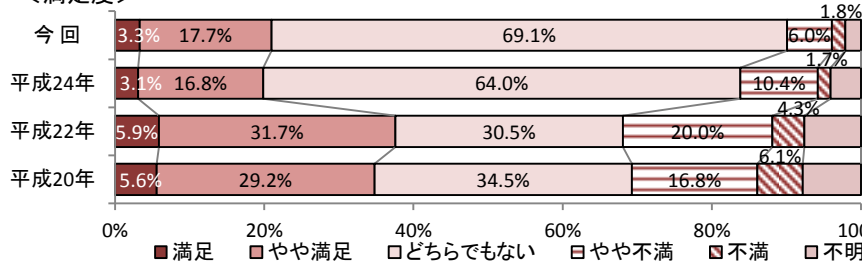
協働のまちづくり

⑥「協働のまちづくり」について

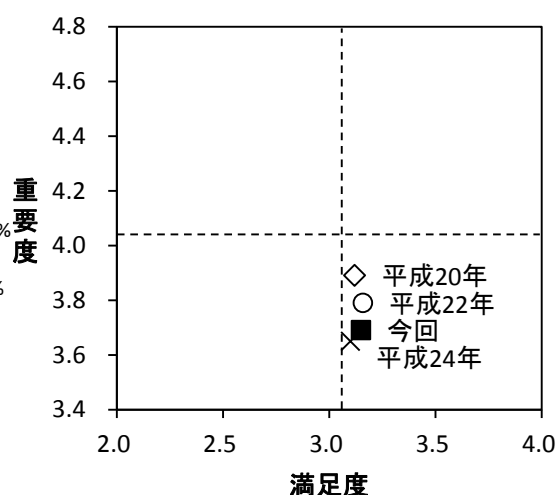
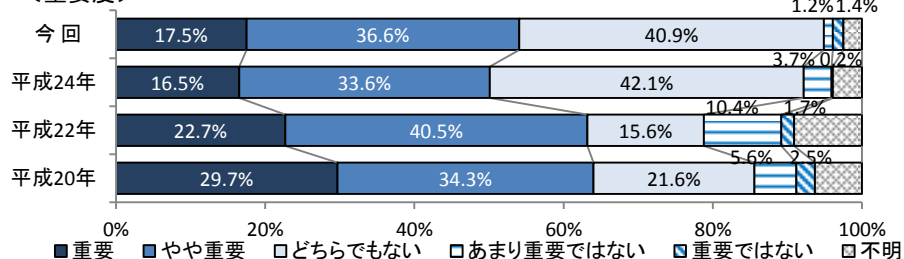
【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
満足	17	3.3%	3.1%	5.9%	5.6%
やや満足	91	17.7%	16.8%	31.7%	29.2%
どちらでもない	355	69.1%	64.0%	30.5%	34.5%
やや不満	31	6.0%	10.4%	20.0%	16.8%
不満	9	1.8%	1.7%	4.3%	6.1%
不明	11	2.1%	4.1%	7.6%	7.8%

【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
重要	90	17.5%	16.5%	22.7%	29.7%
やや重要	188	36.6%	33.6%	40.5%	34.3%
どちらでもない	210	40.9%	42.1%	15.6%	21.6%
あまり重要ではない	6	1.2%	3.7%	10.4%	5.6%
重要ではない	7	1.4%	0.2%	1.7%	2.5%
不明	13	2.5%	3.9%	9.1%	6.3%

<満足度>

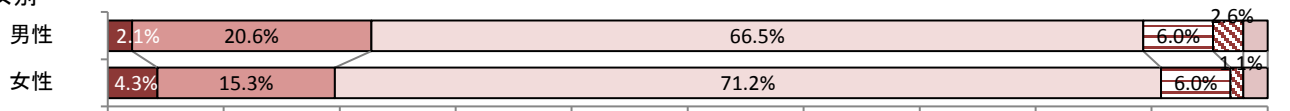


<重要度>

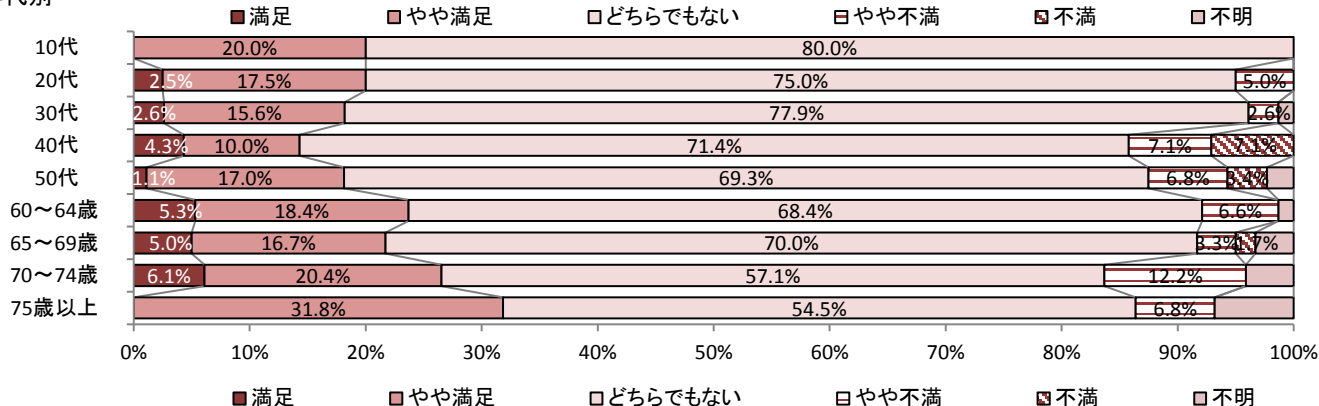


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別

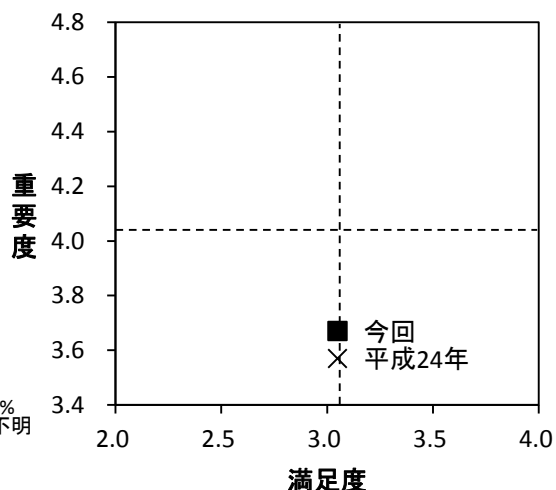
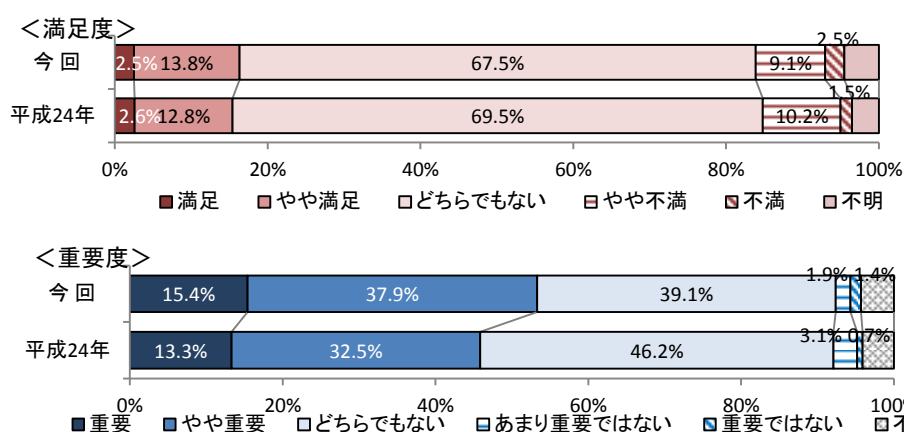


コミュニティの育成

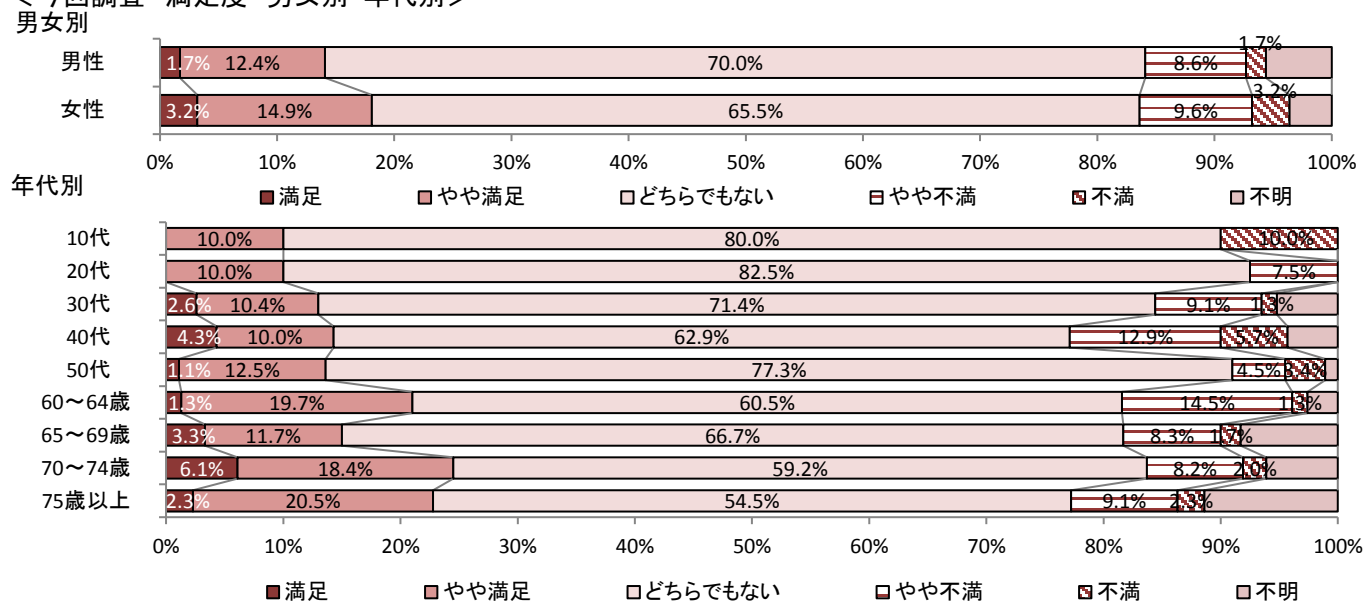
⑦「コミュニティの育成」について

【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年
満足	13	2.5%	2.6%
やや満足	71	13.8%	12.8%
どちらでもない	347	67.5%	69.5%
やや不満	47	9.1%	10.2%
不満	13	2.5%	1.5%
不明	23	4.5%	3.5%

【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年
重要	79	15.4%	13.3%
やや重要	195	37.9%	32.5%
どちらでもない	201	39.1%	46.2%
あまり重要ではない	10	1.9%	3.1%
重要ではない	7	1.4%	0.7%
不明	22	4.3%	4.1%



＜今回調査 満足度 男女別・年代別＞



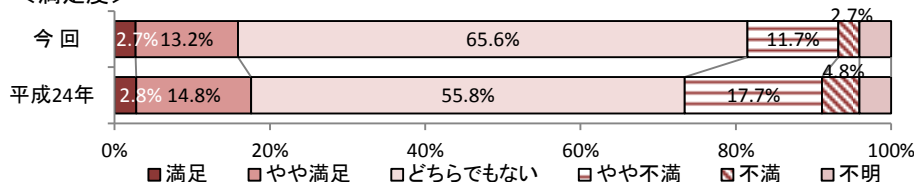
公共施設

⑧「公共施設」について

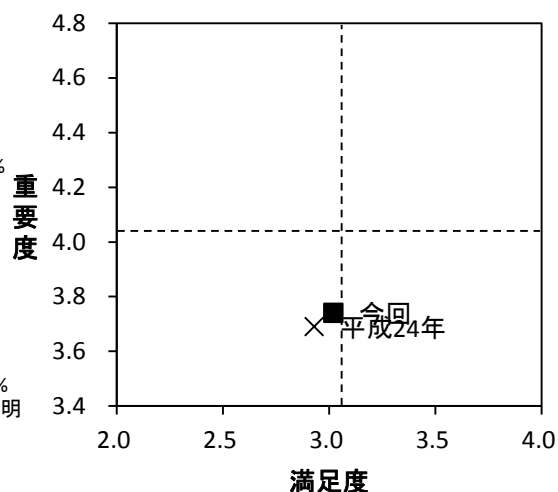
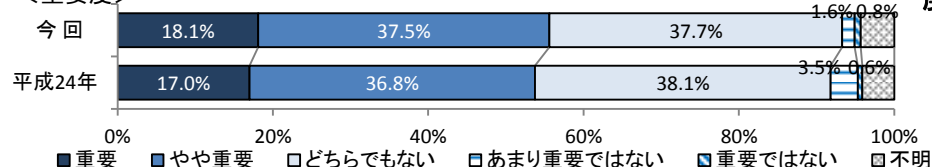
【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年
満足	14	2.7%	2.8%
やや満足	68	13.2%	14.8%
どちらでもない	337	65.6%	55.8%
やや不満	60	11.7%	17.7%
不満	14	2.7%	4.8%
不明	21	4.1%	4.1%

【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年
重要	93	18.1%	17.0%
やや重要	193	37.5%	36.8%
どちらでもない	194	37.7%	38.1%
あまり重要ではない	8	1.6%	3.5%
重要ではない	4	0.8%	0.6%
不明	22	4.3%	4.1%

<満足度>

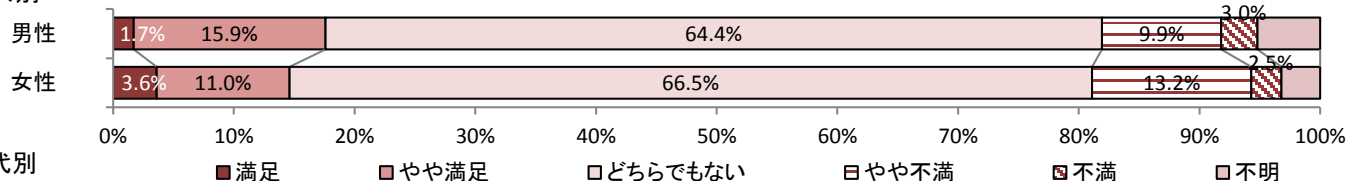


<重要度>

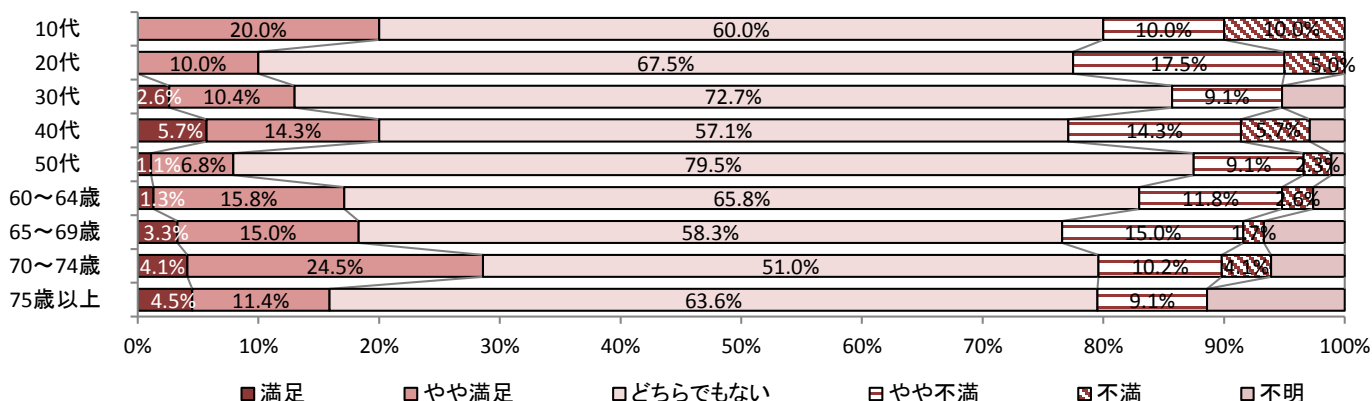


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別



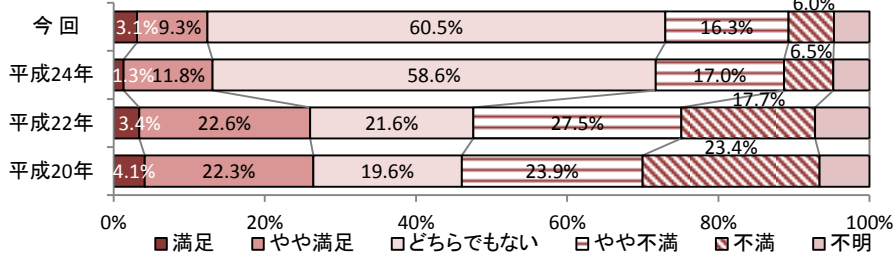
行財政

⑨「行財政」について

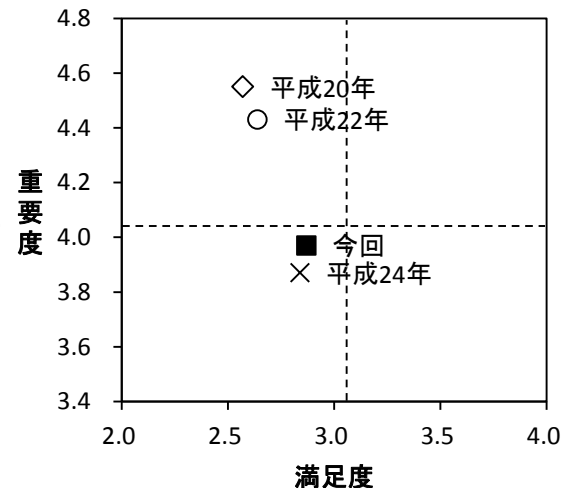
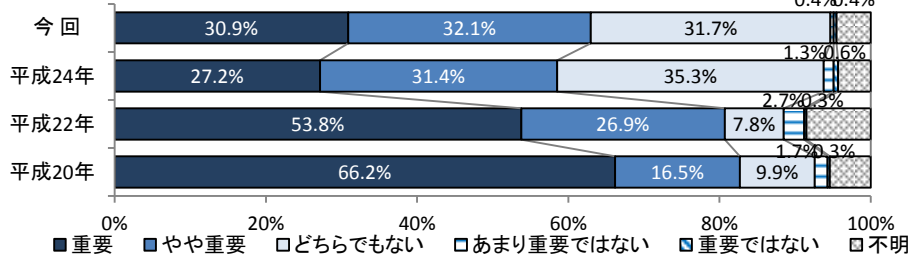
【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
満足	16	3.1%	1.3%	3.4%	4.1%
やや満足	48	9.3%	11.8%	22.6%	22.3%
どちらでもない	311	60.5%	58.6%	21.6%	19.6%
やや不満	84	16.3%	17.0%	27.5%	23.9%
不満	31	6.0%	6.5%	17.7%	23.4%
不明	24	4.7%	4.8%	7.2%	6.6%

【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年	平成20年
重要	159	30.9%	27.2%	53.8%	66.2%
やや重要	165	32.1%	31.4%	26.9%	16.5%
どちらでもない	163	31.7%	35.3%	7.8%	9.9%
あまり重要ではない	2	0.4%	1.3%	2.7%	1.7%
重要ではない	2	0.4%	0.6%	0.3%	0.3%
不明	23	4.5%	4.3%	8.5%	5.4%

<満足度>

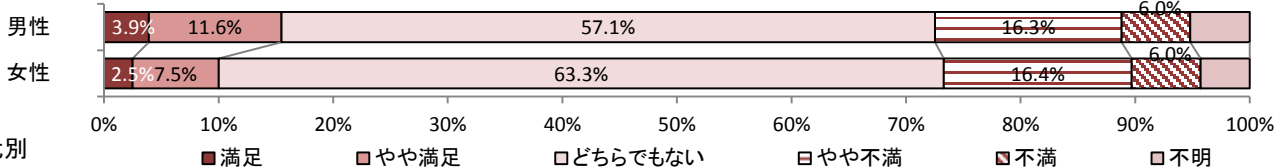


<重要度>

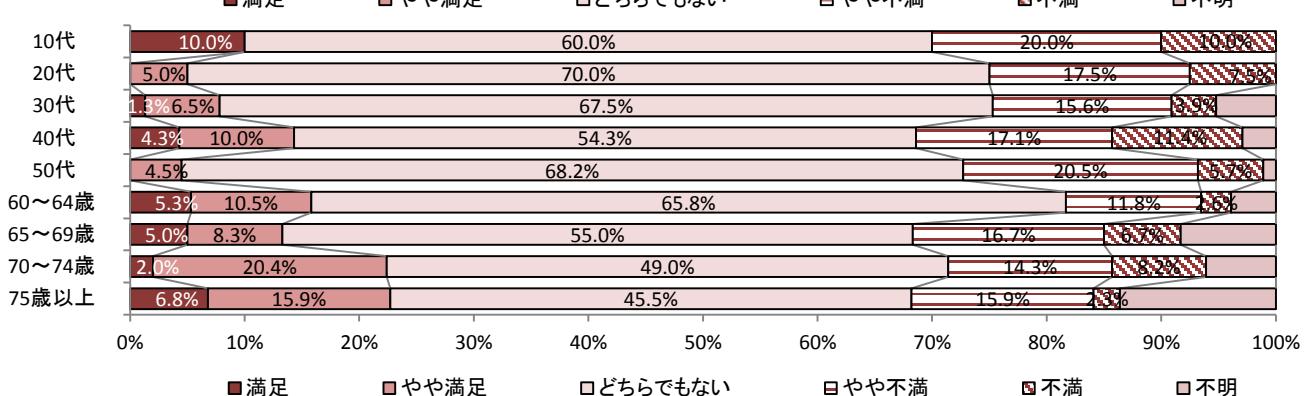


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別



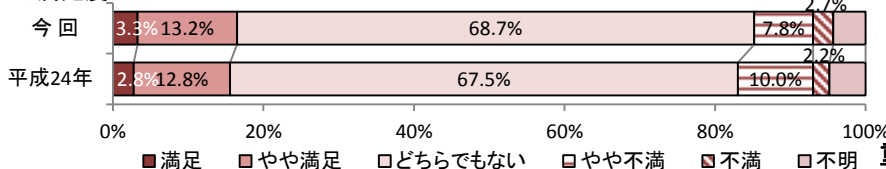
広域連携

⑩「広域連携」について

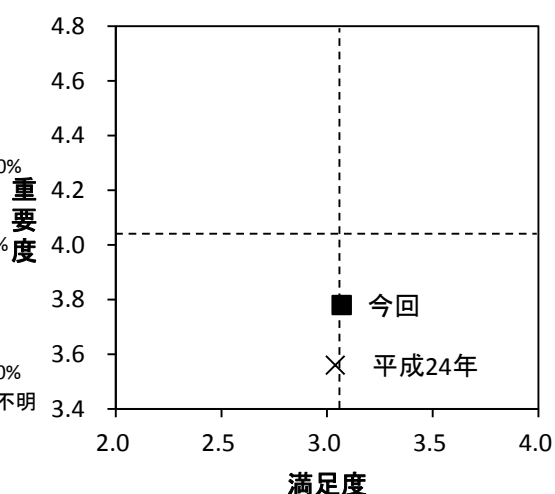
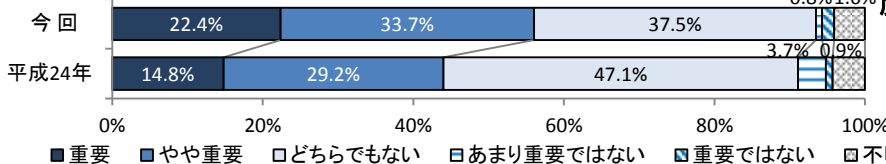
【満足度】	回答者数(人)	割合	平成24年
満足	17	3.3%	2.8%
やや満足	68	13.2%	12.8%
どちらでもない	353	68.7%	67.5%
やや不満	40	7.8%	10.0%
不満	14	2.7%	2.2%
不明	22	4.3%	4.8%

【重要度】	回答者数(人)	割合	平成24年
重要	115	22.4%	14.8%
やや重要	173	33.7%	29.2%
どちらでもない	193	37.5%	47.1%
あまり重要ではない	4	0.8%	3.7%
重要ではない	8	1.6%	0.9%
不明	21	4.1%	4.3%

<満足度>

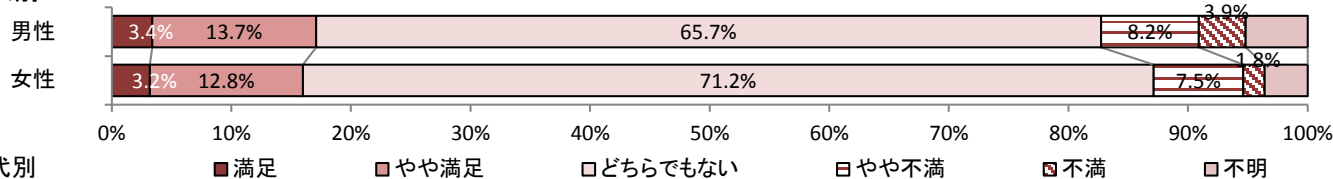


<重要度>

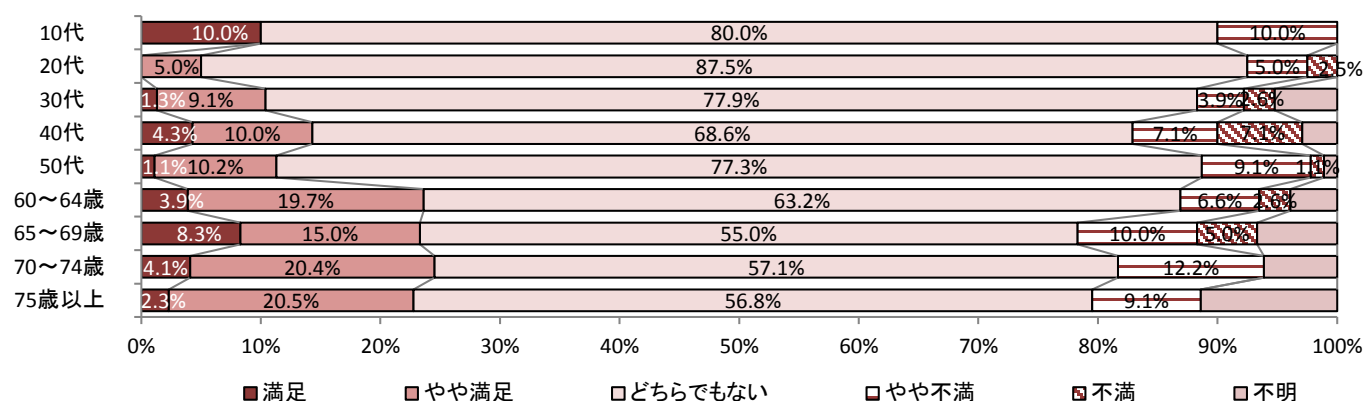


<今回調査 満足度 男女別・年代別>

男女別



年代別

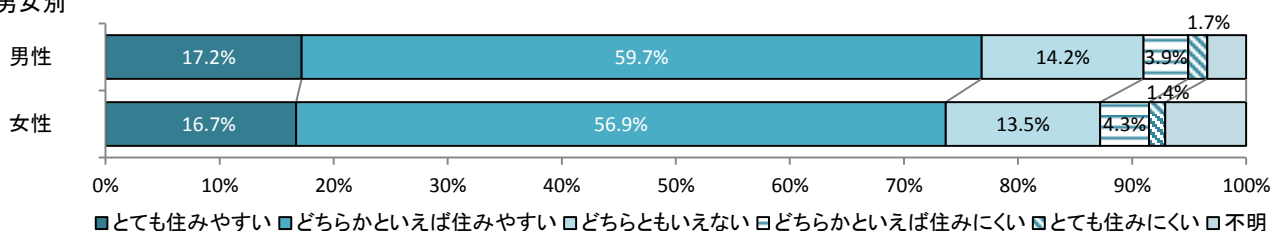


佐久市の住みやすさ

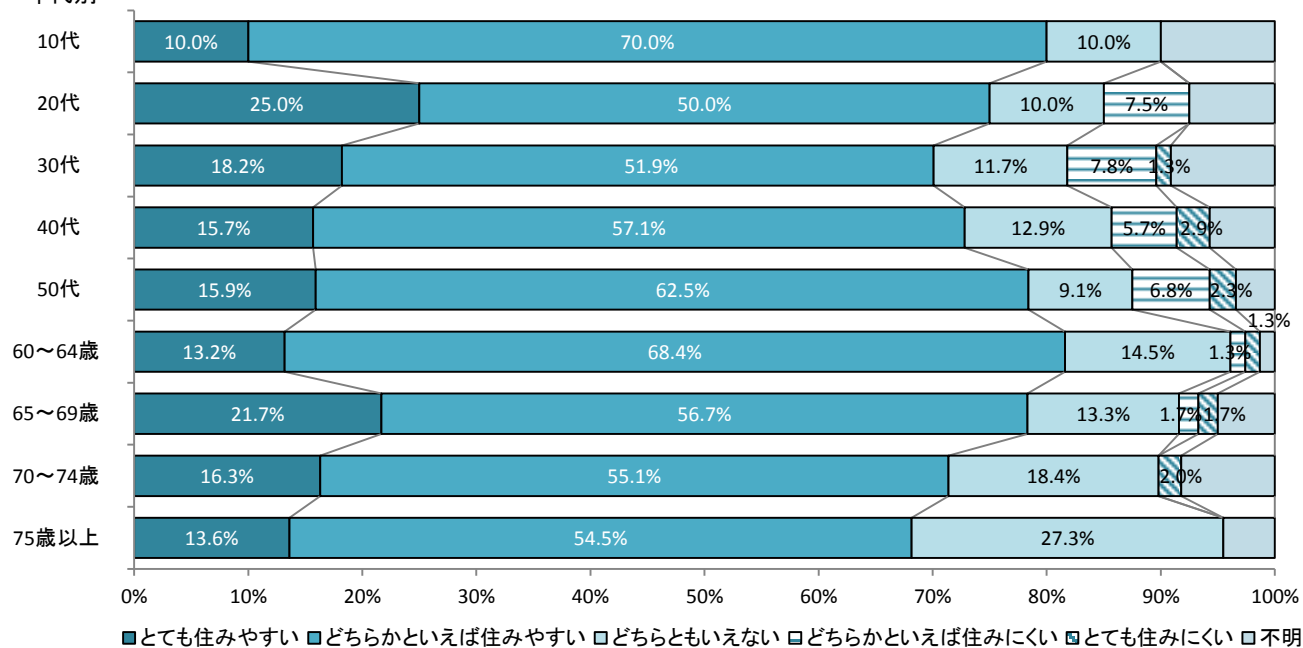
問14 佐久市の住みやすさ感について	回答者数(人)	割合	平成24年	平成22年
とても住みやすい	87	16.9%	15.7%	19.2%
どちらかといえば住みやすい	299	58.2%	58.4%	59.1%
どちらともいえない	71	13.8%	14.4%	10.5%
どちらかといえば住みにくい	21	4.1%	6.3%	7.2%
とても住みにくい	8	1.6%	1.1%	2.2%
不明	28	5.4%	4.1%	1.8%

【男女別・年代別回答】

男女別



年代別



健康の状態をイメージするとき、重要だと思うこと

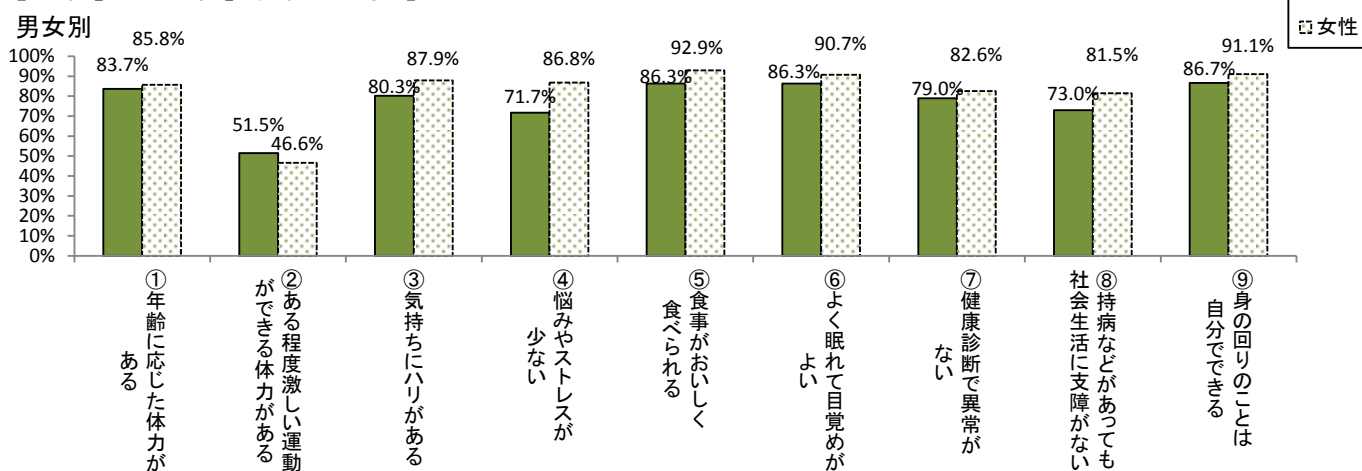
問15 健康感について

あなたが健康の状態をイメージするとき、重要だと思うこと

(回答者数)(割合)

①年齢に応じた体力がある			平成24年	⑥よく眠れて目覚めがよい			平成24年
重要	249	48.4%	41.0%	重要	317	61.7%	56.4%
やや重要	187	36.4%	41.4%	やや重要	139	27.0%	29.2%
どちらでもない	60	11.7%	11.6%	どちらでもない	39	7.6%	9.2%
あまり重要ではない	4	0.8%	2.4%	あまり重要ではない	5	1.0%	1.3%
重要ではない	1	0.2%	0.2%	重要ではない	-	-	0.7%
不明	13	2.5%	3.3%	不明	14	2.7%	3.1%
②ある程度激しい運動ができる体力がある			平成24年	⑦健康診断で異常がない			平成24年
重要	62	12.1%	11.6%	重要	243	47.3%	45.5%
やや重要	189	36.8%	38.3%	やや重要	173	33.7%	33.6%
どちらでもない	183	35.6%	33.1%	どちらでもない	66	12.8%	13.9%
あまり重要ではない	53	10.3%	11.5%	あまり重要ではない	13	2.5%	2.8%
重要ではない	14	2.7%	1.7%	重要ではない	4	0.8%	0.9%
不明	13	2.5%	3.9%	不明	15	2.9%	3.3%
③気持ちにハリがある			平成24年	⑧持病などがあっても社会生活に支障がない			平成24年
重要	278	54.1%	48.8%	重要	215	41.8%	34.8%
やや重要	156	30.4%	34.4%	やや重要	184	35.8%	39.6%
どちらでもない	61	11.9%	11.8%	どちらでもない	97	18.9%	19.0%
あまり重要ではない	5	1.0%	1.5%	あまり重要ではない	4	0.8%	2.6%
重要ではない	2	0.4%	0.2%	重要ではない	2	0.4%	0.7%
不明	12	2.3%	3.3%	不明	12	2.3%	3.3%
④悩みやストレスが少ない			平成24年	⑨身の回りのことは自分でできる			平成24年
重要	258	50.2%	44.4%	重要	341	66.3%	66.2%
やや重要	153	29.8%	34.9%	やや重要	117	22.8%	21.8%
どちらでもない	75	14.6%	14.0%	どちらでもない	40	7.8%	7.8%
あまり重要ではない	14	2.7%	2.2%	あまり重要ではない	2	0.4%	0.9%
重要ではない	-	-	1.3%	重要ではない	3	0.6%	0.6%
不明	14	2.7%	3.1%	不明	11	2.1%	2.8%
⑤食事がおいしく食べられる			平成24年				
重要	341	66.3%	57.9%				
やや重要	121	23.5%	27.9%				
どちらでもない	38	7.4%	9.1%				
あまり重要ではない	2	0.4%	0.7%				
重要ではない	2	0.4%	0.7%				
不明	10	1.9%	3.7%				

【「重要」「やや重要」と回答した割合】

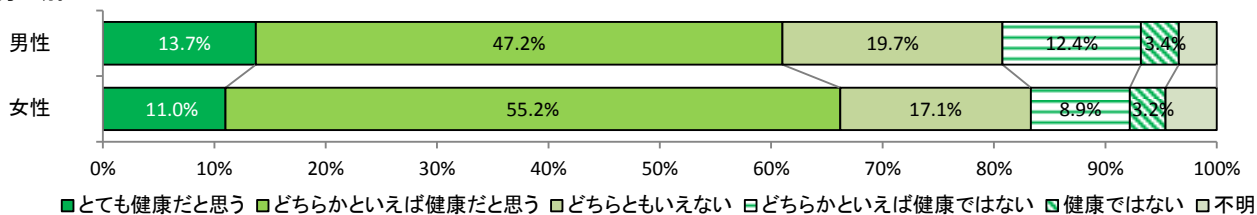


現在健康だと思うか

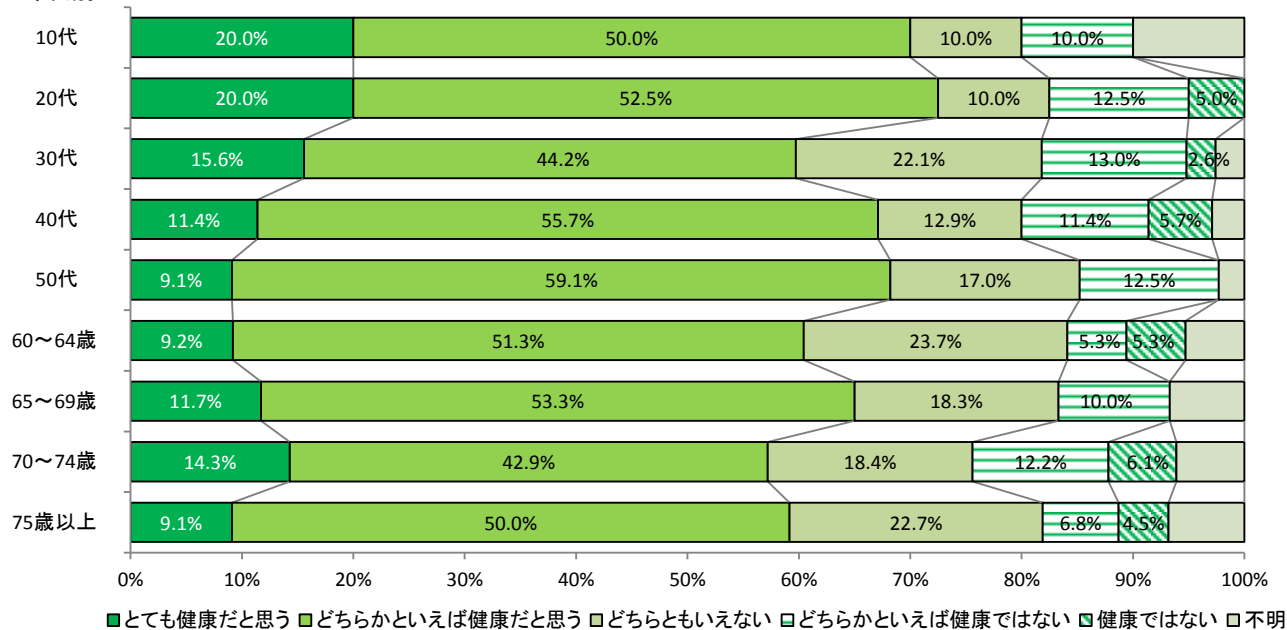
問16 健康感について(その2)			
現在、あなたは健康だと思いますか	回答者数(人)	割合	平成24年
とても健康だと思う	63	12.3%	12.6%
どちらかといえば健康だと思う	265	51.6%	54.7%
どちらともいえない	94	18.3%	17.4%
どちらかといえば健康ではない	54	10.5%	9.1%
健康ではない	17	3.3%	3.9%
不明	21	4.1%	2.4%

【男女別・年代別回答】

男女別



年代別



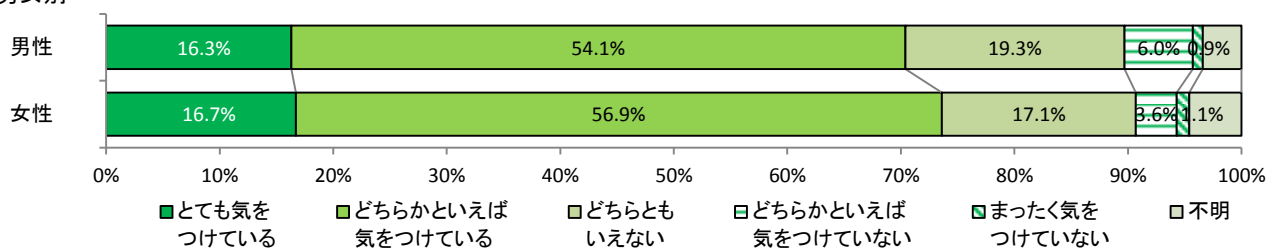
健康に気をつけているか

問17 健康感について(その3)

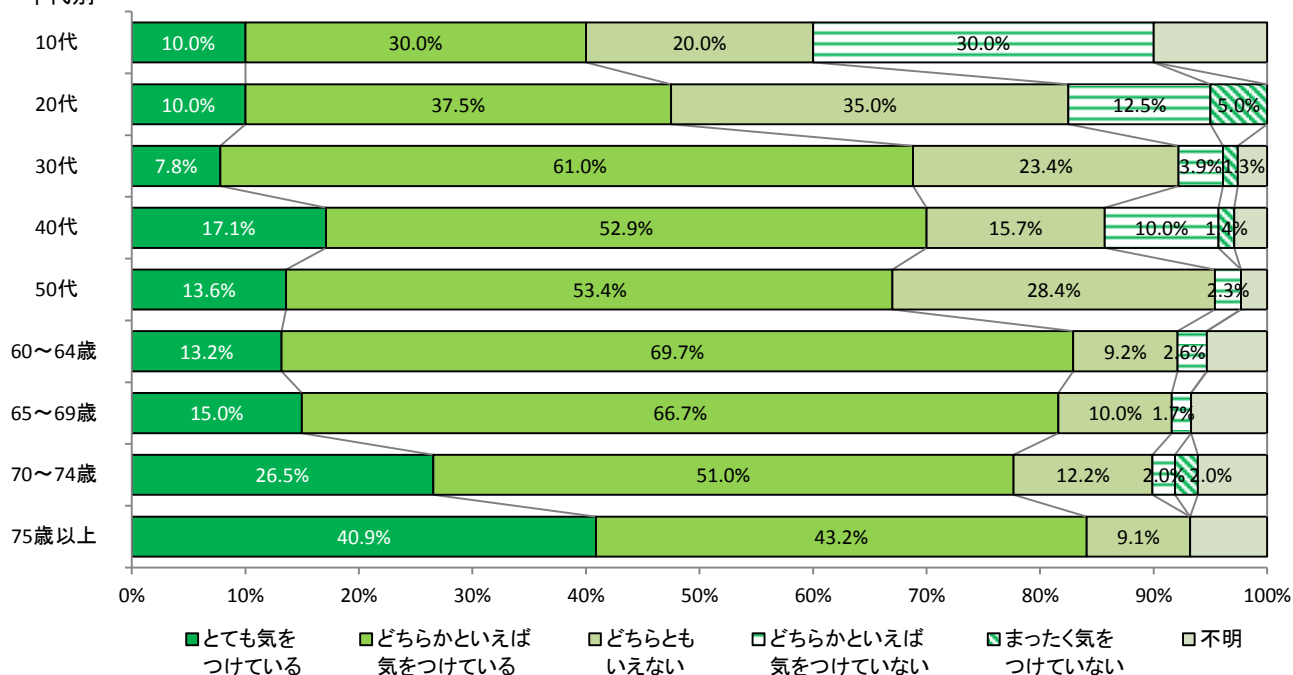
あなたは、健康に気をつけていますか	回答者数(人)	割合	平成24年
とても気をつけている	85	16.5%	13.5%
どちらかといえば気をつけている	286	55.6%	55.8%
どちらともいえない	93	18.1%	23.3%
どちらかといえば気をつけていない	24	4.7%	5.0%
まったく気をつけていない	5	1.0%	0.4%
不明	21	4.1%	2.0%

【男女別・年代別回答】

男女別



年代別



健康状態や意識

問18 健康状態や意識等について

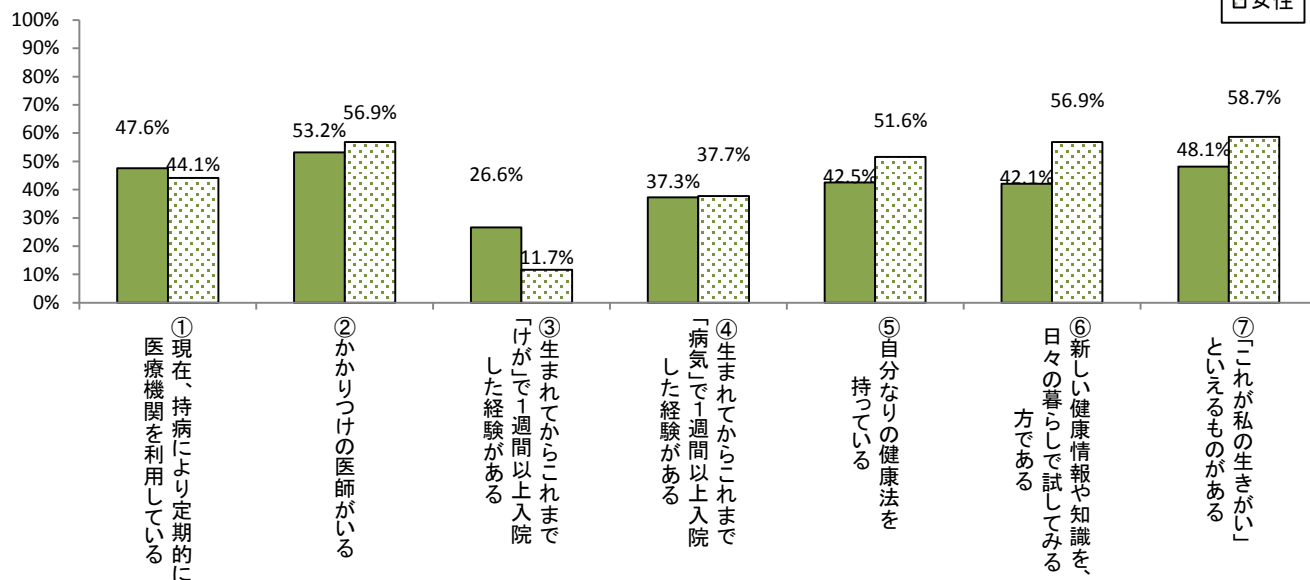
あなたの健康状態や意識等について、あてはまるもの

(回答者数)(割合)

①現在、持病により定期的に医療機関を利用している			平成24年	⑤自分なりの健康法を持っている			平成24年
はい	235	45.7%	46.0%	はい	244	47.5%	48.4%
いいえ	255	49.6%	51.4%	いいえ	247	48.1%	49.4%
不明	24	4.7%	2.6%	不明	23	4.5%	2.2%
②かかりつけの医師がいる			平成24年	⑥新しい健康情報や知識を、日々の暮らしで試してみる方である			平成24年
はい	284	55.3%	59.1%	はい	258	50.2%	49.2%
いいえ	208	40.5%	39.0%	いいえ	232	45.1%	48.4%
不明	22	4.3%	1.8%	不明	24	4.7%	2.4%
③生まれてからこれまで「けが」で1週間以上入院した経験がある			平成24年	⑦「これが私の生きがい」といえるものがある			平成24年
はい	95	18.5%	21.6%	はい	277	53.9%	57.1%
いいえ	396	77.0%	75.8%	いいえ	213	41.4%	39.9%
不明	23	4.5%	2.6%	不明	24	4.7%	3.0%
④生まれてからこれまで「病気」で1週間以上入院した経験がある			平成24年				
はい	193	37.5%	39.9%				
いいえ	300	58.4%	57.3%				
不明	21	4.1%	2.8%				

【「はい」と回答した割合】

男女別



幸福感を判断するとき、重要だと思うこと

問19 幸福感について(その1)

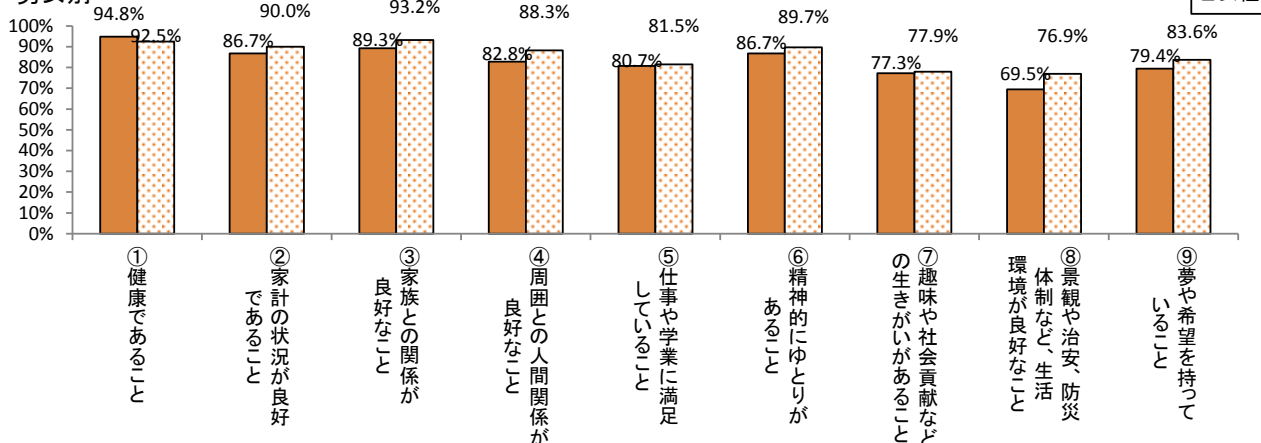
あなたが幸福感を判断するとき、重要だと思うこと

(回答者数)(割合)

①健康であること			平成24年	⑥精神的にゆとりがあること			平成24年
重要	394	76.7%	75.2%	重要	295	57.4%	52.1%
やや重要	87	16.9%	19.6%	やや重要	159	30.9%	36.4%
どちらでもない	12	2.3%	2.4%	どちらでもない	31	6.0%	6.5%
あまり重要ではない	2	0.4%	0.4%	あまり重要ではない	3	0.6%	1.3%
重要ではない	1	0.2%	0.2%	重要ではない	2	0.4%	—
不明	18	3.5%	2.2%	不明	24	4.7%	3.7%
②家計の状況が良好であること			平成24年	⑦趣味や社会貢献などの生きがいがあること			平成24年
重要	270	52.5%	50.6%	重要	193	37.5%	32.9%
やや重要	185	36.0%	40.3%	やや重要	206	40.1%	43.1%
どちらでもない	33	6.4%	5.2%	どちらでもない	75	14.6%	18.5%
あまり重要ではない	5	1.0%	0.6%	あまり重要ではない	15	2.9%	2.0%
重要ではない	1	0.2%	—	重要ではない	1	0.2%	—
不明	20	3.9%	3.3%	不明	24	4.7%	3.5%
③家族との関係が良好なこと			平成24年	⑧景観や治安、防災体制など、生活環境が良好なこと			平成24年
重要	365	71.0%	65.6%	重要	170	33.1%	28.7%
やや重要	105	20.4%	27.4%	やや重要	208	40.5%	47.5%
どちらでもない	18	3.5%	3.3%	どちらでもない	97	18.9%	17.9%
あまり重要ではない	4	0.8%	0.2%	あまり重要ではない	13	2.5%	1.7%
重要ではない	—	—	0.2%	重要ではない	4	0.8%	0.7%
不明	22	4.3%	3.3%	不明	22	4.3%	3.5%
④周囲との人間関係が良好なこと			平成24年	⑨夢や希望を持っていること			平成24年
重要	243	47.3%	45.8%	重要	251	48.8%	43.8%
やや重要	198	38.5%	43.3%	やや重要	169	32.9%	37.3%
どちらでもない	45	8.8%	6.7%	どちらでもない	60	11.7%	13.7%
あまり重要ではない	7	1.4%	0.9%	あまり重要ではない	11	2.1%	1.3%
重要ではない	—	—	0.2%	重要ではない	3	0.6%	0.6%
不明	21	4.1%	3.1%	不明	20	3.9%	3.3%
⑤仕事や学業に満足していること			平成24年				
重要	203	39.5%	35.3%				
やや重要	214	41.6%	45.1%				
どちらでもない	66	12.8%	14.0%				
あまり重要ではない	5	1.0%	1.1%				
重要ではない	3	0.6%	0.7%				
不明	23	4.5%	3.7%				

【「重要」「やや重要」と回答した割合】

男女別

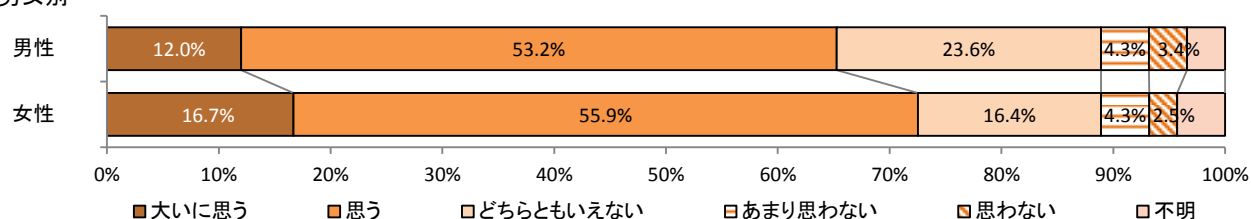


現在幸せだと思うか

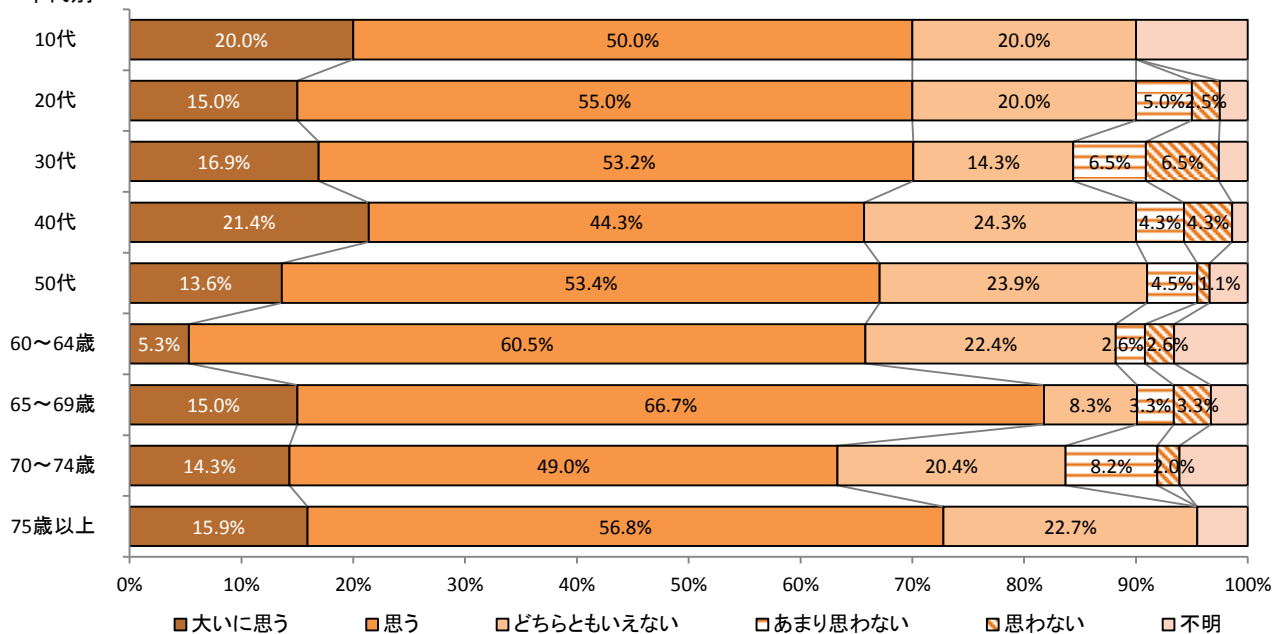
問20 幸福感について(その2)			
現在、あなたは幸せだと思いますか	回答者数(人)	割合	平成24年
大いに思う	75	14.6%	14.0%
思う	281	54.7%	56.2%
どちらともいえない	101	19.6%	18.9%
あまり思わない	22	4.3%	5.7%
思わない	15	2.9%	3.1%
不明	20	3.9%	2.0%

【男女別・年代別回答】

男女別



年代別



その他回答

問 15 健康の状態をイメージするとき、重要だと思うこと

生きがいとなる趣味を持つこと。認知機能が衰えないこと	女性	70 歳以上
コミュニケーションがとれること(言語能力及びほどよい人間関係)。話せる、食べられる、 ほどよく動ける	男性	50 代
四季を通して体調が安定している	男性	40 代
目に見えるものを大切に、家族近所を大切に仲良く日々過ごすこと	女性	70 歳以上
一人住まいの方が三度の食事をきちんと摂ることができるかが重要だ	男性	60 代
人間関係、日頃のコミュニケーション	女性	70 歳以上
自分の役割一すべきことをきちんと自覚し納得し、それに毎日取り組めること	女性	30 代
心の健康(他者に対する思いやり、社会で役に立つことができる意志がある)	男性	70 歳以上
あまり考えないこと	男性	70 歳以上
趣味、生きがい、張り合いになることがある	女性	30 代
自分以外の人から必要とされていることを感じられること	女性	70 歳以上
好奇心があり物事に対して感受性がある	男性	60 代
健康は自己管理が大部分だと思う	男性	40 代
自分以外の人と 1 日 1 回以上会話をする機会がある	女性	50 代
健康長寿。ぴんぴんころりを目指す	男性	50 代
日常生活の中に自分がしたいことを持っている	男性	70 歳以上
趣味など楽しみがあり共有する仲間がいる。公民館活動など学ぶ場所があること	女性	50 代
自分で何でもできるよう心がける。人に頼らない	女性	60 代
家族も共に健康であること	男性	70 歳以上
寝たきりの状態ではないこと	男性	30 代
生きがい。他のために役に立てること	女性	50 代
元気があってよく笑う、話す	女性	30 代
趣味等好きなことやりたいことがある(また好きなことができる)	女性	30 代
自分の心身を労り、大切にすることができる。社会生活の充実	男性	30 代
社会と交われ、生きいき自分らしく終われることのできる生活	女性	60 代
家族が健康で暮らせる	女性	30 代
コミュニケーション能力が高い(話し相手、友人がいる)。人に頼ることができる	女性	40 代
自分が健康であると同様に家族も健康であること	女性	30 代
家にこもらず他人との交流をもつ	女性	60 代
安定した収入、職の確保、充実した教育	女性	40 代
財力、やる気	女性	50 代
収入と支出のバランス	女性	50 代
いつでも希望をもっていること(たとえ病であっても)	女性	60 代
毎日自分の最高状態であるか	男性	10 代

問 19 幸福感を判断するとき、重要だと思うこと

自分の時間を持つこと	女性	60 代
人・物・景観に対して感謝する気持ちを持つこと	女性	60 代
1 日無事で何事もなく過ごせること	男性	60 代
家族が健康・幸福であること	女性	30 代
1 日 1 日が何事もなく終わること	女性	70 歳以上
自分の今の状況、持っているもの、環境に感謝できること	女性	30 代

前向きな気持ち	男性	70 歳以上
新鮮な食材に囲まれていること	女性	30 代
・金銭的にゆとりがある ・住環境に恵まれている	女性	60 代
希望を必ず叶え、達成感を得ること	男性	50 代
死ぬ直前まで仕事や趣味など生きがいがあること	男性	40 代
人の役に立つこと	女性	60 代
家族の全員が健康でないと全てが悪く感じる	男性	70 歳以上
生きていることに感謝する	男性	40 代
周囲に信頼できる人がいること。相談を気兼ねなくできる人がいること	女性	30 代
個性性が尊重されていること。健康や幸福が特定の価値観でのみ管理され、強要されないこと	男性	30 代
時間的にゆとりがあること	男性	40 代
介護を受けている親世代の幸福感が気になる(本人が厄介になっていると思う心)	女性	60 代
医療費、年金など将来に不安がないこと。社会保障制度の充実	女性	60 代
幸・不幸も気持ちの持ちよう、あまりネガティブにならないこと	女性	60 代
前向きな姿勢(全てにおいて)	女性	50 代
平和であること	女性	50 代
心が自由であること	女性	60 代

問 21 佐久市の将来について、ご意見、ご提案、ご要望等がございましたら ご自由にお書きください

▽教育・文化

・孫と公園に出かけたが、緑が少なく日陰がないため(木陰がない)、長時間遊ばせることができなかった ・運動場(新設されたサッカー場)などの緑化推進	女性	60 代
文化・芸術のこれまでの満足度に 4 を付けさせてもらった。佐久の豊かな発展と、質の高い文化や芸術が身近にある環境が佐久にできることを望んで、文化会館の建設を願っていた者だ。これまでより更に、文化人・経済人の方々が佐久の地へ興味を持っていただく機会となり、文化・経済の発展への交流圏の拡大、交流人口の増加が期待できるのではと思っていた。長野・松本に続き、東信では佐久が文化・芸術・経済の発信地になればと思っていたのに叶わなかった。佐久にはアマチュアオケもあり、市の取り組みとして“第九の町佐久”と毎年演奏会を開催しているだけに、上田にサントミュージアムホールが完成すると知ったときは残念だった	女性	30 代
・地域で多種多様な文化活動ができるよう、市として支援してほしい。人を育てる、人が住みやすい環境をつくる必要だ(公民館等に退職した人などをサポートとして配置し、子どもからお年寄りまで利用しやすいようにするなど) ・様々な人材の方(例えば、教員経験のある方、元看護師など)地域の子どもの地域で育てていくようなシステム	男性	60 代
佐久に転勤して来た。子どもが学校で酷いいじめに遭い、学校に何回か相談しても解決できなかった。佐久に来るまでは明るく友だちもたくさんいたが友だちをつくれないう子になってしまった。いじめは人間の人生を変えてしまう。恐ろしいことだ。今はこのようなことがないと思うが、いじめのない佐久市にしたい	男性	60 代
文化都市を目指してほしい。そのためにシンボルの文化会館建設が望ましいと思っている。建設に踏み込まない経過はあるが、一考してほしい	男性	70 歳以上
総合文化会館はいずれ市にとって必要な施設だと思う	男性	60 代

芸術・文化面では施設がなく、他市へ出向かなければ触れることができない。文化会館をつくらなかったことは、佐久市として大損だったと思っている(佐久市にもお金が落ち、収入も増えたはずだ)。条件的に一番良い所にあつたのに残念だ。佐久市としていかに収入を増やすか。増税に頼らず、観光面にもっと力を入れ誘客できる方法を考えてくれることを希望する	女性	60 代
・駒場プールの温水は、もう少し温度を上げることはできないだろうか？ 近隣施設のスカップ軽井沢等を実際に利用してみてはいかがだろうか ・野球場は、県大会ができる程度の規模にできなかったのか？ 勤福の隣の公園にお金を投じるならば、県大会ができる施設をつくり、それにより佐久市へ足を運んでもらい、経済が発展していく町づくりをしてはどうだったのだろう。そもそも、あの土地に文化施設をつくらなかったら、公園をつくるという約束だったのだろうか？ ・松本市の文化充実を学んではいかがだろうか？ (東京からの好立地の佐久市なのだから)	女性	30 代
各所に公園がもっとあると子育てしやすいのではないだろうか。公園に行くにも車でしか行けない。小さくて良いので、散歩しながら行ける公園があると良い	女性	40 代
佐久平駅前に市外・県外の人も集まってくるような文化施設や観光をするようなところがあると良い ・美術館や図書館 ・大規模な桜並木や庭園(牡丹園、しょうぶ園) ・大人も楽しめるような音楽祭(町中ジャズフェスティバルなど) ・フードフェスティバル(長寿食や名物料理、野菜の紹介。以前やっていた農協祭りのようなもの)	女性	50 代
・教育・文化をもっと充実させてほしい ・幼稚園～高校まで、子どもの通学の便を向上させてほしい	女性	30 代
保育園・小学校・中学校の人数に対し、相応とまでいかずとも人数に対応できる駐車場完備に取り組んでほしい	女性	30 代
・新しい施設・設備ができるのは嬉しいことだが、既存のあまり利用されていない施設を再活用することを試みてから検討した方が良い。具体的には、佐久平浅間小ができるのはとても嬉しいが、中佐都小に振り分けたら、大金を使って小学校をつくらなくても、岩小のマンモス校状態は解消されたのでは？と思った ・市民交流ひろばも楽しく遊ばせていただいているが、すぐ隣にミレニアムパークがあるので、もう少し場所を検討して公園の少ない場所につくっても良かったのでは？とも思った。このように重複した施設が多いように感じる。しかし、日頃子育てをしている中で、佐久市はとても住み良く、子育てしやすいと感じている。つどいの広場もいろいろなところがあり、子育てサロンや乳幼児学級など、小さな子どもを連れて遊びに行ける場所が多く感謝している。ミレニアムパークやねむの木公園などは遊具が少なく、小さな子どもでも遊びやすい公園があちこちにあるのも嬉しい	女性	30 代
・様々なワークショップの開催(生きがいづくり、コミュニティ整備等のため) ・イベントの質の見直しや改良	女性	30 代
佐久平駅前の広い公園は無駄だと思う。コンサートホールができることを望んでいた。景観や山林を残しつつ、佐久平駅周辺には充実した施設を望む	女性	50 代
現在 50 代後半で子どもの子育てが終わるところだが、教育費や学費を東京に仕送りしている。地元にもっと工業系などの大学があれば、家計にも負担にならないかと思う(人口流出にも)	男性	50 代
文化会館は必要だと思う	女性	60 代
心身ともに何が起るか分からない環境の中で、お互いに助け合い周りを思いやれる精神力が子どもの頃から必要である。朝の挨拶など、地域ぐるみで取り組んでいくべきだ	女性	60 代
文化会館は建設できなかったが、1500 人程度入館できる施設が必要である	男性	60 代
・シニアが若者や子どもたちに、知識や経験を教えられる環境づくりをしてほしい ・佐久市は教育・医療でも中程度の文化都市だと思う。これから将来に向けた環境改善や産業進展に向けて、一層の人材育成に力を入れてほしい	女性	60 代

・清潔感のある日帰り温泉施設をつくってほしい ・ドッグランのある大きな公園をつくってほしい	男性	30 代
高校での基本的な教育ができていない。公立高校の魅力が感じられない。高校教員の資質向上をはかり、小中で学んだことを活かせる子どもを育ててほしい	女性	40 代
佐久市に県民文化会館がほしい。オーケストラやオペラ鑑賞ができれば、学校の子どもたちも遠くの会場まで行かずに芸術鑑賞が楽しめる。小規模な建物ばかりで不満だ	女性	60 代
公園が少ないため、子どもたちがかわいそうだ。もう少し増やしてほしい	男性	30 代
文化振興面での事業が貧困だと思う。鑑賞型の事業がほとんど見られない(参加型の事業は、公民館活動を含め、それなりに充実していると思う)年に一回くらい、芸術(古典・現代を含め)の一分野で良いので、最高のものを招いての鑑賞の場を設けてほしい。市民は、わざわざ東京や長野に行かなくとも芸術の極みに接することができる機会を渴望していると思う	男性	70 歳以上
今あるホール(コスモホールや勤労者会館)で呼べるアーティストを呼び、他市町村のホールのように活用してほしい(大町、伊那、東御のように)	男性	30 代
佐久市内においても、小学校の学校間格差がありすぎて非常に不満である。僻地の子どもたちは益々不利であると同時に、若い世代が住まなくなってしまう。早い対応を望む	男性	70 歳以上
・地域福祉の増進のため、若い世代や学生に福祉教育の充実を希望する ・佐久の自然環境をより生かした世代間交流の機会をつくってほしい	女性	60 代
安全な公園が少なすぎる。子どもたちがゲームばかりするようになる	女性	30 代
室内多目的運動場がほしい	男性	60 代
既存施設の充実と利用しやすくしてほしい。 ・図書館―新刊が少なく、本が見つけにくい ・情報センター―パソコン指導者常時配置など	女性	50 代
佐久市の観光スポットをつくり集客しないと、他市へ人が流れてしまう。びんころ地蔵だけでなく、子どもから高齢者まで皆が楽しめるスポットをお願いしたい	男性	60 代
勤福の隣の公園は、当初バルーンの色が奇抜だと苦情があったと聞いたが、子どもたちが水とはしゃいでいる姿を見ると広場にして正解だったと思う。これからの佐久市を担う子どもたちには沢山の予算を付け、伸び伸びとした環境で育ってほしいと思う	女性	50 代
保育料が高い	男性	20 代
文化会館など建設せず、子どもたちが集まれる公園をつくってくれたことは、子育て世代として大変良かった。子どもたちが集まりやすい都市には将来性があると思うし立地も良い。それを選んだ市民も良かったが、その機会をつくってくれた市長議会も英断だったと思う	男性	30 代
市民の文化レベルを上げる努力をしてほしい	男性	50 代
スポーツ施設の充実	男性	30 代
少子化の時代、子どもたちが成長していく中で、佐久市にしかできないことを子どもたちのためにつくってほしい	女性	30 代
・文化会館をつくってほしかった。コンサートなどで他県から人も集まるし、住んでいる私たちの楽しみにもなったので残念だ ・図書館をもっと綺麗にし充実させてほしい	女性	30 代
最高の立地であった文化ホール建設中止は大変残念だったが、その後の公園設置はともかく、あの景観を壊す遊具はどのような発想なのだろうか？子どもたちに美しい町並みを残すことも、子どもたちの感性を育むのに大切なことかと思う。今度は長野五輪当地巨大レプリカを設置の方向とか…？せっかくの佐久の玄関を(オリンピック開催地であればともかく)どのようなコンセプトで開発したいのか疑問だ。もう少し、プロの建築家の洗練されたアドバイスを得て、文化度を高め牽引していくくらいの町づくりをお願いしたい	女性	50 代

佐久は災害も少なく、気候も良い場所だ。冬は寒さが厳しいが、雪がずっと続くということではなく晴れた日も多い。工場や企業の誘致も良いと思うが、東京都のアクセスの良さを考えると、大学のキャンパスの誘致や学園都市構想なども良いと考える。今の大学のキャンパスは(特に私立においては)学部・学科ごとにキャンパスが分かれている。自然科学系の学部であれば、長野はキャンパスや研究室などを置くのに適している。大学関連の研究施設ができれば学生も集まり、雇用も生まれる。佐久には元長野牧場のように独立行政法人のような施設もあり、臼田にはスタードームなどもあるので、可能性はたくさんあるのではないだろうか	男性	50 代
•もっと公園を増やしてほしい(大きな公園) •もっと大きなイベントができる施設がほしい	女性	30 代
「定年になったら…」と楽しみにしていた文化会館ができず、コンサートや観劇などの私の夢はなくなった。軽井沢、長野市、東京と近いので新幹線で行けばいいが、近くにある楽しみ、また佐久平駅前の発展も望んだ。近くに公園ができたが、車の駐車場等はいらないのでは？行くのは近くの方だけではないだろうか？私ひとりの思いだけでは意味もないが、市が発展していくためにもこれでは…。発展は期待しない。ずっと騙されてきたから	女性	70 歳以上
私の家からは最寄りの駅が 5Km 以上あるため、子どもが近くの高校へ通えなかった場合は、非常に大変になることが予想される。スクールバスの運行回数を増やしていただきたい。高校の募集人数が年々減少しており、通えない子が増えている	男性	40 代
南佐久・臼田・浅科・望月・東御市・御代田町、どの市を見渡しても、ゲートボールの施設が非常に充実している。旧佐久市の施設が一番お粗末だ。テニスと共用で結構だが、浅科の設備と同じような施設を県民広場の屋内ゲートボール場を改修してほしい。若い人たちから高齢者まで誰でも使用できるゲートボールは 90 歳を過ぎても活躍し、元気で長生きするかつこの競技だ。日本一、いや世界一の長寿国(市)を誇る佐久市だ。寝たきりにならず元気に老後を過ごすためにも是非、周囲の施設を見学され我々の希望を叶えてくださるようお願いしたい	男性	70 歳以上
•スポーツ施設を一ヶ所にまとめた方が良くと思う。佐久はばらばらだ。松本や伊那などは一ヶ所にまとまっているので、複数の時とても便利だ •小学生のヘルメット着用はなしでも良いと思う。夏は暑くてかわいそうだ	女性	40 代
子どもたちが心豊かに、温かい眼差しに溢れる佐久市	女性	70 歳以上
公園などのトイレの設備をもう少し綺麗にしてほしい	女性	10 代
転勤で佐久市居住となったが、運転マナーやショッピングモールなどで見かける佐久市民の品性下劣な周りに迷惑をかける振る舞いは老若男女を問わないので、学校教育のレベルの低さが想像できる。平日夕方 3 時以降のショッピングモール等での中高生の問題行動は目に余る。市役所と警察が協力し、補導員を巡回させないと、いずれ全国を騒がせる事件でも起こさないかと心配している	男性	40 代
大規模な音楽鑑賞施設の建設ができなかったことは佐久市の将来の大ダメージだと思う	女性	70 歳以上
子どもが大学進学の際に奨学金をお借りした。それがどれ程助かったことか。本当に有難かった。これから益々大学進学率が高くなると思うが、福祉・教育関係には特に力を入れてほしい	女性	70 歳以上
約 300～500 名程度集客できる文化ホール(音響が良い)の建設を要望する(佐久市中心地に)	男性	50 代
新佐久市営のものは、もっと大きいものを造りプロを呼べるような場所にしてほしい	男性	40 代
音楽ホールは当時反対したが、あると心の豊かさにはなったと思う	女性	70 歳以上
私自身の幼少期に比べ、高速道路・新幹線開通と交通の便が各段と良くなり、生活のしやすさを感じる。一方で、多様な手段により若者たちが県外へ流れてしまうことは残念ではない。少子化に伴い、大学全入時代と言っても過言ではない。短大や専門学校ではなく、四年制大学の設置を早急に望む。特に北信～東信は高校からの教育水準も伸び悩んでいるように感じる。地元大学～地元への就職。そのような循環を早くつくらなければ、高齢者も支えられない。理系の大学が県内にどれだけあるだろうか。市として県に要望してほしい	女性	40 代
佐久平の地にホールができなかったのが残念だ	女性	50 代

自分は佐久市に住んで17年になるが、住みにくいと思ったことは一度もない。本当に小さな子どもから高齢者まで不満なく住める町だと思う。自分は今、高校野球をやっている。自分の生きがいはいは体を動かすこと。このような人たちは自分だけでなく大勢いると思うので、是非、スポーツ交流できるような体を動かすイベントを増やしてほしい	男性	10 代
公園・あそび場の遊具整備と更新ー子どもたち(特に幼児～小学生)は自力での移動範囲が狭く、また車中心の道路整備の状況からも、放課後に友だちと遊ぶということがほとんどできなくなっている。遊びに行くとなれば親の送り迎えが必要になるとは異常な状態ではないだろうか。きめ細やかな公園(遊具の配置・更新)が望まれる	女性	40 代

▽保健・医療・福祉

3 歳までの子が母親と一緒に過ごせるような支援が必要だと思う。母と子が一緒にいらなくて寂しいと思うし、心にも影響が出るのではないかと心配だ	女性	50 代
子どもの医療費についてー無料で大変有難いが、一旦、医療機関に支払う形に不満を感じている。以前住んでいた市町村では、受給者証を提示すれば無料だったので、佐久市でもお願いしたい	女性	30 代
高齢化社会を迎えている。将来を支えてくれる若い人たちの力も必要となるので、より一層の子育て支援対策に力を注いでほしい	男性	70 歳以上
誰のための医療か。貧者に利用できないような地域医療充実の名のもと、民間高度医療病院に高額な血税を投入されたことは誠に不透明に感じている。地域医療は、誰もが簡易に医療を受けられるよう健康保険料を低減するなど、誠の地域医療を図ってほしい	男性	70 歳以上
特別支援を必要とする子どもたちが増えていると思うが、それに対する体制はまだ不十分と感じる。人員の拡充他、後援会等で携わる先生方への教育(レベル合わせ)、市全体としての支援体制の確立が必要と感じる	男性	50 代
子育て世代を応援してくれるような行政システムをしっかりとつくり上げてほしい	女性	50 代
浅間病院を市民に信頼される良質な医療・看護・介護を提供できる病院にしてほしい。特に職員のモラルや接遇に対する意識が少しでも高くなり改善されることを期待している	女性	30 代
子育てしやすい環境づくりをもう少し推し進めてほしい。例えば、児童館を午前中、乳幼児を育てている母親等へ常時開放などしてほしい	女性	50 代
福祉サービスは充実していると感じる。感謝している	女性	30 代
小さい子どもがいても働きやすい環境をと思う。育休後、保育園に預けて復帰しても、すぐ風邪や伝染病にかかり何日も休むとなると、職場の理解がないと続けられないし、仕事をしている祖父母が多いので、他の人に預けることもできず、働きながらの子育てに難しさを感じる。子どもの具合が悪いときに見てあげるのは勿論だが、仕事をしている以上は責任感もあるし…という複雑な思いを抱える母親はたくさんいると思う	女性	20 代
・健康・長寿を推している割には、若年者や母子・父子家庭への支援の方向性が不明確。支えるべき世帯を支えていない。将来、若者が離れていってしまうのが目に見えている ・福祉分野に力を入れているようだが、箱物ばかりつくり、肝心のソフト面の育成やサポートが不十分であり、職場環境の悪化は日ごとに悪くなるばかりだ。福祉の現場からも若者離れが進み、高齢化が進んでいる現状を知っているのだろうか? 「ぴんころ」を名実共に進めていくな、それを支えている人たちをサポートしていかないと、この先移り住んで来るであろう人たちからの批判は火を見るよりも明らかなだ	女性	30 代
浅間病院に行くと看護師の応対が悪い	男性	50 代
働く親が安心して子どもを預けられる場所をつくってほしい。現在の児童館は登録制ではなく、行った子どもが自分で名前を書くだけなので、本当は児童館に行くはずだった子どもが、もし途中で事故や事件に巻き込まれ児童館に着かなくても、親が迎えに行くまで誰にも気づいてもらえないのではないだろうか(御代田などで登録制の児童館では、登録児童が時間になっても来ない場合、家庭や学校に連絡を取り、所在を確認してくれるとのこと) また、職員 2 人で何十人もの子どもをみているところもあると聞き、子どもたち全員に目が	男性	40 代

行き届くのか疑問だ。たくさんの子どもに門戸を開くのは良いことだが、親が安心して安全に過ごせる場所であってほしい。小諸や御代田のように児童館を登録制にすることを希望する		
浅間病院の内科等の新患受付の対応をしてもらいたい(急患は特に必要だ)	女性	30代
浅間病院は地域の総合病院としての役割を果たしていない。佐久病院頼みであれば不要だ。今後、果たすべき役回りを検討の上、明示してほしい	女性	50代
障害のある人、問題行動のある人に対する積極的なかかわりをしてほしい。経済的にという意味ではなく、精神的なカウンセリング、生活(生きること)の指導・サポートが必要な人が多く見受けられる。個人のレベルではできることに限界がある	男性	70歳以上
要保護児童対策協議会の運営及び支援の拡充・充実	女性	30代
児童に対する各種施設と補助を行い、子育て支援の充実をさせ人口増を計る	男性	60代
出生率と高齢者一長生きの人が多くなり、地域での見守りの強化やデイケアや施設の利用状況を知りたい。出生も少なくなっていると思うが、若い人たちに良い環境(住居・仕事など)や制度があると良い。住み良い佐久市のために前進していきましょう	女性	60代
毎年届く、佐久市ガン検診は大変良いと思うし助かる	男性	50代
若者が安心して子どもを産み、育てられる環境づくりと働ける場所の充実。子育て支援の取り組みなど他町村の良いところを見習い固定概念を取り除いてほしい	男性	70歳以上
高齢化が進み、一人での生活者が多くなり、だんだん生活が上手にできなくなる人が増えている。共同生活(お互いに助け合えば生活が楽になる)を推進できたらと思う。空家利用または共に生活していく上で自宅を開放するなど	女性	60代
最近の佐久病院は不便になった	女性	70歳以上
早期に佐久総合病院の再建設をしてほしい	男性	40代
高齢者が体力を保てるような、無料か安い料金で利用できる施設があれば良い	男性	60代
長寿社会とばかり言っても、医療が進んでいる佐久市で健康で生き生きと暮らせる地域になることを切望している。寝たきりが増えて長寿と言っても意味がない	男性	70歳以上
・バリアフリー社会のため、障害者福祉により力を注いでほしい。高齢社会にも大いに効果があると思う ・小地域での福祉ネットワークづくりを充実してほしい	女性	60代
出生率向上	男性	60代
障害を持つ人たちの就労についてー佐久市では、福祉就労施設があと数年で定員がいっぱいになると聞いている。一般就労の場として、民間企業に障害者雇用を市から積極的に働きかけ、紹介等してほしい。また、必要性があるならば福祉就労の場所を増やしてほしい。諸外国では、ソーシャルファームという形態で、障害を持った方の就労を支援しているところもあると聞いている。佐久市でも是非、ソーシャルファームについて研究を重ねていただきたい	女性	40代
高齢化が進んでも、安心して暮らせる佐久市であってほしい。独り暮らしであれば時々、近所や市からの安否確認を行ったり、困りごとの相談・対応など	女性	50代
高齢者社会において、認知症の増加が心配されている。認知症も早く対策をとることで進行を遅らせることができるそう。認知症に対する正しい知識(予防策や認知症の方への対応の仕方)を広く知らせてほしい。また、家族が認知所を発症してしまった場合の専門部署の設置をお願いしたい	女性	50代
子どもの医療費の完全無料	男性	20代
子どもを増やすことが今後の日本の最重要課題の一つであるが、出産時及び産休が当たり前になり、産休後の復帰や子育て中の時短などを適切にサポートすることで、産みたい家庭の後押しができるのではないだろうか	男性	30代
市民の健康を守るのが地元病院と思っているが、何故かなと思うことがあった。しかも市立浅間病院だっただけに残念でならない。休診時の緊急医としての病院の医療方針、関係職員の教育方針を問いたい。併せて今後の市の取り組みの中に反映してほしい	男性	70歳以上
高齢者が安心して暮らせる佐久市にしてほしい	女性	70歳以上

女性が働きやすく、子育てしやすい環境を充実させてほしい	女性	60 代
佐久市主導で何をやっているのかよく分からない。身体障害のある父と二人暮らしだが、いろいろな手続きが必要だが、市役所でのお役所業務に腹立たしく思うことも多い	男性	30 代
子育て世代にもっと力を入れてほしい(サービスなど)。人手・お金・お世話用品もたくさん必要なのに全く援助がない(おむつやミルク等)。子どもが少なく中、もう少し援助がなければ大変だ。インフルエンザの予防接種も、お年寄りには割引があるのに子どもにはないというのはおかしい	女性	30 代
社会福祉に関して、母子・父子家庭や生活保護の充実を図るのは良いが、その一方で不正受給者の存在がある現実がある。定期的に調査を行うなど摘発をしっかりしてほしい。一生懸命に働いている者、正直者が馬鹿を見る社会であっては、住み良い町とは言えない	男性	30 代
佐久市も益々高齢化が進んでいる。老人世帯・独居の方の精神面や心のケアなどにも心配りをお願いしたい。“遠くの親せきよりも近くの他人”と言うが、自分たちの生活に追われているのが現実だ。助け合える社会を願う	女性	60 代
中高年や勤め人の夜間に自由に使える健康増進施設の拡充をお願いしたい	女性	50 代
子どもの福祉医療費を負担金 0 円にすることはできないのだろうか(無料の自治体もある)何となくだが、高齢者に住み良い町づくりに重点を置いている気がするが、子どもを育てやすい(産みやすい)町づくりもお願いしたい	女性	30 代
・未満児保育等の充実 ・子育てしやすい町づくり	男性	30 代
佐久市は長寿の町だ。そして安全な地域だ。今後、他県から引っ越してくる方々も多くなることが予想されるため、高齢者福祉や介護サービス等に力をいれてほしい	男性	40 代
これからの若い人たちのために財政を大きく使ってほしい。子育て・出産の支援など、若者が希望のもてる政策をやってほしい(子ども手当 25000 円は確保)	女性	60 代
老人が安心して暮らせる佐久市	女性	70 歳以上
私の知人や会社の同僚は口を揃えて、佐久市総合病院や医療センターの医師は口が悪く、きちんと説明しないとやっている	男性	40 代
子育て支援の政策には満足している。佐久市で子育てができ良かったと思っている。これから、子育てをする方たちが「佐久市に住んで、佐久で育てたい」と思ってもらえるような、更なる充実を望む	女性	40 代
・老人福祉の充実を望む ・介護をもっと気軽に受けられるようにしてほしい ・老人施設に格安で入居できるようにしてほしい(年金で賄えるくらい)	女性	70 歳以上
健康で長生きするのは皆の願いだが、心の健康・安定もとても大切だと思う	女性	60 代
佐久市は全国でもトップの長寿市だが、それは市役所の方々の努力で今日この様な結果が出たものと思う。これからもっと健康で長生き、長生きはしても床に就いているのではなく、人との会話や運動等に参加できる人を目指して指導していただきたい	女性	70 歳以上
「つどいの広場」など集まる場所があるが、一人では行きづらく一度も行ったことがない。特に赤ちゃんのころは悩みも多く、聞きたいことなどある。検診以外で月齢別に集まれるような場所があれば良いと思う	女性	30 代
・イベントの話があっても交通の便が悪く、なかなか出かけられない。せめて 60 歳以上の方が 1 ヶ月に 1 度の集まりに、福祉関係の方々が足を運んで話等して下さることをお願いしたい ・介護関係ばかりに力を入れないでほしい。70 歳以上の集まりでも 10 人以上がいなければ補助は出ないそうだが、介護保険を納めているので、一人暮らしの人などが皆と一緒に話したり、健康を保つ場所等での集まりにお茶代くらいの補助をお願いしたい	女性	70 歳以上
・高齢社会である日本で、ただ“長寿”というだけでなく、“健康長寿”であることを目指すことが長寿を誇ることだと思う。また、高齢者の福祉対策も大切だが、若年の障害児は手厚い福祉対策が強化されると良いと思う ・地域医療の先進地を謳うのならばノーマライゼーションを推進する意気込みがあると、よ	女性	30 代

り魅力的な町づくりになるのではないだろうか		
高齢者福祉等は充実していると思う。それ以上に若い子育て世代への支援を手厚くしてあげてほしい。新築住宅などの補助や医療費の窓口負担、幼稚園等の無償化など。小さな子どもを持つ母親は子どもを預けなければ働けない状況で、いろいろな負担が大きいと思う	女性	60代
・医師が少なくないか ・今後は“予防医療”が重要となってくる。是非、力を入れてほしい(そのために、年配者や子どもも行きやすい公園を多くつくってほしい)	女性	30代
女性を家庭に戻しましょう。たくさん子どもを産んでほしい	女性	50代
私はこの地が大好きだ。とても住みやすいと思う。これから先、超高齢化社会を迎える。私もその時期を迎えることとなり、福祉のことが気にかかる。少子化の対策も手を打ってほしい。私の大好きな佐久市が益々活気溢れる住み良い場所になることを願っている	女性	60代
・人口減少に歯止めをかけてほしい。子どもが増えるための施策を実施 ・結婚しない人が多い一大勢の男女を集めイベントを開催するなど ・結婚して子どもができるよう支援する ・子育てしやすい環境づくり ・若い世代が転入してくるようにすること(定年後の人たちばかり移住しても老後が大変だ)	女性	60代

▽市政・市民生活

防災などの連絡放送設備が住んでいる地域になく、近くの放送がかすかに聞こえてくるだけなので設置してほしい	男性	60代
介護保険が上がらないこと。年金が下がらないこと	女性	70歳以上
市税は、市民全員のために使っていただきたい	女性	60代
公務員は市民のために一生懸命にやってほしい。お金は働いて稼ぐものだ。一般の方は働かないとお金はもらえない。市、市民のために尽くすのがあなたたちの使命だ。一部であれ、遊んで金をもらっている職員は許せない	男性	40代
・市議選のとき、エネルギー問題について論じている人が3人くらいしかいなかった。大震災以降、種々自然エネルギーを増やす熱意がもっとあってもいいのではないか ・景気回復に対し、市でやれることはないのだろうか ・「消滅都市」が論議される中、仕事や文化で人が集まる地域にするための何かがほしい ・健康・長生きでも老人のみでない暮らしのイメージがほしい	男性	50代
・観光で訪れる人がいない ・佐久平に集中している店 この2点は問題である	女性	10代
佐久市は医療・交通網・子育て支援等が充実しており、災害も少なく、とても住みやすい町だと思う。娯楽施設(ROUND1のような体を動かせる施設)、映画館、ショッピングモール等、増えることにより、雇用拡充や若者たちの地元への定着が図れると思う	女性	20代
住みやすさ感はあるが、観光・商業・芸術・体育施設が中途半端であり、他市・他県から人を引き寄せる魅力に欠けているように思う。観光等の収益により、施設の維持管理ができる施設を検討してほしい。目先のことだけを考えすぎのような気がする	男性	40代
・高齢の方の健康づくり等、佐久市では力を入れているのは分かるが、中高年以下に対しても何か魅力的な施策をお願いしたい。市役所で働いている20～30代の方々が健康で楽しい企画を立案していただけると良い。若い世代は疲れている。バブルのような、明るい世の中が今後、期待できないからだろうか ・市役所職員の方々は本当に一生懸命仕事にあたられている方が多く感謝しているが、しかし一方では「暇で読書しているんだよ」と堂々とおっしゃっている方もおられた。非常に残念だ。忙しい職員は多忙で、働き盛りのはずの人が力を発揮せず「暇だ」とは、再考をお願いしたい	女性	30代

防災に取り組み安心できる佐久市に ・8月31日に防災訓練に参加した。幸い佐久市は豪雨、地震等の大きな災害が今までなかったが、今後分からない。土砂・水の災害の起きやすい場所や避難場所、避難経路等のハザードマップを作成し、市民各自の意識向上をすることが大事かと思う	女性	70歳以上
・佐久市は住みやすいと言うが、これという観光地もなく、それに対する駐車場もない。また特に名物らしき物は佐久鯉くらいだ ・“田舎暮らし”と言うが若い者の誘致はそんなに甘いものではない。農業で何十年も生活を立てたが(兼業したものでないと分からない)、現在の農業収入では生活はできない。空家も増え農地も放棄されている。これからの若者には教育をつけていかねばならない	男性	70歳以上
・市県民税が高すぎる ・TDK跡地を10億円で買ったが、市民に負担をかけないでほしい ・市職員が多すぎる。ボケーっとしていているのが多い。もう少し、事が1回で済むようにしてほしい	女性	60代
市民税をもっと下げてほしい(消費税もアップし苦しい)	女性	30代
周囲のことを考え、心に余裕のある人が多い佐久市を願う	女性	20代
商業を活性化し(商店街や駅周辺等)、佐久独自の魅力・個性ある町にしたい	女性	30代
佐久市が「健康長寿」をアピールできることは財産だ。その施策が「地産地消の食材」「森林資源の活用」「医療の充実」「若者たちの職業の創設」につながる大きな方向性を生み出すプロジェクトが必要ではないだろうか	女性	60代
佐久へ帰り両親と生活をしている者だが、こちらに戻ってきて感じたことを記載する ・佐久市なのか、長野県なのか閉鎖的である。同和があるのも分かる ・住民税が高いが、水道・下水道料金は高いと思わない ・佐久市の大船渡・陸前高田に関係する職員は立派で尊敬する ・区要望のシステムは良いと思う	男性	50代
住民あつての自治体である。人を大事に	女性	50代
観光用のガイド・パンフレットは大変良いと思う。市民に配布される「広久」をはじめ、毎月の広報はもっと質素なものでも情報は十分に伝わると思うので、無駄な費用は削減すべきだ。(例)緊急情報システム利用の通知書ははがき一枚で十分だ	男性	70歳以上
オリンピックを前に、佐久ならではの特徴を推進してもらいたい	女性	50代
・固定資産税など税金が高すぎる。もちろん義務であることは理解しているが、車や家など自分の財産を維持するために働かなければならず、子どもが小さいうちは家で面倒を見たいが働かざるを得ない家庭が多い気がする。もっと経済が安定したら今くらいの金額でも良いと思う ・防災無線が何を言っているのか分からない。自分はインターネットで確認できるが、年配の人には無理だと思うので何か対策をしてほしい	女性	30代
高所得でもないのに、市民税がかなり高いと思う。あと3、4年すれば年金生活になるので貯蓄もしたいが、教育費やら税金でかなりきつい	男性	50代
・市税が高すぎて、低所得者にとっては厳しい現状だ。一部の企業だけが潤っているのではないだろうか？佐久をより良くするために公共施設をつくり市税を上げるのは良いが、高所得者にとっては良い環境で住みやすい市となり、低所得者にとっては益々住みにくい市になってきている ・佐久の将来に望むこと一低所得、高齢者が不自由なく生活できるように医療・水道光熱費を完全無料化するなど、佐久市が日本初の施策を講じてほしい	女性	20代
「世界最高健康都市の構築」が施策の柱の一つであることは、とても良いと思う。「世界最高健康“長寿”都市の構築」であれば更に良い	男性	60代
所得の割に税金が高く、今後の生活に不安を感じる。安心して老後を送れるようにしてほしい	男性	70歳以上
財政面で子どもたちにつけが回らないような健全な市政をしてほしい	女性	60代
・安心安全な生活環境を維持したい ・温かいコミュニティがいつまでも続くように	男性	70歳以上

・老後が安心して暮らせるよう自助努力・共助ができること		
・窓口には窓口対応に合った方を置いてほしい。朝行っても「おはようございます」もなく、ムツとした顔で対応されるのは、とても嫌な気分になります。前は低姿勢できちんと話を聞いてくださる方だったのに、今年から別の方に代わってしまった。肘をついて仕事をしていたり、携帯をいじっているときもあったり。たまに役所に行くだけだが、あんな方に税金を払っているのかと思うと、とても腹が立つ(臼田支所) ・今の佐久市は広報活動がとても上手だ。これからも日本中に佐久市を広めてほしいと思う	女性	40代
・年度末になると予算を使い切るため、買い物をしている様子を見る度、余ったら次年度に回すということなをなぜしないのかと疑問に思う。前例だから、前例がないからという発想を止め、佐久市独自の新しいやり方をしてほしい ・災害が少ない地域ではあるが、何か起こったとき、適切な対応ができる行政であってほしい	女性	60代
・職員の人員削減 ・議員も選挙ではなく、各地区から代表を選出し、その中から大きな区で何人かを選び、各地区の代表として皆さんに選出され、実力のある市政を行ってほしい	女性	60代
国保税をもう少し安くしてほしい	男性	60代
団塊世代が高齢者入りしているので、ネットワークをつくり、横の関係がもっと持てるようにしたい	女性	60代
全てにおいて満足できる生活というのはあり得ないと思う。しかし、両親の高齢化、就職予定の子どもがいることを考えると、今のままの佐久市では本当に安心して生活は送れないのではと心配もある。事業をする方だけでなく、市民全体の意識も重要だと思う	女性	40代
地域のコミュニティの重要性を市民一人ひとりが考えながら行動できる地域社会を構築してほしい。地域が良くなれば、佐久市も発展し、長野県、日本の発展にも寄与できるものと思料される	男性	60代
地域防災マップを作成し配布してほしい	男性	30代
どの分野においても、もっと幅広い年代へ均等にヒアリングを行うなどし、市民の声を事業計画に反映すべきだ。本来、この役目は市会議員であろうが、それらの役割を果たしていない者が多い以上、直接市から市民へ耳を傾けるべきである ※このアンケートの(例)として挙げている事業内容より、もっと重要且つ効果的なものがいくつか考えられるが、全て高齢者向けとなっているようだ	男性	40代
・高齢者ばかりになってしまわぬよう若者を定着させ、子づくり支援の施策を講じなければ将来に希望を持ってない。住みにくく、市税が高い。他へ住み替えしたい。貧富の差が広がっている ・広報のページ数も多すぎる。もっとまとめて経費削減してほしい。写真の市長が真ん中に写りすぎだ。脇役で良いのではないか ・市の職員の方も本気で取り組み、市を良くするよう考えてもらいたい	男性	50代
これから高齢化社会になっていくので、特に高齢者にやさしい目配りのある市政であってほしい。加えて、少子化になるのは目に見えているが子どもに対しての対策もしっかりやってほしい	男性	70歳以上
佐久市は、都市化したいのか田舎を残したいのか中途半端に感じる。私見を言えば、小諸市の方が風情を感じる。もし景気回復するのであれば、全国的に先駆けた発想を求める。それは過去、不景気に行われた市町村合併の逆を行く“分離”だ。望月・臼田・浅科等、以前のカテゴリーにはとらわれないが、小さな地域が独自の特色を出し活性化する。佐久市はその後押しをし、あたかも親離れを促すが如く、独立をせしめるくらいの働きかけを図る。そして地域が巣立って行くようなことが起これば大変面白いと思う。大型・メガ・集約は不景気の象徴に見える。今後の日本の地域モデルとなれば、生活者として誇りになる	男性	40代
防犯カメラを増やしてほしい。犯罪に役立つ	男性	60代
防犯カメラを増やしてほしい	男性	60代

「世界最高健康都市の構築」という目標に共感している。かけ声に終わらないよう、具体的対策を示してほしい	男性	60代
市の中心だけが栄えるのではなく、佐久市内全体がそれぞれの持ち味を活かし栄えるような町づくりが必要だ。(例えば、交通の便－確かに良くなったが、山間地域などは公共交通機関が有効活用されていない)なぜ、中心部の小中学校の人数が多いか。それは便利な方へ世帯が動くからだ	女性	40代
議員のモラルについて、他県では問題が出てきているようだが当方は大丈夫だろうか？市民の代表であることの自覚と、口先だけの政策はやめてほしい。本当に佐久市を良くするための活動を身を粉にして行ってもらいたい。常に市民と向き合い、心をつなげて、「佐久市を活性化しよう。故郷を大切に守ろう」と共に考え、行動していけるような市政を期待する	女性	60代
引っ越して来て、自然が多く環境は良いかもしれないが、生活してみると、買い物や遊ぶ場所など、日々所々で不便を感じてしまう。もっと商業施設をつくれれば、働く場所も増え、若者もここに残留するのではないだろうか？	女性	30代
仕事があっても収入が少なすぎて、生活ができないのに、税金ばかりとられ大変だ。子どもにもお金がかかる	女性	30代
世界健康都市であるための個人的な意見 ・晴天率が高い(気持ちが明るく前向きになる) ・標高が高いため水と空気がきれい→水については市長が水源を保護していること。大切な方針だ ・新鮮な野菜・果物が沢山とれる ・東京が近くなり都市文化に簡単に触れられる ・軽井沢などの異文化が近くにある ・医療が発展している。充実している ・公民館活動が盛んで誰でも気軽に学ぶことができる ・子どもの頃から健康に関心を持つこと。教育すること 以上、将来にわたり変わらないでほしいこと(特に水と空気が汚くなるとすぐ病気になる)	女性	50代
高速バスのラッピングはとても良い。朝、池袋行のバスに遇うと元気が出る。おにぎり坊やも可愛いし、“ほどよく便利、ほどよい田舎”のキャッチコピーは佐久市の特徴をよく捉えていると思う。このバスに遇った人が「佐久市に行ってみよう」「佐久市に帰りたい」と思ってくれたらとても素敵なことだと思う。次は思い切って、東京に佐久市のアンテナショップでもどうだろうか。アニメのロケ地やふるさと納税の特典の充実など、どんどん佐久市をアピールしていきましょう	女性	50代
佐久に来て 30 年。親の転勤で県内のいろいろな地で暮らしてきたが、佐久は住みやすいと思う。冬場の凍結さえなければ最高だ。これからも住み良い佐久市をつくっていただきたい	女性	50代
・住民税が高い ・街灯が少ない(住宅街)	男性	20代
より良い生活が維持できるよう市政を行ってほしい。市民はいつも見守っている	女性	70歳以上
背伸びしない行政を期待する。首長のわがまま、暴走を許してはいけない	男性	50代
街灯が切れており、何度もお願いしたが、未だに点いていない。駐車場や防火水槽があるため早く対応してほしい。市役所だとどの課にお願いすれば良いのだろうか？	女性	70歳以上
次の世代のために、健全な財政運営を行ってほしい	男性	40代
年金生活者で他に収入がない人にとっては、年金額の減額とその他の税金の天引き等で、この先の生活苦で長生きをしていられるかが不安である。税金のために年金をもらっている。ほとんど納税で終わる。医者にもかかれない。何とかしてほしい	男性	70歳以上
市民が感じられ目で分かる行政をお願いしたい。「ハコモノ」はもう要らないのでは。高齢者対策の強化が必要な時代。現実に沿った対策を	男性	60代

年収 500 万以下の者に対し、健康保険料・介護保険・上下水道料等を引き下げること。老人・子ども等の福祉の充実や金を取ることが多すぎる。もっと生活レベルの低い者に対し、手厚い保護をする政治が大事である	女性	70 歳以上
市役所での職員の対応や様々な市の取り組み、またメディアに佐久市が取り上げられる機会が多くなるなど、ここ数年の佐久市の政策には共感を持っている	男性	30 代
長い冬期間、暖かくのびやかに過ごせるようなエネルギー政策をお願いしたい	女性	50 代
・税金の無駄遣いをしないでほしい(夜遅くまで市役所のフロアの電気が点いている) ・いろいろな手続きで窓口に行くとき対応の態度が悪い職員がいるので教育してほしい。職務怠慢に感じる人もいる	男性	60 代
・いろいろな補助金、助成金を出しているが、実質あまり活動していない事業も既成事実として出していると思われるので見直してほしい ・市民の要望等に応えようと各部署が細かい事業にまで対応しているように思う。事業を絞るか、民間へ任せるなどして、人件費抑制につなげてほしい	男性	60 代
このアンケートが届き、いかに自分が普段佐久市のことに無関心で来たか恥ずかしく思った。私だけでなく、もっとたくさんの人が佐久市の取り組みに関心を持ち、いろいろな意見を出し合い、明るく住み良い市をつくっていかねばいけないと思う	女性	60 代
何度か、市主催の説明会に出席したが、どちらかというと「結果報告会」という感が拭えなかった。市民の税金を使う事業に関しては、計画当初から市民を交えた検討会を開くよう改善してほしいと思う。また、大型施設建設計画については、きめ細かい情報提供をお願いしたい	女性	40 代
市長はじめ職員の皆さんの誠実な職務を信じている。佐久市の発展のために頑張ってもらいたい	女性	70 歳以上
佐久市に住む皆が健康で幸福に暮らせる佐久市であってほしい。自分のことだけでなく、他人のことも考え、一人ひとりが行動できる市であってほしい	女性	20 代
転勤で佐久市居住となり、他の都道府県では見られない驚きを感じている ・プロパンガス代は東京の 2 倍 ・上下水道料金は全国トップクラスの高額料 ・生鮮食品が東京より高い ・ガソリン代は 10 円以上高い ・商店の店員は接客態度が悪く、やる気もない ・商店の数が少なく競争がないため、家具や家電の品揃えが悪く高い ・ゴミの分別も細かすぎて理解に苦しむ(粗大ゴミも処分は他県に比べ高額で、軽トラックを持っている前提で構築されている) 他に、道路整備や病院の医師の評判の悪さ等。行政は今まで何をしてきたのか？ 住みやすさを問うレベルではない	男性	40 代
・もっと佐久市の魅力を県外に発信できるシステムを構築してほしい ・他市町村の役所より佐久市役所職員の対応が良くないと聞く。職員の意識向上を教育してほしい	女性	10 代
市町村合併により合理化が進んでいるようだが、僻地に当たる地区などが市街地と交通・医療・行政サービス等で格差が生じているので、これを解消するようにしてほしい(除雪、ゴミステーションが遠いなど)	女性	40 代
個人情報の氾濫、身元調査などで人権侵害が起きている。戸籍等不正取得防止のため、本人通知制度の導入により抑止となってほしいと思う	女性	60 代
ある程度の年齢になっても独身者が多く、後継者のない家がたくさん見られる。そのような人たちに何とか結婚にまでこぎつけられるよう、集団見合いなどを実施したら良いと思う(テレビでよく放映されている)	女性	60 代
・消防署ができて良かった。安心感がある ・市民のための市であってほしい。これで良いということはないので、日々努力をお願いしたい	女性	70 歳以上

佐久市は全国的に住みやすい町として紹介されている注目の都市だ。都内のような活気はなくても、静かで落ち着いた雰囲気がとても気に入っている。そこで、新しい試みをどんどんやっていただきたい。全国でも注目されている都市の強みをもっと強めていってほしい。高齢化・環境・経済と問題は山積みだが、どの都市も同じだ。佐久市なりの取り組みを全国へアピールできるようお願いしたい	男性	30 代
弱者を大切にする市であってほしい	女性	50 代
先日、市役所の窓口を尋ねたところ、「小諸の年金事務所へ行ってください」の一点張りで、何の説明も、次につなげることもしてもらえなかった。説明できる人が窓口にいない。手配できないのなら、移動することも心身共に困難な病者にとって、疲れが一層増す。最後のつなぎの場である役所は状況把握と次の機関への連絡だけでもしないと、困難者や孤独死が増加すると予想される。このような配慮ができない人を窓口に置くのは、特に福祉には相応しくないと思う。以前居住していた町は一つの窓口で、その後の担当者や仕組みを教えてくれたりした	女性	30 代
・グローバルな現在において、ツイッターの活用など、今の市長は判断も早く、迅速な対応をしていて評価したいと思う ・一方、行政の一部を区(自治会)に丸投げし、市として何も助けてくれないという実態がある。実際、「区に入っていない人の話は聞けない」と区長に言われ、市からは「区に頼んでください」と言われ困ったことがあった。仕事の都合などで区に加入できないこともあり、まして任意であるのに、明らかに差別されてしまうこの実態をきちんと認識し、市としてそのような人たちに対しても差別ない対応をしてほしいと思う	女性	50 代
市民税が高い	女性	20 代
市の職員は、若い方は感じの良い方が多いが、年配の方は怠慢なことが多く、市に対して気分が悪い。市の職員はそんなに偉いのか？	男性	40 代

▽環境

地域ぐるみの美化推進日を多くし、美しい町づくりができれば良いと思う	男性	60 代
どんどん近代化していくことは良いことだと思うが、自然が失われていくことが心配だ	女性	60 代
下水道設備の未加入世帯をなくしてほしい。組合は強く推進をして、住み良い環境づくりに努力してほしい	男性	60 代
田園風景や広い空、平らな緑がたくさん残っている佐久の景色を減らさず大切にしてほしい	女性	30 代
ゴミの問題ーこれも埋め立てで良いのか？と思う物も埋め立てていて大丈夫かと思う。また、東京武蔵野市のようにゴミ分別のインデックスを作り細かくしてもらえると助かる	女性	30 代
県外から引っ越して来たが、佐久市は爽やかで穏やかなとても住みやすい場所である。心配していた隣近所の方も、とても優しく親しくしていただき安心している。そんな中で気になることがある。ペットを飼われている方のマナーが非常に悪い点だ ・大きな犬を散歩しているにもかかわらず糞の処理をしない ・ある家で野良猫の餌付けをしているために、周りの家全てが猫のトイレになっている。また、子猫が増え放題になり、植木を倒される近所の方もだいぶ被害を被っているようだ 犬も猫も可愛いので飼う気持ちは分かるが、こういった問題は飼い主や餌付けする方本人の意識の問題であるため難しいと思うが、呼びかけや指導をしていただくか何か対策をしてほしい	女性	40 代
廃棄物処理場のことで、将来において健康面・環境面など大変不安がある。地域住民宛に「放射能測定結果の報告」は定期的に回覧板で回ってくるが、そのデータは 100%信用していない。埋め立て廃棄物(放射能物質)の土壌などが安心・安全なのか、長い年月をかけ将来的に不安だ	女性	60 代
誰もが健康でいられる環境を目指してほしい ・吊り橋～下水処理施設間の悪臭 ・土手の定期的草取り ・川に流れてくるペットボトルなどのゴミ処理	男性	30 代

これらを整備することで、健康につながると考える		
便利になるのも良いが、自然豊かな場所であってほしい	女性	20 代
ゴミ収集の件がいろいろと HP で書かれているが仕方がないと思う	男性	50 代
ゴミが散乱していない佐久市が好きだ。ゴミ対策への取り組み、また徹底したゴミ不法投棄対策を講じてほしい	男性	60 代
毎朝散歩をしているが、中佐都駅～佐久平へ行く小海線の脇道を歩くとゴミが捨ててあり大変だ。U字鋼の中に缶・ビン、食べた物のゴミなどが置いてある。ゴミ袋 8 袋にもなる。もっと「ゴミのない佐久市にしましょう」と呼びかけてほしい。6 月の清掃日だけでなく、正月前の 11 月～12 月頃に「ゴミを拾い綺麗に正月を迎えよう」と呼びかけてほしい。学校でもゴミを道や草の中に捨てないよう指導してほしい	女性	60 代
緑・水・空気がいつまでも綺麗であってほしい	男性	70 歳以上
ゴミの分別が細かすぎる。特に高齢者には負担が大きい。早期に焼却炉の改善をお願いしたい	女性	60 代
資源ゴミの扱いだが、コンビニやサービスエリア等では割り箸とビニール袋のゴミ箱は一緒であるのに、なぜ佐久市では軟質系プラは分別なのだろうか。以前、民放で業者が分別されたゴミと一緒に埋めたり燃やしたりしていた問題が報道されていた。まさか佐久市に限ってこのような悪徳業者任せにしているとは思えないが、本当にきちんとリサイクルされているのか？仕事柄、どんなに洗浄しても種々雑多なプラスチックの再利用は大変難しいという実感がある。市民は、貴重な生活費からガス代と洗剤を工面し、お湯でゴミを洗っていることと軟質系プラスチックの回収基準は、他のゴミより厳格で回収してもらえないことも多々あるので、再利用方法については大変関心がある。水道・ガス・洗剤による洗浄という経済的負担・環境負荷を考慮しても分別した方が良いという科学的な根拠がほしい。更に、「食品トレーのスーパーでの店頭回収にご協力を」と資源物の出し方・分け方に記述されているが、住民税をはじめとする税金の納入先はスーパーではないので、大変違和感を覚える。数量的な再利用先、再利用実績等のデータの公表を求める	男性	40 代
ゴミの分別を楽にしてほしい。なぜ、軟質系のプラスチックは別にされているのか？	女性	20 代
ゴミの回収ー缶・ビン・ペットボトルは指定袋ではなく、カゴにしてほしい	男性	30 代
・ゴミの分別が細かく迷ってしまう。もっと大まかにしてほしい ・「馬寄せ」の管理(雑草刈りなど)の徹底	男性	60 代
どの場所でもボイ捨てをしない気持ちで利用することが大切だ	女性	30 代
中込原のクリーンセンターは、もう 30 年くらい大きな事故もなく市民の生活を支えてくれていて、只々感謝だ。雑紙の収集が始まり、燃えやすい物が減り、炉にかかる負担が心配だ。新焼却炉の一日も早い稼働をお願いしたい	女性	50 代
高齢化等により対応ができなくなってきた里山の保全をお願いしたい	男性	50 代
・山の森林の松が松食い虫にやられ、数多くが枯れているのが目立つ。何か対策を考えてほしい。美しく素晴らしい佐久の景観が損なわれてしまう ・佐久平カントリークラブ沿いの道路脇の林の中にゴミが散乱しているのが目立つ。心無い人たちが平気で捨てていったのではと思うと残念だ	女性	60 代
山林・水源地・農地をしっかり守ってほしい	女性	30 代
山々を見渡すと、あちらこちら松枯れが目立つ。このままだと、枯れ山になってしまうのではないかと心配だ。何か対策をお願いしたい	男性	60 代
ゴミステーションについてー常設で 1 ヶ所でも常時、資源ゴミ等を集める場所があると、働いている人や夜遅くまで仕事をしている人たちが捨てやすいと思う	女性	40 代
望月地区のゴミ(可燃)収集日が月曜日だが、時々祝日となることがある。できれば祝日も収集をしてほしいと思う。ご一考をお願いしたい	女性	60 代
埋め立てゴミに種類が多すぎる。もっと細かい分別を考えるべきだ	女性	20 代
浄化槽についてー良いことをしているのに費用(維持費等)がかかりすぎだ。改善できないだろうか	女性	30 代

▽都市基盤・土地利用・情報化

・数年前からさくらの小道にチューリップ・水仙・ユリなどの花が植えられ、ウォーキングのたびに花を見ることができるようになったことは本当に嬉しい。これからも続けてほしい ・パラダにもいろいろな花が植えられており、行くたびに楽しみだ。冬のスキーばかりでなく、高い所から佐久平を見渡せる場所として気持ちが良い。これからも、たくさんの花を見ることができるよう期待している	女性	60代
松本ー佐久間の交通の便を良くしてほしい	男性	20代
勤労者福祉センターの駐車場が遠いので不便だ。イオンの駐車場に車を停める人がいるので迷惑だ。ミレニアムパークの滑り台などを造るときに、駐車場を勤労者福祉センターの隣にするなど、もっと市民の声を聴いてほしい	男性	10代
新幹線・高速道路開通後、都市化・高速化が進む佐久市だが、それに伴う車の流入が多くなる中、治安については不安を感じる場面が増えているように感じる。駐在所もなくなり、地区の治安も心配される。市として警察等への働きかけが必要と感じる	男性	50代
佐久市中心部だけでなく周りにも気配りをしてほしい。早く中部横断道完成へ	男性	60代
予想外のこと(大雪など)は避けられないこともあるが、その後の迅速な対応は素晴らしいと思う	女性	30代
大雪のときの対応が遅かったように思う。これからも大雪が降る可能性があるので、早急な対応ができるようにしてほしい	女性	40代
・大雪の日の道路の除雪を徹底して行ってほしい ・勤労者福祉センターの駐車場が狭く、また遠くのため大変不便だ。隣接する公園の一部を勤労者福祉センターの近くに駐車場としてつくってほしい	女性	60代
・道路の整備 ・歩道の広さを十分に取る	男性	20代
・道路が市道を含め悪い(亀裂や段差) ・歩道が整備されていない(草だらけ、凹凸)	男性	50代
アパート・マンションの乱立だけでは、市は発展しない	男性	60代
・豪雨に対する下水・排水完備に取り組んでほしい ・雪害のような場合の雪かき完備をきちんとし、早急な対応ができるようにしてほしい	女性	30代
雪かきを迅速にしっかりと	女性	50代
・街灯の整備 ・保育園・幼稚園、学校の駐車場整備 ・ユニバーサルデザインの導入 ・老若男女に対する送迎支援 ・除雪対策	女性	30代
広範囲で大変だろうが、自転車道を設けるなどの道路の整備等、安全面も配慮してほしい	女性	50代
道路整備も充実してほしい	女性	50代
宅地開発において、虫食い状態が散見される。区画整理など計画的に推進する必要がある	男性	60代
高速道路の開通を待っている	男性	60代
山梨までの高速道路の開通を期待している	男性	40代
新幹線の停車本数を今よりも増やしてほしい	女性	50代
市内でも空家が増えているようだ。対策を考えてほしい	女性	60代
・交通マナー(特にスピードを出し過ぎ)の車が多いので取り締まってほしい	男性	30代
臼田地区に住んでいるが、臼田地区の臼田は国土調査の不具合箇所が沢山あり、困っている人も少なくないと思う。国からの補助金をもらい事業を施したいと思うが、できれば再度、国土調査を行ってもらいたい	男性	40代
私の住んでいるところは、山が近く道路も狭いため車の擦れ違いも大変な上、回り道もない。消防車や救急車が来ても道が狭くやっとな	女性	70歳以上

・巡回バスをもっと便利に活用できるようにしてほしい ・佐久平駅の新幹線停車本数を増やしてほしい	男性	40代
小中校への通学路の整備(事故が起きないように)	男性	70歳以上
・大雪などの天災に対応ができる体制をつくってほしい ・一般道路の修復にもっと気を使ってほしい	男性	50代
道路の補正をお願いしたい。歩道も凸凹や穴が開いていて高齢者や子どもが歩くとき危ない	女性	30代
過疎化地域、高齢者世帯の多い地域の交通の便など考えてほしい	女性	40代
佐久市は急激に都市化が進み、自然豊かな場所が減らされている。これ以上、道路や建物で田んぼや畑をつぶしてほしくない。十分に便利になったので、自然を大切にしてほしい。自然も市の大切な財産だと思う。子どもたちのために残してほしい	女性	60代
土地利用にばらつきを感じる	女性	50代
空いている土地や空家活用を上手にやってほしい	女性	50代
バスの運行を市で考えてほしい。現在のままでは佐久は発展しない。まず、市営のバス路線を考え、毎日運行していれば乗車する人も増える。今後、高齢者が多くなることは確実だ(現在、自家用車の多数にシルバーマークが付いている) 千曲バスにお任せではなく考えてほしい	男性	60代
公共交通機関を充実させなければ、高齢者すら住めない町になってしまう	男性	60代
・健康維持、温暖化防止のために歩きや自転車による通勤・通学が呼びかけられているが、そのための整備がされていない。歩道にはたくさんの段差がある(車道に自転車のためのスペースがないため、歩道を走らざるを得ない)。店舗等から出て来る車にも気を使う。範囲が広すぎるというのであれば、まずは中高生の通学路から見直してほしい。その折、今の車優先の道路ではなく、歩行者・自転車に優しい道路(例えば、歩道に出入りする時、徐行するよう車の同線上に段差を付ける。大型車出入りの場所では、歩行者が一時停止するための段差を付けるなど)の工夫をしてほしい ・総合運動公園により、良い環境でスポーツをすることができ大変有難いが、北西の道路が未整備だったり、雑草で視界が悪いため改善をお願いしたい。この道路沿いに萩の花やコスモスが揺れていると景観としても素敵になると思う	女性	50代
中部横断道の整備が遅い	男性	20代
空家の再利用を積極的に推進すべきだ。県外からの移住者を優先するのではなく、市民や近隣市町村からの受け入れも検討すべきだ	男性	30代
・耕作放棄地の解消 ・空家の有効活用	男性	50代
中佐都 I.C 周辺に佐久の物産館のような販売や飲食ができる施設ができれば良い。高速道路を利用するだけでなく、地元の人たちも利用でき、地域の活性化につながるようにしてほしい	女性	60代
・佐久平が中心で、望月地区は過疎化が進み、空家も多く若者が少ない。少子化が益々進み、高齢者世帯が多く将来的に不安だ ・荒廃地が多く、防犯防火が心配だ	女性	70歳以上
私たちの部落はお年寄りが亡くなったため空家が何軒かある。元々軒数が少ないので寂しい。人口が減る一方だ。そのような空家をどうにかできないものだろうか	女性	50代
高齢者社会にむけて、マイカーで買い物に行けない弱者に対し、数少ないバス等の本数を増やすか移動スーパー等があれば安心して生活できるのではないだろうか。駅周辺だけが賑やかになる中、そこまで出て行けないお年寄りが多いことを考えてほしい	女性	60代
道路整備をもっと有意義に計画した方が良い。例えば山間地との通り抜け路線が活用されず(途中での工事中断が多い)将来的にはつながるのかもしれないが、構想止まりの感じがある。交通の少ない道路が二車線に(7m道路)になっていたり、その先が手つかずのまま放置されているように思うのは私だけだろうか	男性	60代
松本～佐久間に高速道路が通れば良いと思う	女性	70歳以上
市営住宅の老朽化の改善	男性	30代

もっと商業施設を建ててほしい	男性	20 代
若い人たちが住むための、住宅や宅地をもっと多く供給してほしい	男性	60 代
農地の宅地化等、もっと有効活用できるようにする	女性	70 歳以上
・佐久市の農産物・産業・観光など、都会での PR 活動を積極的にやってほしい。都会や近隣の若者が佐久市に住めるような環境整備をしてほしい ・どの家庭にもインターネット整備をし、高齢者(独り暮らし)や子どもの安全を守るべくタブレットでの確認や買い物など、市民が安心・安全に暮らせるように望む	男性	40 代
・空家バンクなど、人口増に対する取り組みが素晴らしい ・昔からの商店街がもっと元気になると良い ・佐久の文化財(新海三社神社など)を観光客が回りやすいようにしてほしい(小布施のように)ケーキの町として有名なので、文化財周辺にケーキ店を何軒か集めてカフェストリートや鯉料理のお店のストリートなど(新海神社に行ったらケーキ。ぴんころに行ったらそば食べ比べ等)。食と歴史が結びつくと、おばさんたちには魅力が大きい ・小海線の駅前も寂しいので、“ディーゼルを降りたらケーキ三昧”など。テーマをしぼっての整備もありかと思う	女性	40 代
最近弱者にもだいたい目が向けられてきているとは思いますが、これから高齢化社会となり車の運転ができなくなる人が多くなると、山村に住んでいる高齢者たちは、買い物や働きに行きたくても足がなくなってしまう。小さな車でも良いので、巡回してもらえると生きがいも湧くのではないかと思います	男性	70 歳以上
鼻顔稲荷神社駐車場を整備することと観光客誘致を要望する	男性	70 歳以上
新幹線が通っているので、もっと人寄せができるシンボリックなことや物が足りていない気がする。TDK 跡地も市で買い取ったということだが、効率的な活用期待している(芸術的なものに接することができる建物など)。また合併後、いろいろな施設をもっと幅広く開放し活用してはどうだろうか。住みやすい市 No1 なので、これからの発展を期待する	女性	60 代
・大雪の対応についてーネット上では評判が良かったと言われたが、実際に住民としては、なかなか除雪が進まず、日常に戻るまで時間がかかり過ぎたと感じた。除雪の優先順序など含め、今回の反省を大切に大雪対策を練ってほしい ・長野新幹線の北陸延伸についてー佐久平駅に停まる新幹線の本数が、現在公表されている情報では少なくなるという。最低でも、現行と同じ本数の新幹線が停まるようにしてほしい	男性	20 代
東京まで買い物に行かなくても済むように百貨店をつくってほしい(伊勢丹、三越、西武、そごう、高島屋、東急など)	女性	40 代
インフラ整備は概ね進んでいると思う。引き続き計画に基づき進めてもらいたい	男性	60 代
若い人たちが暮らすためには、もっと遊ぶ施設や公園、ショッピングができるところがあり、交通手段も増えればと思う。だが、自然豊かな佐久市の魅力も生かしてほしい	女性	10 代
・転勤が決まったとき、大手不動産会社の保有物件数の少なさに驚いた。小さきまざまな町に転勤したが、佐久市程バランスの悪い市も珍しい ・昔からの道路は区画整理がなされておらず狭く、通りにくだけでなく、防災面でも問題が多い。前回の大雪でも証明されたと思う	男性	40 代
佐久市は県内でも交通網の整備が進んでいると思う。この利点を活かし企業誘致をし、地域が活性化し、若者たちが住み留まれるようになってほしい。中部横断道路の早期建設・完成も望む	男性	50 代
空家を壊し、更地にする補助金を出してほしい(借地)	男性	50 代
佐久市に住むようになり 10 年以上になるが、その間、家の周りの道路が広くなり、歩道もでき、安心して通れる便利な地となった。その反面、農地は目に見えて減っている。休耕田や宅地になっていることに不安を感じる。佐久市だけの問題ではないが、農業が衰退することがないように対策を続けてほしい	女性	40 代
山間地の集落に次世代が住める場所にならないものだろうか	女性	70 歳以上
巡回バスの充実。私の住んでいる場所から浅間病院等へ直接行けるバスがない。市街地などからは便数も多いが、離れているところは不便さを感じる。佐久市と合併し希望もあったが、同じ市民として不安を感じる	女性	40 代

大雪のときに、国道をいち早く除雪してほしい。佐久は夕方～早朝が特に冷え、日中暖かいのでエンカルを撒くのは止めた方がよい。かえってアイスバーンになる。北海道等の雪対策を参考にしてはどうだろうか	男性	50代
・南佐久～佐久病院に通院するための高齢者の交通手段の確保をしてほしい。バスがない ・除雪が佐久市は遅いので対応を早くしてほしい。軽井沢はとても迅速に除雪している	女性	30代
良い観光資源があるのに活かされていない。温泉の充実及び観光道路の整備。特に春日溪谷の道路整備は必要だと思う	男性	50代
ショッピング施設や遊びが少ない(レジャー施設)	女性	20代
常々思っていることだが、佐久市は何事も中途半端で勿体ないお金の使い方をしている。文化会館にしても計画が中途半端すぎて、今は公園になってしまった。佐久平駅、I.C 全て揃っているのだから、もっと大きな整備の整ったものをつくり、松本のように大きな催しを呼べるようになれば、たくさんの人が佐久に集まる。日本に二ヶ所しかない星の城跡も整備し、パラダもホテルをつくり、飲食店をもっと遅くまで営業したら、美しい夜景とおいしい食事とお酒が楽しめるようになり県外からも集客できる。これからはお役所仕事と言われるようなやり方では、絶対に成功しない。佐久平 CC にしても、こんな街中にあり、あの程度のもものでは勿体ない。文化会館でも、運営の仕方次第で利益をあげることは可能はずだ。一つずつ丁寧にお金をかけ良いものをつくってほしい(文化会館は佐久がつくらないとなったら、上田市がすかさず立派なものをつくった。羨ましい限りだ)	女性	60代
・駅・市役所・郵便局・図書館・体育館・公園など公共施設の立地を集約していく方向で整備－佐久市では現状、これらの施設がバラバラに離れており、自家用車以外では不便極まりない状況だ。高齢化に伴い、公共交通網の整備も益々重要な課題となってくと思う。公共施設が集まっていれば、効率的な公共交通網の構築が進めやすくなる ・市道・県道・国道の歩道及び自転車道の整備－現状ではあまりにも車での移動にのみ重点が置かれた整備となっている。同じ小学校の校区内の友だちのところ行くにも、自転車での移動が困難な部分が多く点在している。また、通学路の確保も難しいような道路も散見され、交通弱者が安全に移動することが困難を感じるが多々ある。自力歩行は高齢者の健康維持にとっても重要であり、生活圏で安心して移動できる環境は重要だ。CO ₂ 排出量、エネルギー消費量の削減という観点からも自転車や徒歩での移動がスムーズに行える環境整備が望まれる ・自然環境の現状把握と活用－佐久市は都市部に比べると、まだ豊かな自然が残る場所もあるが、少しずつ失われているのが現状ではないか。自然は失ったと気づいてから元に戻すのは非常に困難であり、今あるものをいかに保全していくかといった対策を先にとっておく方が、長期的に見ればはるかに効率的だ。また、この持っている資源を観光に有効活用していけば、市への訪問者の増加につながる	女性	40代

▽産業・雇用

中高年向けの仕事に幅がほしい(仕事探しに苦労した)	男性	50代
若い人たちが定住できる環境や会社等をもっと真剣に且つ積極的に考えてほしい	女性	60代
佐久市の未来を担ってくれる子どもたちが増えるよう、雇用機会の創出・確保	女性	50代
20歳を迎える子どもたちが希望をもてる市づくりをするためには、まず実家から通勤できる職場をつくってほしい。職場確保のための提案について、区長会が先頭に立って話し合いの場をつくる 1.佐久の特産物の宣伝 2.佐久の環境整備(特にポイ捨てを厳しく見張ってほしい。道路脇のゴミを無くす) 3.大手工場の誘致が無理ならば、市が先頭に立ち会社をつくれればいい。今、世界は何を必要としているのか。いろいろな分野から攻めてみる。攻めてみて考える。 電気・野菜・米・鯉、その他の養殖、果実(新しい品種の開拓)、工業部門の開拓、医療・福祉の充実。サービス業(観光客誘致) 4.教育市－たくさんの教員を動員し、幼稚園・保育園からの道徳的な考えを身につけさ	女性	50代

せ、高学歴者を輩出。日本で一番コミュニケーション力のある市にしてほしい。外国語&日本語の達人ができるような場をつくり、佐久市一丸となりやってほしい		
・雇用問題－60歳後の天下りの人員削減～廃止により、若者の雇用を増やす(就職難) ・企業誘致 ・佐久市のリサーチパークの活用 ・県外大手企業への働きかけ(営業専任の職員要請をしてはどうか) ・中途半端事業はしない(収益を考える) 例)佐久平駅前の公園の駐車場を料金制にする(1日100円でも良い) ・瀬戸～平賀のサッカー場が小さすぎる。大きな駐車場や観覧席等が必要だ。 もっとたくさんあるが、まずは収益を生む構造計画事業をしてほしい	男性	60代
最近の例を見ても、大型企業が他出てしまい、若い人たちの職場がなくなり、都会へ流出してしまう。そのため益々人口は減少していく	男性	70歳以上
これからの佐久市は工業よりも商業が活性化するよう努めてほしい	女性	30代
企業の誘致活動を重要視してほしい	男性	60代
住民が就職できる企業誘致を行い、若者の定住を促進する	男性	60代
就業先の確保が必要－若い人たちが働ける場所、興味を引く働き場所が少ない。ハローワークにしても県外では補助金で学べるのに、佐久市にはない。また、「将来的にもない」との回答に、これだけ交通面で都心まで便利なのに、柔軟性のない考え方に少し物足りなさを感じた	女性	50代
これからの若者が夢や希望を持ち、安定した仕事に就けることを望む	女性	50代
東京や県外へのアクセスが良くなったが、その分、若い働き手が県外へ流出していく。若者が働きやすく住みやすい市にしてほしい	女性	20代
今、アルバイト生活をしている。正規で働きたいがなかなか見つからない。雇用の場を増やしてほしい	男性	20代
企業をもっと誘致して働く場所を増やしてほしい	女性	50代
若い人が都会に出ても、また戻って来れる職場をたくさんつくってほしい	女性	60代
第一次産業(農林水産業)、第二次産業(製造業)、第三次産業(サービス業)。長期的にこれらに重点を置かないと将来は危ういと思う。 誰にも満足のいく行政はないのだから、長期的に構想するのであれば、多少の荒治療も必要だ	女性	60代
佐久市をどのような市にするべきか、今の行政では全く不明だ。自分的には、交通環境や自然災害に対する安全性。平らな土地を自然環境を売りにし、若い人が生涯安心して働ける地域(具体的にはそれなりの労働環境があること)。心豊かに生活できる佐久市・佐久広域を目指すプランを5年、10年単位で実施してほしい。佐久市にはその資源が十分にあり、あとはアピールと行動だと考える。佐久が失業者の多い、日本の不毛の地にならないよう良いプランづくりを実行してほしい	男性	50代
二期作の麦の奨励をすべきだ(耕作・研究)。将来(50年後)役に立つと思う	男性	60代
この地域で子どもたちが安心して生活でき、子育てをしていける職場をつくってほしい	男性	60代
いつまでも健康で働ける場所を確保してほしい	女性	50代
工場が撤退した後、そのままになっている。どんどん企業が入ってくれば佐久市にとっても良いことだ。人も多く住んでもらいたい	女性	60代
若者が故郷に帰って来られるような企業誘致や生活環境をつくってほしい	男性	60代
税金が高いので、企業誘致などして減税を考えてほしい	男性	60代
就活の際、地元での就職を考えていたが、佐久市にあまり企業がなく就職先で迷ったことがあった。大卒の若い人がIターン、Uターンなどで帰って来てもらうには、企業の誘致が必要だ	男性	20代
若い世代が帰省し、生活しやすいような市になってほしい。大学等で県外に出て行った子どもたちが職を得るのが厳しい現実だ	女性	60代
・生産、就業者が満足できる体制の佐久市 ・若者の働く場のある佐久市	女性	70歳以上

近年、佐久市にある企業は縮小縮小で働く場所が減少し、県外に出てしまう若者が多いと思う。老いも若きも、もっと働けるようにしてほしい	女性	50代
佐久市だけでなく、内閣府より非正社員の増加により、子どもの貧困率が高くなってきているとの報告がある。それと厚労省より、子どもの虐待件数の増加も報告されている。どちらにしても次世代を担う子どもたちの今後を考えると心が痛み不安になる。親の収入や雇用形態が教育格差をつくっている。今後の雇用の安定、子育て支援の充実が大きな課題だ	女性	60代
職場のパワハラやセクハラ対策をする部署や機関がないのが困る。他県で働いていたときは、その職場にそのような委員会があり、いろいろと問題解決をしてくれた。外からの出入りがない職場では非常識な言動が許され、被害者は泣き寝入りで退職したりしている。部長や課長職の異動があるような職場であれば、少しは解決していくと思うが…。長年、同じもの同士で働いている職場では上司も見て見ぬふりで何もしてくれない。本当に困ったときに相談できる場所を市役所にでもあると助かる	女性	30代
農業後継者がいなくなるのが心配	男性	30代
佐久市内の雇用には不満がある。常勤での仕事を得て安定した生活を送ることが、年々厳しくなっているのではないだろうか。他市との違い、佐久市の特色を出せる職場がほしい。幸せなことに風水害による災害も少ないと感じる。農業都市、特に若者に魅力のある農業を推進できないものか？他の市町村にはない商業高校に通う学生たちが県内の大学に進学し、佐久市の食を支えてほしい。佐久市の誇りは自然と医療、人とのつながりにある気がする	女性	40代
景気回復を考えてほしい	男性	40代

▽その他

この選択肢では迷うことが多くあり記入しにくかった。記述欄がないと、市政の現状・評価・将来像は見えにくいと思う	女性	20代
アンケートが難しい質問ばかりで答えられるものがあまりなかった	女性	10代
佐久市で実施している内容を全て把握できていない部分があったので、アンケートに答える上で難しい内容があった	女性	20代
このアンケートは設問が抽象的であり、更に複雑でよく分からない。答えられる人(意味の分かる人)は少ないと思う	女性	50代
項目を細分した●印を1項目として、満足・重要度を聞くとより正確なものが得られると思う。例えば、②の「地域間交流・国際交流について」においては、集落内の交流から国際的交流。交流は同じでも内容は大いに異なるのではないか。全ての間に同じような問題が含まれており、その判断材料としては大変乏しいものになると思う。故に、これまでの満足度が「どちらでもない」といった曖昧なものになってしまう	男性	70歳以上
このアンケートのように、市民の声を聴くことはとても良いことだと思う	女性	50代
アンケートの内容が、難しい部分、やっていることが分からない部分が多く答えづらい	男性	30代
質問事項が多岐にわたり、内容的に自身が把握しきれていない部分も多くあり困難だった。内容を全員が承知しているのだろうか	男性	70歳以上
アンケートが長すぎるように感じる。違いが分かりにくい質問もあるので、一般にも分かるような内容を精選していただけると答える気も起きるのではないかと思った	女性	20代
70代の年寄りにアンケートを出すより、若い人たちに回答してもらった方が佐久市の発展につながると思う	女性	70歳以上
アンケートの結果公表など行い、OPENに議論されることを願う	女性	40代
このような封書は迷惑だし負担だ。個人が分からないようにしてあるとのことだが、実際は分かるんだろう？嘘ばかりの市政だから	男性	40代